

## 序にかえて

### I

『木村定三コレクション研究報告書』第2号は「コレクター木村定三研究の基礎資料」と題して木村氏の全著作目録や茶会記録、蔵書目録を特集することとした。

2003（平成15）年の春から始まった約3000点に及ぶ寄贈作品を木村家から美術館へと移す作業が一段落し、ほっと一息ついたその年の秋口、美保子夫人から蔵に保管している木村氏の蔵書についても美術館に寄付をしたいのだがという相談を受けた。それ以前から蔵書の量がどの程度のものかを見知っていたこともあり、即答は避けた。美術館の図書の収納スペースは限られており、またその分類整理や保存管理のための人員も能力も美術館は持ち合わせていないからである。そこで芸術文化センターの、アートライブラリーを所管する部署である文化情報センターに相談を持ちかけたところ、その年の10月に快く一括して受入を承諾してもらうことができた。蔵書のコレクション名は、すでに木村家から寄贈されていた美術品が「木村定三コレクション」と呼称されていたことから、「木村定三コレクション—図書資料編一」とすることになり、翌年の5月に2回に分けてライブラリーの書庫に搬入された。それからライブラリーの司書の方々によって約半年にわたり分類整理がなされ、受入手続きが完了したのは2005（平成17）年の3月のことである。ラベル貼付などの資料装備や書庫内の専用書架への配架を終え、9月には一般の利用が開始された。話の発端からここまで2年の歳月が流れたわけだが、司書の方々には日常業務に多忙の中、木村定三氏およびそのコレクションの研究に必須の重要な資料であるという認識のもとで、黙々と作業を進めていただいたことにここであらためて感謝したい。美術館の学芸員ばかりではなく、多くの研究者がこれから多くの恩恵を受けることとなるであろう。ここではこの蔵書から受けた最初の恩恵について簡単に報告しておきたい。

### II

木村定三コレクションには岸田劉生の日本画8点が含まれている。劉生は鶴沼時代の1921（大正10）年に日本画を描き始め、関東大震災後移り住んだ京都時代や晩年に居住した鎌倉時代をとおして数多くの日本画を描き、春陽会や個展などで発表するとともに画会を興して頒布している。1924（大正13）年6月に読売新聞に発表した「私の日本画に就て」と題した文章では「私は元来は油畫が本職なのだが数年前から日本画に親しみ、今日ではその方も本職のつもりで仕事してゐる」とし、またその作品は「南畫法」と「院体風写生畫法」との二つの画法に拠るものであるとしている。劉生が遺した日本画がどれだけの数に上るかは今日まで判然とせず、また劉生筆とする日本画にはあやしげなものも含まれることから、岸田劉生研究の第一人者であり、劉生の日本画をこれまでに多く目にしてこられた浅野徹氏に作品調査をお願いした。8点の日本画は以下の通りである。

1. 「秋山隱士図」	1929年	紙本着色	125.5×23.2cm	掛幅（画題：栗）
2. 「厨房新鮮図」		紙本墨画淡彩	193.3×22.3cm	掛幅（画題：蔬菜）
3. 「秋閑小彩図」	1929年	紙本着色	125.8×31.8cm	掛幅（画題：菊・柿・葡萄）
4. 「王母千年実図」	1929年頃	紙本墨画淡彩	135.3×22.0cm	掛幅（画題：桃）
5. 「翡翠柳図」		紙本着色	134.5×33.4cm	掛幅（画題：翡翠・柳）
6. 「洛東新緑図」		紙本着色	138.0×34.0cm	掛幅（画題：風景）
7. 「村娘姿図」	1928年	紙本墨画淡彩	26.9×24.1cm	掛幅（画題：村娘）
8. 「清澄茂太郎図」（「大菩薩峠」より）		絹本着色	120.5×40.0cm	掛幅（画題：人物）

上記8点のうち1から6までは南画風の作品で、出来映えに優劣はあるものの、劉生筆として間違いはないであろうというのが浅野徹氏の見解で、7に関しても、昭和2年から4年にかけて日本棋院の発行する雑誌『棋道』の表紙を飾った作品と一連のものであろうとされた。問題は8の「清澄茂太郎図」（図1）である。波の上で鬼の面を頭上にかざして踊る裸の少年が描かれ、画面左上には「四肢婉轉如白蛇奇童裸形蒙鬼面海中奇顧擬海龍神童其名茂太郎」の贊に続き「昭和己巳六月塘芽堂劉生并題」「劉生」白文方印の落款が記されている。また内箱蓋裏には「大菩薩峠岸田劉生筆 清澄茂太郎図」の題があり、その下に判読できない5字の署名がある。題字と署名とは別人の筆跡で

あり、またいざれも劉生の字ではない。落款の書体（図2）は劉生のものとして間違はないであろうが、画題といふ浮世絵風の作柄といふ、これまでに見た劉生の日本画中に類品がないことからこれを劉生の作とすることに浅野氏は判断を留保された。

### III

2004（平成16）年の夏であったろうか、ライブラリーの書庫を覗くと未整理のまま書架に仮置きされた木村氏の蔵書が目にはいった。その多くは美術書であるが、漱石や芥川などの文学全集も並んでいた。そうした全集本のなかに孤立するようにぽつんと「大菩薩峠 第六冊 中里介山」の背表紙が見えた。手にとって表紙をめくると小林古径の机龍之介の口絵があり、頁をくると「清澄茂太郎…岸田劉生」とあり、先述の問題となった作品が口絵（図3）として掲載されているではないか。この書物は奥付をみると昭和5年3月15日に特装版として発行されており定価は3円50銭、発行所は春秋社となっている。奥付の裏の頁には第1冊から第7冊の宣伝があり、各冊の口絵作家が紹介されている。第1冊は小川芋鉢、山村耕花、河野通勢が担当し、以下石井柏亭、坂本繁二郎、池田輝方、石井鶴三、代田収一、木村武山、小林古径、岸田劉生、中村岳陵と洋画、日本画の有名画家が名を連ねている。こうした画家の選定が著者の中里介山の意向を踏まえたものであるのか、あるいは春秋社の編集サイドで決められたものであるのか、今ここで判断する材料を持ち合わせていないが、ただ第1冊の小川芋鉢に関しては、幸徳秋水、堺利彦が発行する『週間平民新聞』時代（明治36～38年）から親交があり、介山が白柳秀湖や山口孤剣らと創刊した『火鞭』（明治38年9月創刊）の表紙絵を小川芋鉢が担当していることからみても介山の意向がはたらいたものであろう。中里介山と岸田劉生との間に何らかの交流があったかどうかは不明である。ただ、『大阪毎日新聞』に連載されていた『大菩薩峠』の石井鶴三の挿絵についての感想を記者から求められ、同紙大正14（1925）年2月1日夕刊に「大菩薩峠の挿画を見て 新鮮な技法」と題して寄稿している。ただ、そのことをもって介山が劉生に特装版の口絵を依頼する根拠には乏しいであろう。むしろ、劉生と春秋社との関係の密接さに注目すべきかもしれない。劉生が昭和2年5月から6月にかけて『東京日日新聞』に連載した「新古細工銀座通」は、翌年9月に『大東京繁盛記』下町篇に収められ春秋社から刊行されている。また昭和2年に創刊され、武者小路実篤が編集人、劉生が表紙絵や挿絵を描いた雑誌『大調和』も春秋社から発行されている。昭和3年1月19日の劉生の日記には「長唄吉原雀「さうした黄菊」のところをさらつてゐたら春秋社の笛本寅君が遊びに来る。ソバなどとつて、しばらくビールで話して帰る。」とあって、春秋社とはこの頃関係が深かったことが知れる。『大菩薩峠』の口絵の依頼は春秋社からのものであった可能性が高いのではないか。

### IV

口絵は色刷木版で、原画のイメージを全く損うことなく、非常に精妙に刷り上げられている。イメージサイズは縦17.8cm横11.8cmで、原画の大きさが120.5cm×40.0cmであるから縦が約六分の一、横が四分の一の縮尺である。そのため人物の位置を原画より高い位置に布置させている。口絵を拡大コピーして、原画と比較してみたところ、書も人物の姿態、線、色彩いずれも精緻に写されていた。驚嘆すべき彫版の技術であり、刷りの技術である。紙数がないため詳述は避けるが、これは劉生がその技術に最も信頼を寄せていた伊上凡骨（1875～1933）の手になるものであろう。伊上は肉筆画を木版によって複製する技術を確立し、劉生はその『劉生图案画集』（1921年、聚英閣）をはじめ、多くの仕事を伊上に委ねているからである。最後に浮世絵風の作風についても簡単に触れておきたい。劉生は先述した石井鶴三の大菩薩峠の挿絵評で「幕末の事件をとりあつた小説に挿畫する事となつたために、勢い國貞あたりのものに近よられた事に氏の「技法」を一層確実なものとなすとともに、日本風審美を氏の仕事の上に明確に加へ得る機縁となつた事を喜ぶものである。」と書いているが、劉生自身が口絵の依頼を受けた時に同様に考えたのではないだろうか。そもそも劉生が初期肉筆浮世絵に魅せられ、多くの作品を所蔵し、また研究を重ねていたことは周知のことである。三味線箱の蓋に描いた彈琴図（大正14年、東京国立近代美術館蔵）の存在は、「清澄茂太郎図」が劉生の手になるものであることの傍証ともなる。

劉生は、おそらくは伊上凡骨によって刷られたこの口絵を見ることはなかった。年記からこの作品は昭和4年6月に描かれたことが分かるが、この年の12月20日に満州からの帰途立ち寄った徳山で客死しているからである。

### V

最後に、箱書きの署名5文字は「介山居士署」であろうということを書家の中島唯一氏にご教示いただき、またそ

これがおそらく介山その人の筆跡であることを、羽村市郷土博物館の宮沢氏からご教示いただいた。急ぎ足で、木村氏からの寄贈図書の最初の恩恵について記したが、いずれまた機会があればこのことについて詳述したい。

愛知県美術館長 牧野研一郎



図1



図2



図3

### 3. 旧木村定三氏邸宅



蔵外観



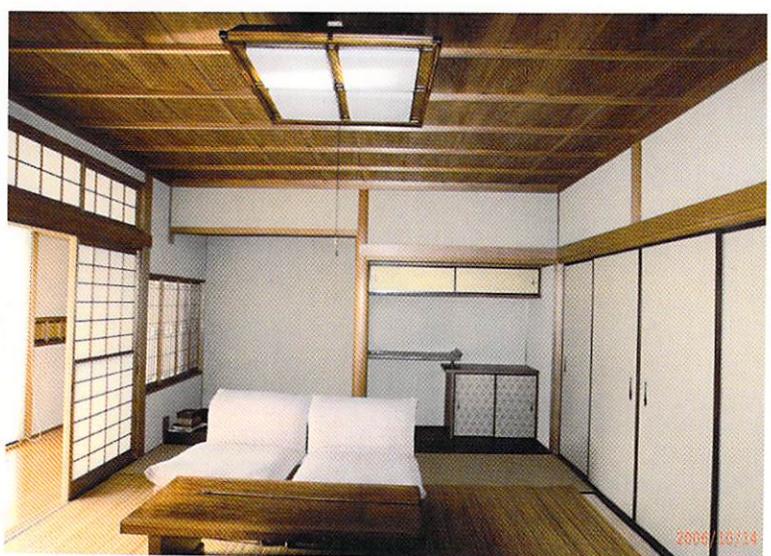
蔵外観



蔵と庭



表札



室内

## —「鵬」をめぐって—

…両眼見青天白雲遙半空中…

浦上玉堂「五言絶句」

古田浩俊

### はじめに

雲を眺めていて鳥や魚などのいろいろな形に見えたという体験は誰でももっているであろう。こうした現象を心理学ではパレイドリアpareidolia（変像）と呼ぶらしい。木村定三氏は、絵画の中に隠された別の画像を見つけ出すのを好んだことが知られている。木村氏所蔵の作品を借りたり見せてもらったりするためにご自宅を訪れる美術館関係者や学者に、作品を見せながら何の画像が隠されているのか質問したというのは、木村氏にまつわる伝説のひとつになっている。管見の限りでは、その体験を最初に活字化したのは、当時文化庁美術工芸課に奉職していた佐藤康宏氏（現東京大学教授）であり<sup>1</sup>、その後、愛知県美術館美術課長時代の牧野研一郎（現館長）もその体験を記している<sup>2</sup>。

牧野課長とともに筆者が2002年1月31日に、やがて寄贈されることになる小川芋銭の作品を預かりに木村邸を訪れた時のことである。作品を確認するために我々が《曉山雲》（表紙）を床の間に掛けた後で、木村氏からその絵に何が隠されているかという質問が同席していた人たちに出された<sup>3</sup>。筆者にはどこをどう見ても何も見えず緊張の瞬間が続いたが、既に同じ作品で同じ質問を体験していた牧野課長が、自分の過去の体験を木村氏に告げてその日の問答は終わりとなった。もしそこに、作品の借用を希望する学芸員という立場で筆者がひとりでいたならば、作品をお借りできなかっただろうことは言うまでもない。

### I 大鵬

#### 熊谷守一の日本画《大鵬》

木村氏は、自身が編集した『熊谷守一作品撰集』（1969年）に掲載した熊谷論「熊谷さんの芸術」の中で、以下のように述べている。

熊谷さんの油画に一匹の大魚が海面にはね上がっている図の「海」という作品がある。これと同じ構図の「鯤」という画題の日本画を私は所蔵している。この作品は嚴肅感、法悦感とは違う「ヌーボーとした大きさ」を持っている。ヌーボーとして大きいという感じは、中国の戦国時代の哲学者莊子がその著「莊子」の中で最高価値として鼓吹した思想で、私も嚴肅感、法悦感と優劣を決めがたいほどに価値高きものだと思う。

「莊子」の開巻一頁の「逍遙遊第一」の始めに、次のような文句がある。

北冥有魚。其名為鯤。鯤之大不知其幾千里。化而為鳥。其名為鵬。

私はこの作品を見たとき全くヌーボーとして大きいなあーと思いこの莊子の鯤を直ちに連想した。それで画題を「鯤」としてほしいと熊谷さんにお願いして箱書きをしてもらった。そして「鯤化して鵬となる」の「鵬」も描いてもらいたいと頼んだのだが、それはまだできない<sup>4</sup>。

この文章に出てくる油彩画の《海(の図)》（1957年）（p.5）、日本画の《鯤》（1958年）（p.6）は、ともに木村氏が所蔵していた作品で、現在は愛知県美術館木村定三コレクションに含まれている。また同コレクションの熊谷作品の中には「鵬」という題名の作品はなく、そのかわりに制作年不詳の日本画《大鵬》（p.7）がある<sup>5</sup>。大鵬（タイホウ、Dapeng）は鵬（おおとり、ホウPeng）の別称なので、《大鵬》は、木村氏が「熊谷さんの芸術」を執筆時には「まだできない」状態であった「鵬」に該当する作品と考えて間違いない。1969年刊行の『熊谷守一作品撰集』（以下『撰集』とする）のなかで、木村氏が「まだできない」と堂々と活字にしているのだから、この原稿を書いたのも刊行に近い時期のはずである。そうなると、《大鵬》が描かれたのは1960年代末から熊谷が没する1977年にかけての時期に限定される。熊谷は1880年生まれだから、80歳代終わりから90歳代という相当高齢の時に描かれた晩年の作品ということになる。

1 佐藤康宏「雲雨の情景—浦上玉堂のエロティシズム—」『MUSEUM』30頁。「君たち美術史家というのはだな、...」で始まる木村氏の発言の引用は、木村氏の話しぶりを忠実に再現しており、在りし日の木村氏を髣髴させることのできる貴重なテキストである。

2 牧野研一郎「木村定三コレクション観書」『木村定三コレクション述』愛知県美術館、(財)愛知県文化振興事業団、2003年、10頁。

3 木村氏によれば、画面の下から三分の一くらいの中央部、飛んでいる鳥の左の方に、人の顔（両目と口）が時計回りに90°回転したかたちで描かれているという。

4 木村定三編『熊谷守一撰集』日本経済新聞社、1969年、44頁。

5 「熊谷守一 木村定三コレクション」愛知県美術館、2004年、no.31《海の図》、no.100《鯤》、no.117《大鵬》。

### 《大鵬》と《鳶》

木村定三コレクションには《大鵬》とほぼ同じ構図で描かれた日本画《鳶》(p.4)がある。前者が45.4×51.8cmの横長なのに対して、後者は27.0×25.4cmの色紙大なので、大きさにはかなりの違いがある。《鳶》は、少ない筆数で淀みなく描かれており、落款の書き方にも勢いがある。木箱の外箱の蓋に木村氏が「貴」印を押しており(p.4)、また木村氏が『撰集』にモノクロの図版を掲載しているので、木村氏が良いと認めた作品であったことがわかる。制作年は『撰集』に記された1944年が唯一の手がかりであり、描法や落款からもこの時期の作品であろうことが確認できる。とすれば《大鵬》と《鳶》の制作には少なくとも25年以上の時間的隔たりがある。《大鵬》と《鳶》を比べたとき、いちばん目に付くのは描法の違いであるが、このことについては後で述べる。《鳶》が描かれた1944年は、木村氏が熊谷と知り合ってから6年、熊谷が「木村さん、猪飼さんには、戦争中たいへんお世話になりました」<sup>6</sup>と回想している時期にあたっている。《大鵬》と《鳶》は、モチーフや構図、墨画という技法の共通性がはっきりと認められるので、熊谷は先に描かれている《鳶》を元にして《大鵬》を描いたと考えたくなる。しかし、熊谷が《大鵬》を描いたとき、《鳶》はすでに木村氏の手元にあったのだから、『撰集』に掲載された小さな図版を見ることができたとしても、作品を直接参照することはできなかつたはずである。日本画でも油彩画でも熊谷が絵を描く場合は、スケッチにもとづいて描くのが普通なので、両者には共通のスケッチが存在しており、そのスケッチをもとに両作品とも描かれたのだと考えるのが自然であろう。

### 《鳶》と《山紅於染図》

さて、2004年に愛知県美術館で「木村定三コレクションによる熊谷守一展」を開催した際、筆者は展示されている《大鵬》を見ていてふと浦上玉堂の《山紅於染図》(p.8)<sup>7</sup>を連想した。この連想から、熊谷がこの作品を描くのに《山紅於染図》を下敷きにしたのだと単純に考えた<sup>8</sup>。しかし、《大鵬》より先に描かれた《鳶》がある以上、《鳶》と《山紅於染図》をまず比較すべきであろう。《鳶》は、画面の下半分に懸崖が、そしてその上に両翼を大きく広げてはばたく鳥が描かれている。《山紅於染図》の構図は横に三分割できる。画面下三分の一は中景を成し、真中の三分の一には遠景の山が描かれ、上の三分の一が空である。構図的には、《鳶》の懸崖が《山紅於染図》の中景に、《鳶》の鳥が《山紅於染図》の遠景の山並みに対応することになる。懸崖については、《山紅於染図》の中に源泉を見出すのは難しい。構図の上からは《山紅於染図》の中景部分ということになり、右上から左下に落ちていくという共通性は画面左下の土坡に見られるとはいえ、かなり局部的である。その土坡の右上に黒い岩のような塊がかなり目立つように描かれている<sup>9</sup>。《鳶》に対応部分を探すと、鳶の尾翼の右下、懸崖の稜線の輪郭線の中で大きな点のように描かれた部分に相当する。また、中央やや左に山稜の最低部がくる構図は、《山紅於染図》の遠景の山稜に共通している。

次に鳥であるが、もちろん《山紅於染図》には鳥は描かれていません。画面下の中央やや右寄りに、大きな土坡から高い木が3本生えている。真ん中の一番高い木の上のはうに視線を移動すると、先端で二つに分かれた左側の枝は、丸みを帯びた山の尾根へとつながっていく。この尾根の頂部分には墨がほとんどのっていないが、左右の谷へ向かう斜面は、渴筆の線と薄墨で表されている。画面に向かって左側の斜面を表している、右上から左下に向かう線と薄墨の部分は、鳥の尾に相当する。その尾根を登っていくと、二つの米点をともなった一本の長い渴筆の曲線で行き止まる。これらは鳥の胴体の輪郭と目に相当し、その少し下の右上から左下に引かれた二本の線が鳥の足になる。この曲線からは右上と左上の両方向に曲線が折り重なって、山を形作っている。この両方向に曲線が折り重なる部分は、他の部分よりも墨が多く置かれている。ちょうどこの部分が鳥の両翼に当たる。

木村氏が熊谷に《山紅於染図》を披露した際に、山並みの中に鳥の絵が隠されているといったような話をしたのかかもしれないし、あるいは木村氏の質問に対して熊谷が山並みの中に鳥がはばたいている形を見出したのかもしれない。

### 《大鵬》と《山紅於染図》

両作品とも横長の作品である。熊谷の日本画は横長のものが圧倒的に多いが、《山紅於染図》は玉堂の数少ない横長の作品のひとつである<sup>10</sup>。こうした横長のフォーマットを使うことで、《大鵬》の構図は、横に三分割できる《山紅於染図》のそれにいっそう近くなっている。更なる類似点は描法である。少なくとも描法という点では《鳶》と《山紅於染図》には共通性がほとんどない。ところが《大鵬》では、描法が《山紅於染図》にいっそう近づいている。熊谷が墨で日本画を描く場合、墨をたっぷりと筆に含ませて描くのが普通なのだが、ここでは擦れたような描き方（擦筆）

6 熊谷守一「蒼蠅」求龍堂、2004年、66頁。

7 「木村定三コレクション選」2003年、no.8：「江戸絵画 木村定三コレクション」愛知県美術館、2006年、no.96。

8 筆者はすでに両作品の関係に触れている。拙論「伝説のコレクター木村定三の存在」「気ままに絵のみち 熊谷守一」別冊太陽、小学館、2005年、132-133頁。

9 この塊の意味については、佐藤前掲論文参照のこと。

10 星野鈴は《山紅於染図》の特徴のひとつに横長の画面に描かれていることをあげ、「横長の画面には自然な視線に則した安定感と、それが横につながることから生じる解放感がある」と述べている。『水墨画の巨匠 第13巻 玉堂』講談社、1994年、88-89頁。

を取り入れている。熊谷がチビで硬くなった筆を使うのは、箱書きや簡単な手紙などを書くときであった<sup>11</sup>。また、山の表現に米点（点描）を使っている。《山紅於染図》はほとんど毛のなくなった筆を用いて、かすれた線で描いているのがひとつの特徴である。そして草木の表現に米点を多用している<sup>12</sup>。以上のことから、熊谷が《大鵬》を描くに際してはスケッチをもとにしたにしろ、《鳶》のときよりもさらに《山紅於染図》と深く関わらせて描いていることがわかる。

### 木村定三と熊谷守一

次に、熊谷の作品における《山紅於染図》の影響を考察するに際し、まずは熊谷と木村氏との関係について述べておかねばならない。二人の出会いとその後の関係については、本人たちの証言もあり、さまざまな機会で紹介されているので<sup>13</sup>、ここではその概略だけを述べておくことにする。1938年に名古屋の丸善で熊谷の日本画の展覧会「熊谷守一新作毛筆画展」が開催され、木村氏はこの時、当時まだ一般的にはほとんど名が知られていなかった熊谷の作品3点（p.9, 10）を購入した<sup>14</sup>。当時木村氏は25歳、一方の熊谷は満58歳であった。その後、熊谷が1977年に95歳で亡くなるまで、木村氏はさまざまなかたちでこの画家を支援し続けた。名古屋で展覧会がある時には木村氏の家に泊まることもあった。具体的にいつ頃どのくらいの頻度で木村家に来ていたのかは明らかではないが、木村定三コレクションには、熊谷が木村家を訪れた際に描いた作品が残されている。ひとつはタンボボを墨で描いた地袋（p.11）で、2面だけ残っているが、かつてはかなりの建具に熊谷の絵があったという。また、木村家で飼われていた犬を描いた日本画（p.11）も残されている<sup>15</sup>。このように作品からも熊谷が木村家を何度か訪れていることは確認できる。そうした際に、木村氏は自分のコレクションのうちでおそらく最も評価していたと思われる《山紅於染図》を熊谷に見せたであろうことは容易に想像がつく。そしてこの作品について熊谷に熱く語る木村氏の姿が思い浮かぶ。

### コレクションとしての《山紅於染図》

木村氏が《山紅於染図》をいつからコレクションしていたのか定かではない。確実なドキュメントとしては、昭和32（1957）年2月付けの重要文化財指定書がある。ここには所蔵者として木村氏の名前が記されているので、1957年には確実に木村氏のコレクションであったことの証明になる<sup>16</sup>。すでに書いたとおり《大鵬》は『撰集』が刊行された1969年（正確には木村氏がテキストを書いた時点）にはまだ描かれておらず、一方《山紅於染図》はすでに木村氏のコレクションに入っているわけだから、両者の影響関係を考えるにあたっての時間的な整合性は認められる。さらに、1944年作の《鳶》が《山紅於染図》をもとに描いたものならば、《山紅於染図》は1944年には木村氏のコレクションに入っていたことになる。

### 《大鵬》の制作

熊谷が木村氏から「鵬」も描いてもらいたいと頼まれたとき、さぞかしこわいがりながら困惑したであろうことが想像される。最初に引用した木村氏の文章の中に「頼んだが、まだできない」という表現がある。ここには、木村氏の完成を待望する気持ちと同時に、熊谷に対する催促の気持ちが表れている。熊谷としても木村氏にこう書かれてしまった以上は、いよいよ描かざるを得なかつたであろう。熊谷は基本的に身近な動植物を描くの得意とした画家なので、「鵬」という見たこともない伝説上の鳥を描いてくれといわれても、そうやすやすと描けなかつたのは想像に難くない。描く方としては何か参考になるようなものが欲しかったはずである。しかも木村氏といういわばお得意様からの依頼である。熊谷としては木村氏に喜んでもらえるような作品にしなくてはならないという条件がついている。それならば、木村氏が所蔵し、重要文化財にも指定されている《山紅於染図》を連想させるような作品にするのが最も都合がよいと考えたとしても不思議はない。幸いなことに四半世紀以上前に《鳶》を描くのに《山紅於染図》を参考にしていた。《大鵬》は、熊谷が古いスケッチを引っ張り出し、手元に《山紅於染図》が載った画集を開き、実作品を前にして二人で交わした会話などを思い出しながら描いた作品というのが筆者の想像である。

## II 鵬

### 大鵬茶会

生前の木村氏は何度か茶会を開いている。そのうち平成7（1995）年に催された「大鵬茶会」では、題名に「鵬」の

11 熊谷守一『へたも絵のうち』平凡社ライブラリー、平凡社、2000年、150頁。

12 熊谷が「浦上玉堂は、木炭で描いたように墨を上手に使っています。わたしにいわせると、絵の中で遊んでいる絵ですね」（熊谷守一『蒼蠅』求龍堂、2004年、71頁）というとき、画家の脳裏にあったのは《山紅於染図》をはじめとする木村氏の所蔵する玉堂の数々の作品であったのかもしれない。

13 当人による言及：熊谷『蒼蠅』63～66頁、『へたも絵のうち』145頁、木村「[私の書画遍歴20] 価値判断の物指」『南画研究』池大雅特輯20、第2巻第12号、1958年、8頁。その他：牧野研一郎「木村定三コレクションの熊谷守一」「熊谷守一 木村定三コレクション」頁なし。

14 「熊谷守一 木村定三コレクション」nos.50～52《蒲公英に蝦蟆》、《蝦蟆に蟻》、《富士山に蕃南瓜》。

15 「熊谷守一 木村定三コレクション」no.139《たんぽぽ団地袋》、no.98《犬》。

16 《山紅於染図》の木箱の中に昭和28年3月6～8日に東京美術俱楽部で開催された本山竹莊追善美術展覧会の目録が入っており、《山紅於染図》もこれに出品されている。このときすでに木村氏のコレクションに入っていたのであろう。

付く以下の作品が出されている（茶会記録p.39参照）<sup>17</sup>。

- 小川芋鉢 カッパ大鵬の図(p.12)  
志野茶碗 銘鵬(p.13)  
上田恒次 練上墨流茶碗 銘大鵬飛翔(p.14)  
原叟書 大鵬一挙九万里<sup>18</sup>(p.15)

「鵬」の名の付く作品がことごとく出されているこの茶会に、熊谷守一の《大鵬》は使われていない。熊谷はすでに亡くなっているから、木村氏の手元にはすでに《大鵬》はあったはずである。寄付の床には熊谷の「鯤の図」（《鯤》）と小川芋鉢の「カッパ大鵬の図」（《大鵬》）が掛けられた。鯤とそれが化けた大鵬の取り合わせである。木村氏は熊谷の《大鵬》を出して同じ画家の作品を2点並べるよりも、鯤ではなく「河童」が化けて鵬になったという芋鉢の作品にすることで、この茶会に使う作品に広がりをもたらすことができた。例えばエクアドル出土の人面装飾壺は、木村氏が人面を河童の顔に見立てて「河童装飾壺」と命名しているお気に入りの作品で、熊谷の《大鵬》ではなく芋鉢の「カッパ大鵬の図」（《大鵬》）だからこそ使えた作品である。

### 《志野茶碗 銘 鵬》

3,000点を超える愛知県美術館の木村定三コレクションのうち約三分の一が陶磁器である。木村氏によれば「現在（1958年：筆者注）まで大体二十年間に、書、画、陶器仏像金石に亘り数多くの物を集めました」<sup>19</sup>というから、陶磁器も古くから収集していたようである。陶磁器コレクションのうち茶碗は古今のものを合わせると300点近くある。その中で「鵬」の銘を持つ志野茶碗は、大鵬茶会の寄付で使われている。口径13-14cmの大振りの茶碗で、正面に鶴が描かれ（p.13）、正面から見て右側面に草花（p.13）、左側面に亀甲文様が描かれている<sup>20</sup>。この茶碗の箱書は熊谷守一がしている。これに限らず熊谷は、木村定三コレクションに含まれるさまざまな作品の箱書をしており、そのこと自体が木村氏と熊谷との親交の深さを物語るものである。

この茶碗に「鵬」の銘を付けたのは、所蔵者である木村氏と考えるのが自然である。それでは何故「鵬」と命銘したのであろうか。この茶碗のもつ大きさ、どっしりとした姿、赤みを帯びた色彩などが伝説の鳥である鵬を髣髴とさせたのかもしれない。しかし、胴部に描かれた草花の、左右に広がる曲線の描き方に熊谷の描く《大鵬》の両翼を連想できなくもない。例に漏れず、この茶碗も木村氏の入手時期が不明であるが、熊谷の箱書は様式的に見て晩年のものであることは間違いかろう。とすれば、木村氏がこの志野茶碗の草木の表現に熊谷に描いてもらった大鵬を見て、銘を鵬にしたと考えてもよさそうである。

大鵬茶会に掛けられた覚々齋原叟の書「大鵬一挙九万里」にあるとおり、鵬は九万里の距離をひと飛びするという。『莊子』に書かれたこの話には、壮大な世界観が表れている。《志野茶碗 銘 鵬》に見出された鵬は、茶碗という一つの世界を飛翔しているかのようである。

### 結語

木村定三コレクションのなかから、「鵬」というキーワードを軸にいくつかの作品についての関連を指摘し、筆者なりの推論を試みた。今後の調査・研究によって、より多くの情報が収集されれば、おのずとこの試論に修正が加えられたり、否定されたりする部分も出てくるであろう。この試論が木村定三コレクション研究のための一つのたたき台になればよいと思っている。

木村氏は自身のコレクションの中にさまざまな変像（パレイドリア）を見出した。変像が生まれる状況を想像してもらいたい。雲が別の形に見えてくるには、ある程度の時間をかけて見続けなくてはならない。木村氏にしても作品の中に別の形象を見つけ出すには、それなりの時間がかかったはずである。木村氏は作品をコレクションすることで、他の誰よりも長くその作品と向き合う時間をもつことができ、実際に誰よりも長い時間をかけて作品を見ていたであろう。木村氏にとって重要なのは人間が創り出した作品そのものであり、作品をめぐる論は二の次であった。木村氏が質問を通じて来訪者に伝えたかったのは、美術に関わる人間にとて最も基本的な、「作品をよく見る」という姿勢であったのだと筆者は解釈している。

17 「特別企画展 愛知県美術館所蔵 木村定三コレクションの茶陶」展（愛知県陶磁資料館、2006年）で再現された。同展図録、愛知県陶磁資料館学芸部芸課編『茶陶 木村定三コレクション』（愛知県美術館、2006年）の差込み参照のこと。

18 「鵬之徙於南冥也、水擊三千里、搏扶搖而上者九萬里」〔鵬の南冥に徙（うつ）るや、水の擊すること三千里、扶搖（ふえう）に搏（はう）ちて上ること九萬里〕『莊子』逍遙遊篇第一

19 木村定三、前掲。

20 『茶陶 木村定三コレクション』no.4。ビデオ番組『木村定三コレクション—感銘を求める旅—』（愛知県美術館、2006年）に回転映像が収録されている。

## 2. 作品画像



熊谷 守一 《鶴》 1944年



箱書 「貴」印



熊谷 守一 《海の図》 1957年



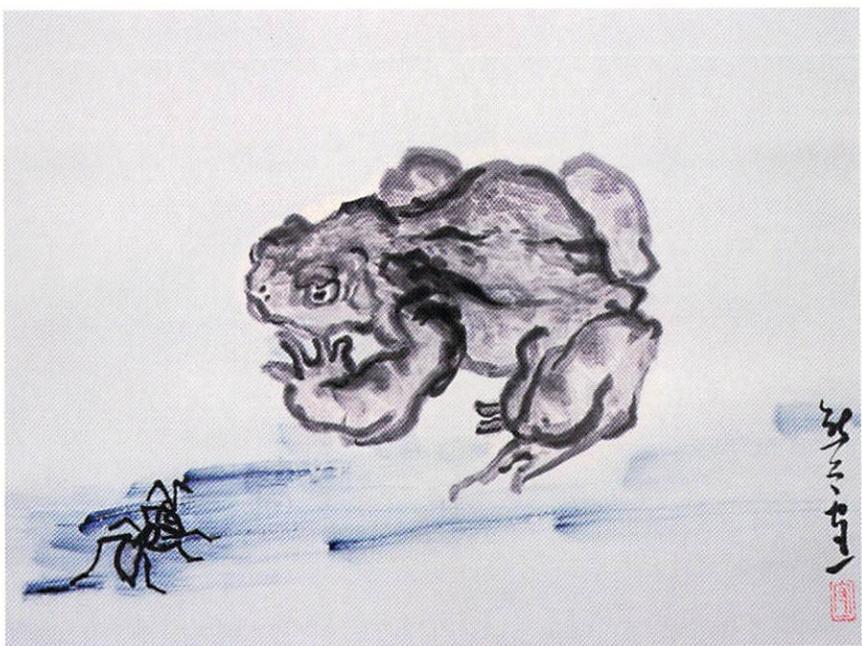
熊谷 守一 《鯤》 1958年



熊谷 守一 《大鵬》 制作年不詳



浦上 玉堂 《山紅於染図》 19世紀初 重要文化財



熊谷 守一 《蝦蟆に蟻》 1938年



熊谷 守一 《蒲公英に蝦蟆》 1938年



熊谷 守一 《富士山に蕃南瓜》 1938年



熊谷 守一 《たんぽぽ図地袋》 制作年不詳



熊谷 守一 《犬》 1958年



小川 芋錢 《大鵬》 1937年



《志野茶碗 銘 鵬》 16世紀

(正面 橋)

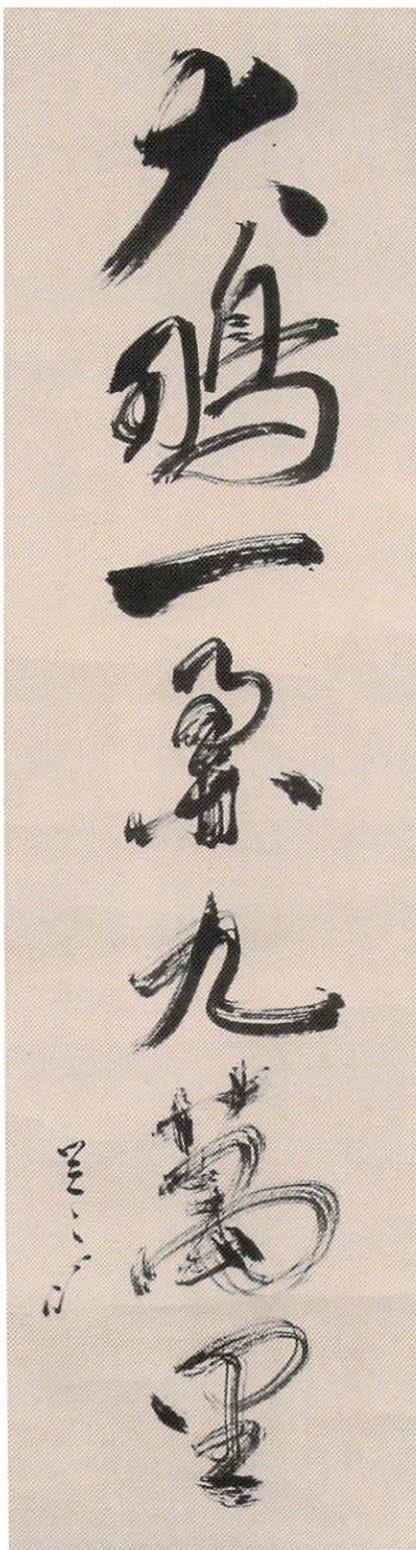


《志野茶碗 銘 鵬》

(右側面 草)



上田 恒次 《練上墨流茶碗 銘 大鵬飛翔》 1975年頃



原叟宗左 《大鵬一舉九萬里》

江戸時代前期一中期（17—18世紀）

## 1. 木村定三氏略歴

大正2年(1913年)3月1日 木村定治郎、とく夫妻の三男として愛知県に生まれる。

旧制第八高等学校（現名古屋大学）を経て東京帝国大学に入学。

昭和10年 高等文官試験行政科合格。

昭和11年 東京帝国大学法学部政治学科卒業。

同校卒業後直ちに家業の不動産管理に従事する。

昭和41年 大名古屋建物株式会社を設立し、社長に就任する。

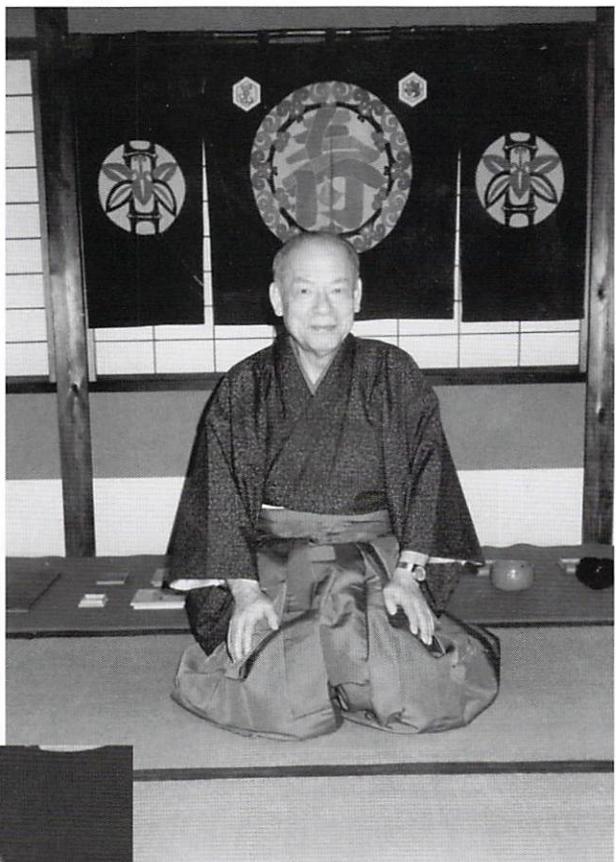
仕事の傍ら美術の研究に努め、昭和13年以来画家の熊谷守一の親交を得、昭和44年には日本経済新聞社より『熊谷守一作品撰集』を上梓した。

平成15年1月21日 没 享年89才

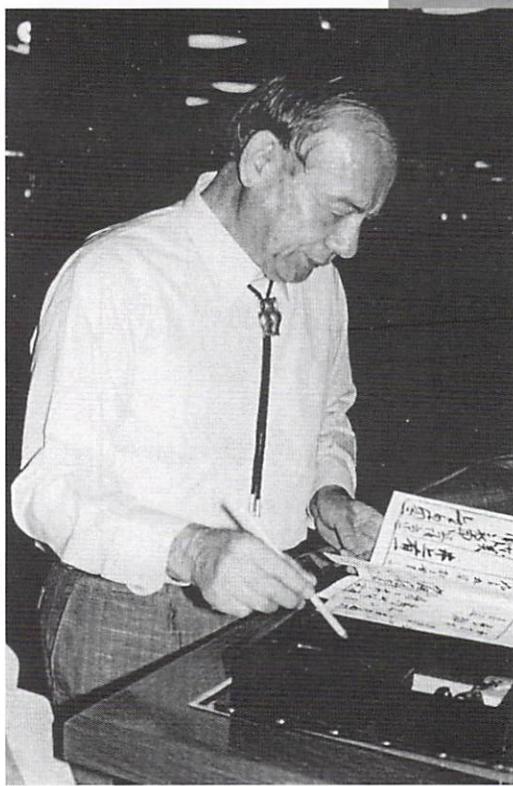
#### 4. 木村定三氏



1986年3月



茶会にて



須田剋太個展会場にて

## 2. 木村定三氏関連著作目録

### 1. 木村定三氏の著作

「私の書画遍歴20 價値判断の物語」  
『南画研究20 池大雅特集 第2巻 第12号』1958年

熊谷守一

「ピカソと熊谷」  
『芸術新潮』1958年12月、東京、新潮社

「熊谷守一さんの芸術」  
『三彩』1964年2月、No.170、pp.28-35、東京、三彩

『熊谷守一作品撰集』(編者)  
「純粹度ナインナイン」1969年、制作：日本経済新聞社、発売  
：大阪フォルム画廊

「生誕九十年記念『熊谷守一展』に祝して」  
『生誕九十年記念 熊谷守一展』図録、1969年、主催：毎日新聞社、会場：大阪心斎橋・大丸

「熊谷さんの人間像」(再録)  
『熊谷守一展』図録、1971年、京都・祇園画廊

「熊谷守一の人と芸術 93歳の仙境」  
『新美術新聞』1972年11月1日

「巨匠100人展 出品作と私：伸餅 熊谷守一」  
『朝日新聞』1974年10月23日夕刊

「超俗の巨匠・画業八〇年 熊谷守一展から③ ヒゲはいらぬ」  
『毎日新聞』1976年10月6日夕刊

「生誕100年記念『熊谷守一展』に寄す」  
『生誕100年記念 熊谷守一展』図録、1979年、主催：サンケイ新聞社、会場：阪神百貨店8階催場

「熊谷守一の書」  
『書 熊谷守一』(監修) 神無書房、1980年、pp.3-7

「宇宙に遊ぶ童心 2」  
『読売新聞』東海版1991年10月23日

小川芋銭  
「巨匠100人展 出品作と私：若葉にむさるる木精 小川芋銭」  
『朝日新聞』1974年10月23日夕刊

香月泰男  
「香月泰男論」  
『香月泰男作品集』ギャルリーユマニテ、1979年、p.212

長谷川利行

「長谷川利行の芸術」  
『長谷川利行展』図録、1979年、主催：中日新聞社、会場：名古屋松坂屋北館1階催事場

上司海雲

「上司海雲さんの書」  
『壇法師海雲』、1980年、奈良、上司海雲追悼記刊行会

須田剋太

「大愚 須田剋太」  
『須田剋太展』図録、1983年、東京日本橋三越6階美術画廊  
(1984年、名古屋丸栄スカイル8階画廊、一部修正)

「大賢大愚一人横綱 須田剋太」

『須田剋太展』図録、1988年、名古屋丸栄スカイル8階画廊

桜井陽司

「桜井陽司さんと私」  
『桜井陽司新作展』招待状、1992年5月、名古屋・ギャラリー審美

### 2. 木村定三氏について書かれた著作

「なごや診断 第1部 気質5 収集哲学」  
掲載誌不明、1972年8月28日と記入あり

「楓石付／櫻 名古屋市 木村定三」(銘風盆栽展出品作掲載)

『銘風盆栽展記念帖』、1973年、p.80、主催：中部盆栽組合、会場：名古屋・吹上ホール

「さつき(晃山) 名古屋市 木村定三」(銘風盆栽展出品作掲載)

『銘風盆栽展記念帖』、1975年、p.152、主催：中部盆栽組合、会場：名古屋・吹上ホール

「お庭拌見 185 名古屋市東区主税町 木村定三氏庭園」

『サンデー毎日』、1976年8月15日、東京、毎日新聞社

熊谷守一

『へたも絵のうち』1971年、日本経済新聞社(初出「私の履歴書」「日本経済新聞」)／2000年、平凡社ライブラリー  
『蒼蠅』1976年、求龍堂／2004年、求龍堂

岩田安弘

篠原弘明著、「炎の父子：岩田渕山・安弘伝」、2005年、名古屋、中日新聞社

### 3. 茶会記録

昭和48(1973)年3月4日 利休流無作法茶会

場所 某私邸

#### 招待文（主旨）

拝啓 立春も過ぎ梅一輪づつの暖かさを楽しむ季節と相成り、貴家益々御清栄のこと、御慶び申し上げます。

さて 小生 利休当初の茶道に還り、あくまでも厳しさに徹し乍ら皮肉とユーモア味に富んだ固苦しさのない気楽な茶会を催したいと思いまして、某氏の茶席を御借りして「利休流無作法茶会」と名づけ皆様方を御招待させて頂く次第であります。

何卒御多忙中のこと、は存じますが、一刻を御割きくださいまして御出席くださるよう御願い申し上げます。

#### 会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村 定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名（ ）は調査中	備考
1	玄関	置物	フレンチ・カンカン 加藤孝一作	M749, 加藤孝一, フレンチカンカン	
2	玄関	置物	こけし二体 佐藤丑三作	M1613, 佐藤丑三, こけし	
2	玄関	置物	佐藤秀一作	M1613, 佐藤秀一, こけし	
3	寄付	床	榜良俳画 うっかりと文のかしくに釣り出され	M2025, 三浦榜良, 恋文図 自画贊	
4	寄付	床脇	室町時代蒔繪太鼓胴	M1250, 蜷蛤蜘蛛菓蒔繪太鼓胴	
5	寄付	瓶掛	朝鮮飯斗	M1240, (青磁三足香炉)	
6	寄付	野菜缶	南鏡 一望齋作		
7	寄付	振出し	織部耳附	M2234, (織部振出 矢燕絵)	
8	寄付	汲出し	模安南蜻蛉 米禽作		
9	寄付	盆	唐物黒	M1591, 黒漆塗輪花盆	
10	寄付	貞盆	行李形	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆	
11	寄付	巻煙草入	安南小壺	M2244, (安南染付花鳥文落葉小壺)	
12	寄付	煙草	ピース	-	
13	寄付	煙草	ホーブ	-	
14	寄付	灰皿	壺の蓋 銘水玉 美濃伊賀	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆(美濃伊賀灰皿 銘水玉)	
15	本席	床	大雅堂書 檻下千株桃李	M1814, 池大雅, 檻下千株桃李	
16	本席	花入	杉木晋齋 句銘五千石	M1279, (杉木晋齋), (舟形花入)	
17	本席	花	菜の花	-	
18	本席	釜	富士形 松梅地紋 名越家昌作	M1154, (越前芦屋富士形釜 環付遠山 松梅図)	
19	本席	炉縁	澤栗	M1535, (沢栗 濑本坊 什炉縁)	
20	本席	香合	太鼓 赤膚焼 木白作	M1496, (奥田木白), (色絵太鼓香合)	
21	本席	手指	烏帽子形 備前尹部	M1196, (備前えぼし形手指)	
22	本席	茶器	嵯峨棗	M1425, 桐紋散枝垂; M1426, 枝垂桜時絵棗; M1427, 藤蔓絵寸切茶器	未同定
23	本席	茶器	古伊万里 六角花籠図小壺	M1411, (古九谷花籠文六角茶器)	
24	本席	茶碗	黒織部 銘菱餅 十作佐助作	M546, (黒織部茶碗 銘菱餅)	
25	本席	茶碗	青磁天目茶碗 銘みどり貝 木米作	M815, (青木木米), (青磁天目茶碗 銘みどり貝)	
26	本席	茶杓	妙心齊共筒 銘ヨコ笛 一燈、即中齊箱	M2835, (天然宗左), (茶杓 銘横笛)	
27	本席	建水	鐵鉢 鎌倉時代銀象眼	M1376, (銀象眼鉢建水)	
28	本席	蓋置	美濃伊賀 銘三ツ人形	M1429, (美濃伊賀蓋置 銘三人形)	
29	本席	菓子	銘ひな祭り 万年堂製	-	
30	本席	菓子器	安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
31	点心席	床	青木蒲堂筆 上己雄人形図 共箱	M1755, 青木蒲堂, 雄人形図	
32	点心席	点心	志ら玉担当	-	

昭和50(1975)年5月5日 利休流無作法茶会

場所 志ら玉 (民芸料理)

#### 招待文 (趣旨)

拝啓 目に若葉、山ほと、ぎず、初鰯、空には高く鯉のぼりの活気に満ちた好季節と相成り、貴家益々御清栄のこと、御慶び申し上げます。

さて 千家にて三大宗匠を選べば、利休、宗旦、原叟であることには何人も異論の無いこと、存じます。しかるに古来原叟忌の催されないのは誠に遺憾に耐えません。原叟宗匠の命日は、正確には六月二十五日ですが、忌日を五月五日に変更させていたゞき、不肖私が原叟忌を兼ねて「子供の日茶会」別名「ディズニーランド茶会」を催したく思います。

当日は連休の最後の日で皆様には御支障御疲れもあること、存じますが、何卒御出席賜りますよう御願い申し上げます。

#### 会記

			会記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ( )は調査中	備考
1	袴付	軸	柳南画賛 兎の餅つき図 かち軍祝ひ祝ひてたつ年は 兎の餅をつきぬ御代かな	M511, 岡本柳南, 兎の餅つき	
2	袴付	花入	砲弾 銘 勝閥		
3	袴付	花	時のもの	-	
4	袴付	置物	テラコッタ「コーラス」加藤孝一作	M764, 加藤孝一, コーラス; M2629, 加藤孝一, コーラス	未同定
5	寄付	軸	熊谷守一 河童図	JJ200200043000, 熊谷守一, 河童	
6	寄付	煙草盆	行李形	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆	
7	寄付	煙草入	志野織部	M2236, (志野織部 矢・小禽図火入れ《巻煙草入》)	
8	寄付	煙草	ピース	-	
9	寄付	煙草	ホーブ	-	
10	寄付	灰皿	壺の蓋 銘水玉	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆(美濃伊賀灰皿 銘水玉)	
11	寄付	床脇	古伊万里 龍宮城大皿	M1717, (古伊万里龍宮城大皿)	
12	献茶席	天目茶碗	徳川家伝来 天目茶碗		
13	献茶席	天目台	根来輪花天目台	M1136, 朱漆塗輪花天目台	
14	献茶席	卓	高麗時代 諸仏銅出青銅獅子足卓	M641, (青銅大方広仏華嚴經卓)	
15	献茶席	香炉	銀象眼铁香炉	M1370, (銀象眼三童子文鉄香炉)	
16	献茶席	香合	鎌倉彫香合 浦島図	M1496, 恵比寿図鎌倉彫香合	
17	献茶席	華瓶	古伊万里華瓶	M1262, 興州染付花文花入	
18	献茶席	燭台	七官青磁燭台	M2311, (青磁七官人燭台)	
19	本席	軸	原叟 大鵬一擧九万里 不見斎箱	M2068, 原叟宗左, 一行書「大鵬一擧九万里」	
20	本席	花入	古備前船德利 銘大盤石	M1273, 備前花入 銘大盤石	
21	本席	花	時のもの	-	
22	本席	釜	延元二年六月 日銘	M1152, (釜)	
23	本席	風炉	唐銅乙御前象鼻脚 清淨作 大西淨長箱	M1148, (大西淨清), (唐銅乙御前風炉 五徳付)	
24	本席	敷瓦	古志野	M1168, (古志野敷瓦)	
25	本席	香合	原叟手造 銘玉手箱 了々齊箱	M1512, (原叟宗左), (赤楽玉手箱香合)	
26	本席	水指	安南絞手角形	M1199, (染付耳付水指)	
27	本席	茶壺	古薩摩	M1417, (古薩摩色絵振出)	
28	本席	茶器	古備前 原叟手造赤楽蓋添 銘チョロケン 如心斎箱	M1419, 備前茶器 銘チョロケン	
29	本席	茶器	古志野茶器	M1408, (志野四方茶器 シマ柿蓋); M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)	未同定
30	本席	茶碗	原叟手造赤楽富士茶碗 啼啄齊箱		
31	本席	茶碗	黒織部日の丸茶碗		

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名（）は調査中	備 考
32	本席	茶碗	高麗堅手茶碗 銘 駆競べ		
33	本席	茶杓	原叟共筒 銘 亀のよわひ	M2489, (原叟宗左), (茶杓 銘亀齡)	
34	本席	茶杓	普齊共筒 銘 カチカチ山	M2486, (杉木普齋), (茶杓 銘カチカチ山)	
35	本席	建水	ベルシャ硝子		
36	本席	蓋置	米禽 青磁二猿太平楽		
37	本席	菓子器	源内焼 日本列島図角鉢	M2374, 緑釉日本地図角鉢	
38	本席	茶	銘 初昔 升半	-	
39	本席	菓子	銘 玉手箱 万年堂製	-	
40	点心席	軸	伊藤若冲 六歌仙戯画	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
41	点心席	床脇	平戸焼 福助水滴	M1635, (平戸焼三福人舟乗り銚子 宝小袋皿蓋)	
42	点心席	点心	志ら玉担当	-	

昭和53(1978)年6月6日 卒軒流無作法茶会

場所 志ら玉 (民芸料理)

#### 招待文 (主旨)

拝啓 若葉に蒸さる、活氣ある好季節と相成り、貴家益々御清栄のこと、御慶び申し上げます。

さて 古来我國では数字がかさなる年令を自祝する慣例があります。百十一才の皇壽を初めとして、九九、八八、七七を白壽、米壽 喜壽と稱して祝うことは皆様御存知の通りであります。私は今年六十六才となりましたが、六六を祝う言葉が未だ無いのは片手落と思い、いろいろ考案の末「卒壽」という言葉を考え出しました。

小学生も六年経てば卒業して中学生となるが如く、六十の手習より六年もすぎれば何事をも一應は卒業しなければならないと自戒の意味をこめたつもりです。

については 六月六日に「ほと、ぎす茶会」を催したく思います。皆様には御多忙中恐縮に存じますが何卒御出席賜りますよう御願い申し上げます。尚目の良い方は、五声六声のほと、ぎすの鳴声を聞いて頂けること、思います。

#### 会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	本村 定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ( )は調査中	備 考
1	寄付	床	熊谷守一筆 緑陰喫茶聞鶯声	M220, 熊谷守一, 緑陰喫茶聞鶯声	
2	寄付	香合	唐物青貝 銘市女笠	M1505, 螺鈿牡丹文香合	
3	寄付	茶碗	釘彫伊羅保 銘緑陰	M565, 釘彫伊羅保茶碗 銘緑陰	
4	寄付	茶杓	杉木晋齊 共簡 銘かまきり 蟾蜍のおのれはよしと思へども茶道流者はさぞ おかしかろ	M2834, (杉木晋齊), (茶杓 銘カマキリ)	
5	寄付	真盆	行李形	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆	
6	寄付	巻煙草入	志野織部	M2236, (志野織部 矢・小禽図火入れ《巻煙草入》)	
7	寄付	煙草	ピース	-	
8	寄付	煙草	ホーブ	-	
9	寄付	灰皿	美濃伊賀壺の蓋 銘水玉	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆(美濃伊賀灰皿 銘水玉)	
10	寄付	風炉前瓦	柴田勝家紋(柴田藤) 卒軒描之		
11	本席	床	蕉村俳画 ほと、ぎすに紫陽花図 岩くらの狂女恋せよほと、ぎす	JJ200200031000, 与謝蕉村, 紫陽花にほととぎす図 自画贊	
12	本席	花入	加藤民吉 染付高环形 銘破れ傘	M1260, (加藤民吉), (祥瑞高环形花器)	
13	本席	花	ときのもの	-	
14	本席	釜	初代寒雉 雲龍釜 高橋因幡箱	M1249, (寒雉徳翁《初代》), (銀付鬼面釜《玉取雲龍釜》)	
15	本席	風炉	南蛮割れ壺 銘柴田		
16	本席	手指	備前伊部 金重彦左衛門作(窯印あり)	M1197, (備前字部四方形水指 銘鶴部家)	
17	本席	茶壺	古薩摩	M1417, (古薩摩色絵振出)	
18	本席	茶器	古志野 杜若に面高図	M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)	未同定
19	本席	茶碗	と、や	M569, (斗々屋茶碗 銘赤とんぼ); M570, (斗々屋茶碗); M575, (斗々屋茶碗); M576, 斗々屋茶碗 銘閑寂	未同定
20	本席	茶碗	茂三	M559, 御本茂三茶碗	
21	本席	茶碗	御本三島 日本晴れテッペンカケタカほと、ぎす 卒軒箱	M1348, (御本三島三角鉢)	
22	本席	建水	ペルシャ硝子		
23	本席	蓋置	庸軒在銘	M1433, (藤村庸軒), (竹蓋置 銘汐干)	
24	本席	茶	初昔 升半詰	-	
25	本席	菓子	青梅 万年堂	-	
26	本席	菓子器	古志野角鉢 柴垣に朝顔図	M1360, (志野朝顔図角鉢)	
27	本席	菓子器	古瀬戸角鉢 あやめ図	M1334, (古瀬戸始釉角鉢)	
28	点心席	軸	青木蒲堂筆 紙(タダス)の森図	M1757, 青木蒲堂, 紙の森真景図	
29	点心席	軸	富田溪仙筆 太夫出口柳図		
30	点心席	酒器	古志野天啓染付替蓋	M1233, (絵志野銚子水注)	
31	点心席	点心	志ら玉担当	-	

昭和57(1982)年5月5日 天下太平群仙遊樂茶会

場所 志ら玉 (民芸料理)

### 招待文 (主旨)

拝啓 目に若葉、山ほとゝぎす、初鰯、空には高く鯉のぼりの活気に満ちた好季節と相成り、貴家益々御清栄のこと、御慶び申し上げます。

然るに目を一轉して、世間を見渡せば、やれ「貿易摩擦」だ、「防衛力増強」だ、「グリーン・カード」だと物情騒然、世は正に不景氣風が吹き荒れています。

については、この際古今東西の群仙を招來して、皆様と共に喫茶遊樂し、不景氣風を吹き拂ふ、「天下太平群仙遊樂茶会」を催しますので、何卒御出席賜りますよう御願い申し上げます。

### 会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ( )は調査中	備考
1	寄付	軸	須田赳太筆 天下太平群仙遊樂	M2096, 須田赳太, 天下太平群仙遊樂	
2	寄付	香合	青貝「靜」文字 小太鼓形香合	M1491, 「靜」字螺鈿香合	
3	寄付	香合	無地キンマ 兜形香合	M1504, 朱漆塗兜形香合	
4	寄付	茶杓	如意齊共筒 銘ヨコ笛	M2835, (天然宗左), (茶杓 銘横笛)	
5	寄付	茶碗	古山子作 斑唐津 銘 白色尉	M765, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘白色尉	
6	寄付	茶碗	古山子作 種子島 銘 黒色尉	M528, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘黒色尉	
7	寄付	茶碗	古山子作 斑唐津 銘 中將	M523, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘中將	
9	寄付	茶碗	古山子作 刷毛目 銘 留守觀音	M537, 小山富士夫, 刷毛目茶碗 銘留守觀音	
10	寄付	茶碗	古山子作 種子島 銘 老子	M536, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘老子	
11	寄付	茶碗	古山子作 種子島 銘 醉李白	M529, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘醉李白	
12	寄付	茶碗	古山子作 種子島 銘 三笠山	M527, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘三笠山	
13	寄付	茶碗	古山子作 斑唐津 銘 ローレライ	M521, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘ローレライ	
14	寄付	茶碗	古山子作 種子島 銘 黒主	M535, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘黒主	
15	寄付	茶碗	古山子作 朝鮮唐津 銘 河伯	M520, 小山富士夫, 朝鮮唐津茶碗 銘河伯(童)	
16	寄付	巻煙草入	一闇人椀 南米エクアドル	M1453, (エクアドル人面装飾碗)	
17	寄付	巻煙草立	自然木		
18	寄付	灰皿	李朝鉄砂画壺	M2297, (鉄砂花文壺)	
19	寄付	煙草	モア	-	
20	寄付	煙草	ピース	-	
21	寄付	太鼓	カメリーン アフリカ中部西海岸	M615, (太鼓)	
22	中次	軸	辛軒短冊 利休にも聞く耳かさぬカッパかな		
23	中次	置物	河童裝飾壺 南米エクアドル	FA200200005000, 人面装飾壺	
24	本席	軸	大雅堂 寒山拾得図	M1816, 伝池大雅, 寒山拾得図	
25	本席	花入	加藤民吉 模安南 下蕉形 鶴波図 在銘在印	M1270, 加藤民吉, 染付鶴波図花入	
26	本席	花	時のもの	-	
27	本席	釜	古芦屋 巢父、許由 地文 富士形羽釜 庄兵衛箱	M1150, (古芦屋富士形羽釜 許由巢父図)	
28	本席	風炉	三國新羅 耳附祭器焼物	M1735, (三国新羅大香炉)	
29	本席	水指	備前伊部 烏帽子形	M1196, (備前えぼし形水指)	
30	本席	茶器	時代八櫻花菖絵中棗	M1423, 紫陽花菖絵棗	
31	本席	茶器	古志野 春蒲、面高図	M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)	未同定
32	本席	茶碗	安南 天下安樂ノ文字アリ	M568, (天下安樂花鳥童子文茶碗)	
33	本席	茶碗	古山子 粉引 銘 葉平		
34	本席	茶碗	古山子 種子島 銘 小町		
35	本席	建水	ペルシャ硝子		
36	本席	蓋置	黄瀬戸 仙人囲碁 正木作 在銘在印	M1432, (黄瀬戸蓋置 仙人囲碁)	
37	本席	菓子器	九谷長方鉢 豊干、虎図	M1485, (九谷焼豊干に虎図長方鉢)	
38	本席	菓子器	安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
39	本席	茶	初昔 升半詰	-	
40	本席	菓子	仙桃 万年堂製	-	
41	点心席	軸	若冲 六歌仙戲画	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
42	点心席	花入	古伊万里徳利 紫式部 歌	M1263, (古伊万里染付和歌文徳利)	
43	点心席	酒器	古志野、天啓染附仙人囲碁	M1233, (絵志野鏡子水注)	
44	点心席	点心	志ら玉担当	-	

昭和60(1985)年4月29日 丑年に因む茶会

場所 志ら玉 (民芸料理)

招待文 (主旨)

拝啓 連日天候不順の長雨に悩まされた三月も過ぎ、漸く桜前線の東進と共に活気ある四月と相成り、貴家益々御清栄のことと御慶び申し上げます。

さて、私も去る三月一日に、御蔭さまにて丑年の第七回目の誕生日をすませました。ついては自祝のしるしとして「丑年に因む茶会」を同じく丑年であられる陛下の御長寿にあやかって、四月二十九日の天皇誕生日に催したく思います。

当日は連休日で、皆様にはいろいろと御支障もあることと存じますが、何卒出席くださるよう御願い申し上げます。

会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ( )は調査中	備考
1	寄付	軸	近衛信尹筆 渡唐天神図 賛 唐衣おらで北野の神ぞとは袖にもちたる梅 にてもしぬ	M2143, 近衛信尹, 渡唐天神図 自画賛	
2	寄付	香合	唐墨 小川破笠作在銘	M1507, 古墨蒔絵香合	
3	寄付	茶杓	杉本晋齋 共筒 鉢 かまきり 玄々齋箱 蠍螂のおのははよしと思へども茶道流者はさぞ おかしかろ	M2834, (杉本晋齋), (茶杓 銘カマキリ)	
4	寄付	巻煙草入	高麗青磁 卒軒銘予鷹	M1371, (青磁象嵌雲鶴文香炉)	
5	寄付	巻煙草立	自然木		
6	寄付	灰皿	美濃伊賀 守一銘 水玉	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆(美濃伊賀灰皿 銘水玉)	
7	寄付	煙草	モア	-	
8	寄付	煙草	ピース	-	
9	中次	軸	卒軒短冊 露佛い鼠にさせてえとの牛太刀持ち虎で土俵入り		
10	中次	置物	漢時代 錫の牛		
11	中次	置物	唐時代 銀の牛	M2519, (銀製 牛)	
12	中次	置物	徳川時代 原叟作鉄牛 不識齋箱		
13	中次	置物	木目込人形 福助	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆(木目込福人形)	
14	本席	輪	清嚴筆 大運生	M2156, 清嚴宗渭, 墨跡(三大字)	
15	本席	花入	備前耳付	M1269, (尹部耳付置花生)	
16	本席	花	時のもの	-	
17	本席	釜	古芦屋 巣父、許由地文 富士形羽釜 庄兵衛箱	M1150, (古芦屋富士形羽釜 許由巢父図)	
18	本席	炉縁	澤栗 澄本坊什器	M1535, (沢栗 澄本坊 什炉縁)	
19	本席	手指	高麗 刷毛三島耳付	M1185, 刷毛目耳付手指	
20	本席	茶器	古九谷 六角花籠ノ図	M1411, (古九谷花籠文六角茶器)	
21	本席	茶碗	安南 上和樂下睦ノ文字アリ	M550, (安南文字入茶碗)	
22	本席	茶碗	萩筆洗型	M578, 萩筆洗形茶碗	
23	本席	建水	伊部	M1373, (伊部建水)	
24	本席	蓋置	古伊賀	M1374, (伊賀蓋置)	
25	本席	菓子器	手付志野織部鉢	M1337, (志野織部巻物絵角手鉢)	
26	本席	菓子器	安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
27	本席	菓子器	天啓染付牛の図平鉢	M1351, 赤絵群牛図皿	
28	本席	茶	初昔 升半詰	-	
29	本席	菓子	唐衣 川口屋謹製	-	
30	点心席	軸	熊谷守一画 牛	JJ200200040000, 熊谷守一, 牛	
31	点心席	軸	須田魁太書 牛歩逕々踏大地	M446, 須田魁太, 牛歩逕々踏大地	
32	点心席	酒器	天啓染付仙人図蓋古志野酒次	M1233, (絵志野銚子水注)	
33	点心席	酒器	吉伊万里龟甲文酒瓶	M1624, 色絵龟甲文角瓶	
34	点心席	点心	志ら玉担當	-	

昭和62(1987)年10月11日 上飯田小茶会

場所 志ら玉 (民芸料理)

#### 招待文 (主旨)

拝啓 九月とは云え連日暑さ厳しき折柄、貴家益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年は豊太閤が催した「北野大茶会」から満四百年に当るのを記念して、上飯田の「志ら玉」にて、「上飯田小茶会」を来る十月十一日に開催したく思います。

当日は連休日で、皆様にはいろいろとおさしつかえもあることと存じますが、何卒出席くださるようお願い申し上げます。

#### 会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ( )は調査中	備考
1	寄付	軸	浮田一恵齊筆 北野大茶会図		
2	寄付	香合	青磁扇形 赤星家傳来	M1503, (青磁扇香合)	
3	寄付	茶杓	瀬田掃部 共筒在印 宗參箱	M2487, (瀬田掃部), (茶杓)	
4	寄付	茶碗	茂エ門作赤織部 惺齊銘 唐橋	M811, (織部茶碗 銘唐橋)	
5	寄付	茶碗	黒織部日の丸茶碗		
6	寄付	茶碗	景次作古瀬戸茶碗 守一銘 ひまわり	M545, (加藤景次), (茶碗 銘ひまわり)	
7	寄付	茶器	金林寺秋草模様 嵌峨瓈	M1427, 藤苺絵寸切茶器	
8	寄付	釜鑊	象眼入鉄くつわ鑊 清玄作 大西極	M1245, (鉄巒鑊)	
9	中次	軸	六瓢庵作短冊 太閤は景氣が良いか千瓢草我は足り知る六瓢草		
10	中次	置物	六瓢箪	M2376, (瓢6個)	
11	本席	軸	寂巖筆 乾坤一草亭 守一箱	M2059, 寂巖, 一行書	
12	本席	花入	スペイン古窯 取手付緑釉酒壺	M1709, 緑釉手付瓶	
13	本席	花	時のもの	-	
14	本席	釜	御釜 三齐公農閣より拝領	M1248, (大耳御釜)	
15	本席	炉縁	澤栗 澄本坊什器	M1535, (沢栗 澄本坊 什炉縁)	
16	本席	水指	信楽三ツ足 磨々斎箱	M1200, 信楽三足水指	
17	本席	茶器	四方古志野	M1408, (志野四方茶器 シマ柿蓋); M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)	
18	本席	茶碗	黒織部 銘 唐人笠	M560, (黒織部茶碗 銘唐人笠)	
19	本席	茶碗	安南 守一銘 入舟	M551, 安南茶碗 銘入舟	
20	本席	建水	クメール 黄瀬戸風竹根形 銘 撃竹一聲	M1377, 灰釉建水 銘撃竹一聲	
21	本席	蓋置	杉木晋齊作 銘 三休	M1434, (竹蓋置 銘三休)	
22	本席	菓子器	白オランダ 輪花大鉢	M1548, 白釉輪花鉢	
23	本席	菓子器	古染付 六角形	M1321, 古染付六角鉢	
24	本席	茶	初昔 升半詰	-	
25	本席	菓子	瓢箪 川口屋製	-	
26	点心席	軸	若冲戲画 六歌仙図	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
27	点心席	軸	須田魁太書 曾呂利狂歌	M2095, 須田魁太, 曾呂利狂歌	
28	点心席	短冊	六瓢庵作 狂句		
29	点心席	酒器	天啓染付仙人図蓋 古志野酒次	M1233, (絵志野鏡子水注)	
30	点心席	酒器	平戸焼 三福人宝袋舟酒次	M1635, (平戸焼三福人舟乗り鏡子 宝小袋皿蓋)	
31	点心席	花器	英國製 法螺貝花生		
32	点心席	点心	志ら玉担當	-	

平成元(1989)年11月11日　　耗還壽茶会

場所　　志ら玉（民芸料理）

招待文（主旨）

拝啓 「穂頭廉微風天下之秋」の好季節となりまして、貴家益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて 今年はおかげさまにて、私共夫婦が耗壽と還暦を迎えることが出来ましたことを記念し、来る十一月十一日に「耗還壽茶会」を開催したく思います。

つきましては、皆様にはいろいろ御多忙とは存じますが何卒御出席くださるようご案内申し上げます。

会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名（ ）は調査中	備考
1	寄付	軸	山本梅逸筆 翁面・鈴・扇図		
2	寄付	のれん	耗還壽 芹沢銘介作	M2899, 芹沢銘介、「喜還壽」の文字のれん	
3	寄付	香合	原叟手造赤樂 了々斎箱 銘玉手箱	M1512, (原叟宗左), (赤樂玉手箱香合)	
4	寄付	茶杓	原叟共筒 銘 かめのはい 卽中齊外箱	M2489, (原叟宗左), (茶杓 銘龟齡)	
5	寄付	茶碗	如心斎手造黒楽 銘 藏六	M593, (天然宗左), (黒茶碗 銘藏六)	
6	寄付	茶碗	如心斎手造赤楽 銘 陽鳥	M592, (天然宗左), (赤茶碗 銘陽鳥)	
7	寄付	茶器	古染付鶴くび	M1410, (古染付鶴くび茶器)	
8	中次	軸	浦上玉堂筆 山紅於染	JJ200210023000, 浦上玉堂, 山紅於染図	
9	中次	香炉	高麗雲鶴青磁 権十郎 銘不二 卒軒 銘 小鷹	M1371, (青磁象嵌雲鶴文香炉)	
10	中次	卓	唐物青貝入	M622, 螺鈿柳樹鶯巣図卓 M1732, 楼閣人物図螺鈿卓 M1733, 楼閣人物図螺鈿卓	未同定
11	中次	香炉盆	唐物錫様四方	M1388, 竹縁四方盆	
12	本席	軸	熊谷守一筆 日月松亀図 箱裏に「鶴は今道中」	M217, 熊谷守一, 寿 日月松亀	
13	本席	花入	尹部三角形花生	M1268, (尹部三角花生)	
14	本席	花	時のもの	—	
15	本席	釜	石見芦屋肩叢菊花文眞形 長野蛭志箱	M1151, (石見芦屋肩叢菊花紋眞形釜)	
16	本席	水指	高麗刷毛目耳付	M1185, 刷毛目耳付水指	
17	本席	茶器	古九谷六角花籠図 守一箱	M1411, (古九谷花籠文六角茶器)	
18	本席	茶碗	人形手青磁見込壽ノ字 守一 銘 福祿	M552, 青磁蓮弁文茶碗銘 福祿	
19	本席	茶碗	安南、天下安樂花鳥唐子図	M568, (天下安樂花鳥童子文茶碗)	
20	本席	茶碗	唐津片口 守一 銘 萬歳亀	M802, (唐津片口茶碗 銘萬歳亀)	
21	本席	建水	尹部	M1373, (尹部建水)	
22	本席	蓋置	古伊賀	M1374, (伊賀蓋置)	
23	本席	炉縁	澤栗 澱本坊	M1535, (沢栗 澱本坊 什炬縁)	
24	本席	菓子器	古染付六角 守一箱	M1321, 古染付六角鉢	
25	本席	菓子器	安南 鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
26	本席	菓子器	メソット 白釉輪花鉢	M2397, 白釉輪花皿	
27	本席	茶	初昔 升半詰	—	
28	本席	菓子	鶴亀紅白 川口屋製	—	
29	点心席	軸	山本梅逸筆双幅 群鶴飛来図	M1806, 山本梅逸, 蓬萊山水図	
30	点心席	花入	伊賀大壺 今井康人作	M1701, 今井康人, 伊賀大壺; M1702, 今井康人, 伊賀大壺; M1705, 今井康人, 伊賀大壺; M2303, 今井康人, 伊賀大壺 銘吉野山	未同定
31	点心席	花	時のもの	—	
32	点心席	軸	須田剋太書 鶴亀	M447, 須田剋太, 鶴亀	
33	点心席	置物	古伊万里笠持美人立像 古山子箱	M1610, (古伊万里笠持美人像)	
34	点心席	点心	志ら玉担当	—	

平成5(1993)年5月9日 ほとゝぎす八声茶会

場所 志ら玉(民芸料理)

### 招待文(主旨)

拝啓 目に若葉、山ほとゝぎす、初鰯、空には高く鯉のぼりの活気に満ちた好季節と相成り、貴家益々御清栄のことと御慶び申し上げます。

さて、私事本年三月満八十才となりましたことを自祝して、茶会を催しますので何卒御出席賜りますよう御願い申し上げます。

### 会記

			会記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名( )は調査中	備考
1	寄付		芹沢鉢介作 潤の字のれん	M2899, 芹沢鉢介、「喜還寿」の文字のれん	
2	寄付		又玄齊一燈 自画贊壽老人図 八十長命人トアリ	M2073, 一灯宗室, 寿老人図	
3	寄付	床	熊谷守一筆 緑陰喫茶聞鶯声	M220, 熊谷守一, 緑陰喫茶聞鶯声	
4	寄付	香合	唐物青貝 守一銘 市女笠	M1505, 螺鈿牡丹文香合	
5	寄付	茶杓	杉木晋齊共簡 銘 カマキリ 狂歌アリ 蝶郷のおのはよしと思へとも 茶道流者はさぞおかしかろ 河伯齊銘 天下御免	M2834, (杉木晋齊), (茶杓 銘カマキリ)	
6	寄付	茶碗	釤彫伊羅保 守一銘 緑陰	M565, 釤彫伊羅保茶碗 銘緑陰	
7	寄付	茶碗	唐津重茶碗 磨々齊銘 三国	M580, (呼続重茶碗 銘三国)	
8	寄付	床脇飾	河童装飾壺 エクアドル北部高原 出土 利休にも聞く耳かさぬカッパかな	FA200200005000, 人面装飾壺	
9	本席	床	蕉村俳画 ほとゝぎすに紫陽花園 岩くらの狂女恋せよほとゝぎす	JJ200200031000, 与謝蕉村, 紫陽花にほととぎす図 自画贊	
10	本席	花入	加藤民吉 染付高环形 銘 破れ傘	M1260, (加藤民吉), (祥瑞高环形花器)	
11	本席	花	ときのもの	-	
12	本席	釜	素文雲龍釜鑽付螺 名越淨味共箱	M1164, (名越淨味), (無文雲龍釜 螺鑽付)	
13	本席	風炉	南蛮割れ壺 銘 柴田		
14	本席	水指	備前伊部 銘 鳩部家 黒印アリ	M1197, (備前伊部四方形水指 銘鳩部家)	
15	本席	茶器	古志野 杜若に面高図	M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)	未同定
16	本席	茶碗	高麗菊三島 五郎丸不白箱	M563, (菊三島茶碗)	
17	本席	茶碗	古山子朝鮮唐津 銘 河童	M520, 小山富士夫, 朝鮮唐津茶碗 銘河伯(童)	
18	本席	茶碗	須田魁太 刻画 河童天国	M1252, 須田魁太, 河童天国刻画茶碗	
19	本席	茶碗	須田魁太 画 河童茶碗	M1251, 須田魁太, 河童図絵茶碗	
20	本席	建水	クメール黄釉竹根形 銘 撃竹一声	M1377, 灰釉建水 銘撃竹一声	
21	本席	蓋置	庸軒作竹蓋置 銘 汐干	M1433, (藤村庸軒), (竹蓋置 銘汐干)	
22	本席	茶	初昔 升半詰	-	
23	本席	菓子	紫陽花 河口屋製	-	
24	本席	菓子器	古染付六角菓子器	M1321, 古染付六角鉢	
25	本席	菓子器	安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
26	本席	菓子器	オランダ輪花平鉢	M1548, 白釉輪花鉢	
27	点心席	床	若冲戲画 六歌仙図	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
28	点心席	花入	今井康人 伊賀大壺	M1701, 今井康人, 伊賀大壺; M1702, 今井康人, 伊賀大壺; M1705, 今井康人, 伊賀大壺; M2303, 今井康人伊賀大壺 銘吉野山	未同定
29	点心席	花	ときのもの	-	
30	点心席	点心	志ら玉担当	-	

# 平成7(1995)年4月23日 大鵬茶会

場所 志ら玉 (民芸料理)

## 招待文 (主旨)

謹啓 貴家ますます御清祥のことと御慶び申し上げます

さて 今年は年初より阪神大震災 東京地下鉄でのサリン殺傷事件 為替の未曾有の円高等天災人災が続出し 人心極度に萎縮し世は正に不景気風が吹き荒れています

この様な時には 各自は気分を大きく持ち大磐石の心構えが必要だと思い 表題の茶会を催しますので 何卒御出席賜りますようお願い申し上げます。

## 会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	本村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ( )は調査中	備考
1	寄付		須田魁太書 曽呂利の狂歌 乾坤を一呑みにして腹もふくれず	M2095, 須田魁太, 曽呂利狂歌	
2	寄付		法螺貝置物		
3	寄付	軸	熊谷守一 鯰の図	JJ200200044000, 熊谷守一, 鯰	
4	寄付	軸	小川芋銭 カッパ大鵬の図	JJ200200016000, 小川芋銭, 大鵬	
5	寄付	花入	今井康人 伊賀 耳付花器	M1298, 今井康人, 伊賀耳付花入; M1300, 今井康人, 伊賀耳付花入 銘桂林(定三); M1301, 今井康人, 伊賀耳付花入	未同定
6	寄付	香合	青木木米 染付立唄	M1519, 古染付立唄香合	
7	寄付	茶杓	瀬田掃部 宗參箱	M2487, (瀬田掃部), (茶杓)	
8	寄付	茶碗	古志野 守一 銘「鵬」	M792, 志野茶碗 銘鵬	
9	寄付	茶碗	上田恒次 練上墨流し 銘「大鵬飛翔」	M865, 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘大鵬飛翔	
10	寄付	菓子器	源内焼 日本列島鳥瞰図	M2374, 緑釉日本地図角鉢	
11	寄付	床脇飾	河童蓑飾壺 エクアドル出土 利休にも聞く耳かさぬカッパかな	FA200200005000, 人面蓑飾壺	
12	寄付	床脇飾	魁太色紙 猪突猛進の図		
13	本席	軸	原叟書 大鵬一擧九万里 不見斎箱	M2068, 原叟宗左, 一行書「大鵬一擧九万里」	
14	本席	花入	古備前 船徳利 銘「大盤石」	M1273, 備前花入 銘大盤石	
15	本席	花	ときのもの	-	
16	本席	釜	伊勢芦屋 梅 海辺 網の図 長野塙志箱	M1156, (伊勢芦屋撫肩釜)	
17	本席	水指	高麗 耳付刷毛目	M1185, 刷毛目耳付水指	
18	本席	茶器	古九谷 六角花籠図 守一箱	M1411, (古九谷花籠文六角茶器)	
19	本席	茶碗	古山子 朝鮮唐津 銘「河童」	M520, 小山富士夫, 朝鮮唐津茶碗 銘河伯(童)	
20	本席	茶碗	今井康人	M882, 今井康人, 伊賀茶碗 銘紫不動; M883, 今井康人, 伊賀茶碗 銘鬼の指跡; M884, 今井康人, 伊賀茶碗 銘青孔雀; M885, 今井康人, 伊賀茶碗 銘古城跡; M886, 今井康人, 伊賀茶碗 銘弁慶; M887, 今井康人, 伊賀茶碗 銘聖鳥; M888, 今井康人, 伊賀茶碗 銘湖白鳥; M889, 今井康人, 伊賀茶碗 銘水郷樹林; M890, 今井康人, 伊賀茶碗 銘飛鳥佛; M891, 今井康人, 伊賀茶碗 銘高塔水煙; M892, 今井康人, 伊賀茶碗 銘後庭閑寂; M893, 今井康人, 南蛮風茶碗 銘黒姫; M894, 今井康人, 伊賀茶碗 銘綠陰微風	未同定 M884に「茶室使用」とあり
21	本席	茶碗	岩田安弘	M895, 岩田安弘, 翠彩天目茶碗 銘極楽浄土; M896, 岩田安弘, 翠彩天目茶碗 銘花火; M897, 岩田安弘, 虹翠彩茶碗; M898, 岩田安弘, 翠彩天目茶碗; M899, 岩田安弘, 翠彩天目茶碗 銘乾坤無窮; M900, 岩田安弘, 翠麥天目茶碗 銘砂漠の星空; M901, 岩田安弘, 翠彩天目茶碗 銘花火; M902, 岩田安弘, 翠彩天目茶碗; M903, 岩田安弘, 翠彩天目茶碗; M904, 岩田安弘, 翠彩天目茶碗; M905, 岩田安弘, 真珠天目茶碗; M906, 岩田安弘, 白黄天目茶碗; M907, 岩田安弘, 紅天目茶碗; M908, 岩田安弘, うのふ茶碗	未同定

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名( )は調査中	備 考
22	本席	風炉先	須田剋太書 花變幻		
23	本席	建水	グメール黄釉竹根形 銘「擊竹一声」	M1377, 灰釉建水 銘擊竹一声	
24	本席	蓋置	杉木晋齊共簡 銘「三休」	M1434, (竹蓋置 銘三休)	
25	本席	炉縁	澤栗 滉本坊什器	M1535, (沢栗 滉本坊 什炉縁)	
26	本席	菓子器	古染付六角菓子器	M1321, 古染付六角鉢	
27	本席	菓子器	安南 蜻蛉 狩獵の図平鉢	M1318, 安南染付蜻蛉文輪花皿	
28	本席	菓子器	李朝 三島平鉢	M1354, 三島平鉢	
29	本席	菓子器	メソット白釉輪花鉢	M2397, 白釉輪花皿	
30	本席	茶	初昔 升半詰	-	
31	本席	菓子	紫陽花 川口屋製	-	
32	点心席	軸	若冲戯画 六歌仙図	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
33	点心席	花入	スペイン古窯 緑釉手付酒壺	M1709, 緑釉手付瓶	
34	点心席	花	ときのもの	-	
35	点心席	点心	志ら玉	-	

平成9(1997)年5月7日 東海道膝栗毛 富士遠望船中遊楽茶会

場所 志ら玉(民芸料理)

招待文(主旨)

拝啓 私ことおかげさまにて丑年の本年三月一日に、満八十四才になりましたことを自祝して、来る五月七日に左記の如く茶会を催したく思ひます。

つきましては、皆様にはいろいろ御多用とは存じますが、何卒御出席くださるよう御案内申し上げます。

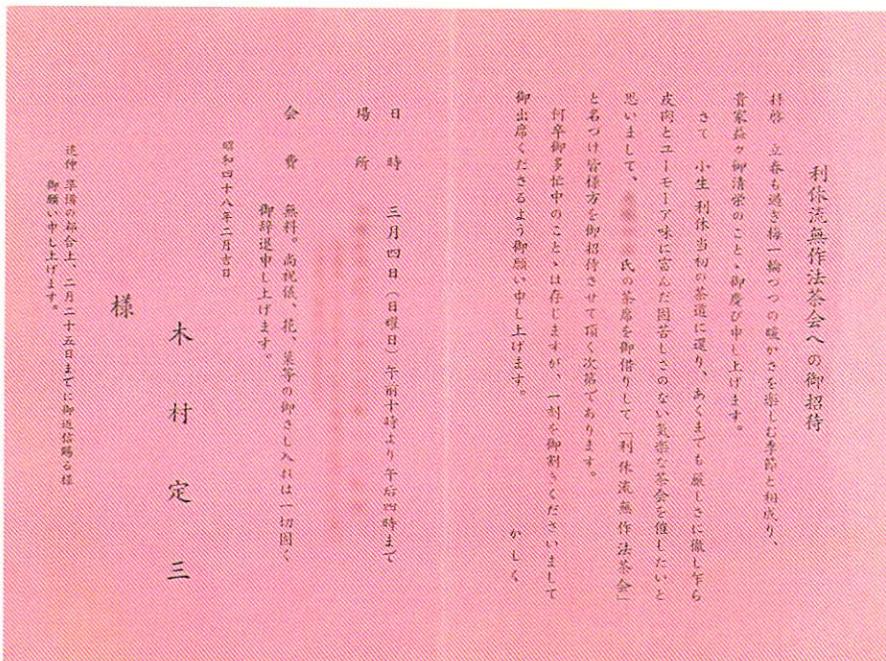
会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名( )は調査中	備考
1	寄付	床	清嚴筆 萬閑 鴻池伝来	M2161, 清嚴宗渭, 墨跡(字号「萬閑」)	
2	寄付	置物	北魏黒石 獅子座像一対	FS200200006000, 獅子像; FS200200007000, 獅子像	
3	寄付	横額	須田魁太 蟻二匹画と書		
4	寄付	茶碗	原叟手造黒樂 銘 鉄牛		
5	寄付	茶碗	古山子 斑唐津 銘 白色尉	M765, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘白色尉	
6	寄付	茶碗	古山子 種子島 銘 黒色尉	M528, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘黒色尉	
7	寄付	茶碗	古山子 朝鮮唐津 銘 河童	M520, 小山富士夫, 朝鮮唐津茶碗 銘河伯(童)	
8	寄付	茶碗	春泰作 ニツ銘志野茶碗 卽中齐 銘 将棋駒 熊谷守一 銘 黒色尉	M824, (志野茶碗 銘黒色尉、将棋駒)	
9	寄付	茶碗	春泰 志野 卽中齐 銘 狂言面	M828, (志野茶碗 銘狂言面)	
10	寄付	茶碗	本間祐介 赤樂 銘 禿	M837, 本間祐介, 赤楽茶碗 銘禿	
11	寄付	脇床	熊谷守一 書 緑陰喫茶聞鶴声 孔雀筆にて	M220, 熊谷守一, 緑陰喫茶聞鶴声	
12	本席	床	蕉村画 富嶽列松図	JJ200210024000, 与謝芭翁, 富嶽列松図	
13	本席	花入	杉木晋齊 直書付 銘 五千石 七福を迎えてゆくや五千石	M1279, (杉木晋齊), (舟形花入)	
14	本席	風炉	南蛮削れ甕 銘 てっぺんかけたか		
15	本席	釜	初代寒雀雲龍	M1249, (寒雀徳翁《初代》), (銀付鬼面釜《玉取雲龍釜》)	
16	本席	水指	高麗耳付刷毛目	M1185, 刷毛目耳付水指	
17	本席	茶器	古九谷六角花籠図	M1411, (古九谷花籠文六角茶器)	
18	本席	茶杓(書院飾)	晋齊共筒 銘 カマキリ 狂歌アリ 銘 天下御免 席主 蟻のものはよしと思へとも 茶道流者はさぞおかしかろ	M2834, (杉木晋齊), (茶杓 銘カマキリ)	
19	本席	香合(書院飾)	扇形青磁 赤星家伝来	M1503, (青磁扇香合)	
20	本席	茶碗(書院飾)	釤彫伊羅保 銘 緑陰(秋の山と同じ作者)	M565, 釤彫伊羅保茶碗 銘緑陰	
21	本席	風炉先	須田魁太画と書 赤とんぼ	M422, 須田魁太, 赤とんぼ	
22	本席	建水	クメール 黄釉竹根形 銘 一擊一声	M1377, 灰釉建水 銘擊竹一声	
23	本席	蓋置	藤村庸軒 銘 汐干	M1433, (藤村庸軒), (竹蓋置 銘汐干)	
24	本席	茶碗	古山子	M286, 小山富士夫, 粉引茶碗 銘森の嘲り; M287, 小山富士夫, 花ノ木茶碗 銘満月; M518, 小山富士夫, 絵唐津大茶碗; M519, 小山富士夫, 絵唐津茶碗; M521, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘ローレライ; M522, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘撫子; M523, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘中将; M524, 小山富士夫, 紅毛茶碗; M525, 小山富士夫, 粉引茶碗 銘北極星; M526, 小山富士夫, 粉引茶碗 銘雀雪; M527, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘三笠山; M529, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘醉李白 M530, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘紫式部; M531, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘驟雨; M532, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘火; M533, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘赤童子; M534, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘月世界; M535, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘黒主; M536, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘老子; M537, 小山富士夫, 刷毛目茶碗 銘留守観音	未同定

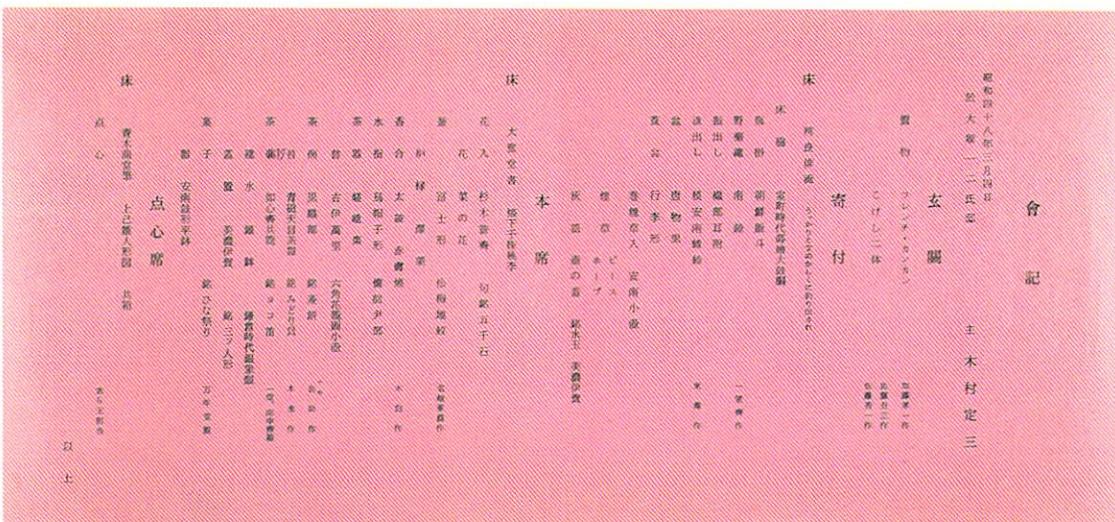
			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名( )は調査中	備 考
25	本席	茶碗	上田恒次	M860, 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘海島走雲; M861, 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘ヒマラヤの月; M862, 上田恒次, 片身変練上茶碗 銘鳥羽の海; M863, 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘玉堂富貴; M864, 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘鳴門; M865, 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘大鵬飛翔; M866, 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘老子; M867, 上田恒次, 練上鶴手茶碗; M868, 上田恒次, 練上鶴手茶碗 銘小面; M869, 上田恒次, 練上鶴手茶碗 銘大連峰; M870, 上田恒次, 練上鶴手茶碗 銘軍配; M871, 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘森の妖精; M872, 上田恒次, 練上木理丈茶碗; M873, 上田恒次, 練上縞丈茶碗; M874, 上田恒次, 練上縞丈茶碗; M875, 上田恒次, 練上縞丈茶碗; M876, 上田恒次, 練上縞丈茶碗 銘鱗雲; M877, 上田恒次, 練上鶴手茶碗 銘花の少女フローラ; M878, 上田恒次, 白磁六角形茶碗; M879, 上田恒次, 白磁丸形茶碗; M880, 上田恒次, 白磁八角形茶碗; M881, 上田恒次, 辰砂茶碗;	未同定
26	本席	茶碗	今井康人	M882, 今井康人, 伊賀茶碗 銘紫不動; M883, 今井康人, 伊賀茶碗 銘鬼の指跡; M884, 今井康人, 伊賀茶碗 銘青孔雀; M885, 今井康人, 伊賀茶碗 銘古城跡; M886, 今井康人, 伊賀茶碗 銘弁慶; M887, 今井康人, 伊賀茶碗 銘聖鳥; M888, 今井康人, 伊賀茶碗 銘湖白鳥; M889, 今井康人, 伊賀茶碗 銘水郷樹林; M890, 今井康人, 伊賀茶碗 銘飛鳥佛; M891, 今井康人, 伊賀茶碗 銘高塔水煙; M892, 今井康人, 伊賀茶碗 銘後庭閑寂; M893, 今井康人, 南蛮風茶碗 銘黒姫; M894, 今井康人, 伊賀茶碗 銘緑陰微風	未同定
27	本席	茶碗	岩田安弘	M895, 岩田安弘, 燿彩天目茶碗 銘極楽淨土; M896, 岩田安弘, 燿彩天目茶碗 銘花火; M897, 岩田安弘, 虹燿彩茶碗; M898, 岩田安弘, 燿彩天目茶碗; M899, 岩田安弘, 燿彩天目茶碗 銘乾坤無窮; M900, 岩田安弘, 燿变天目茶碗 銘砂漠の星空; M901, 岩田安弘, 燿彩天目平茶碗 銘花火; M902, 岩田安弘, 燿彩天目茶碗; M903, 岩田安弘, 燿彩天目茶碗; M904, 岩田安弘, 燿彩天目茶碗; M905, 岩田安弘, 真珠天目茶碗; M906, 岩田安弘, 白黄天目茶碗; M907, 岩田安弘, 紅天目茶碗; M908, 岩田安弘, うのふ茶碗	未同定
28	本席	茶碗	須田魁太 ※木村定三氏による茶会記への加筆	M1251, 須田魁太, 河童図絵茶碗; M1252, 須田魁太, 河童天国刻画絵茶碗	未同定
29	本席	床脇飾	河童装飾壺 エクアドル北部高原出土 利休にも聞く耳かきぬカッパかな 席主狂句	FA200200005000, 人面装飾壺	
30	本席	茶	初昔 升半詰	-	
31	本席	菓子	から衣 川口屋製	-	
32	本席	菓子器	安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
33	本席	菓子器	蛸蛤狩猟図平鉢	M1318, 安南染付蛸蛤文輪花皿	
34	本席	菓子器	李朝三島平鉢	M1354, 三島平鉢	
35	本席	菓子器	オランダ輪花大平鉢	M1548, 白釉輪花鉢	
36	点心席	床	若冲戯画 六歌仙図	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
37	点心席	花入	備前船德利 銘 大盤石	M1273, 備前花入 銘大盤石	
38	点心席	点心	志ら玉	-	

# 1. 図版・茶会記録

昭和48(1973)年3月4日 利休流無作法茶会

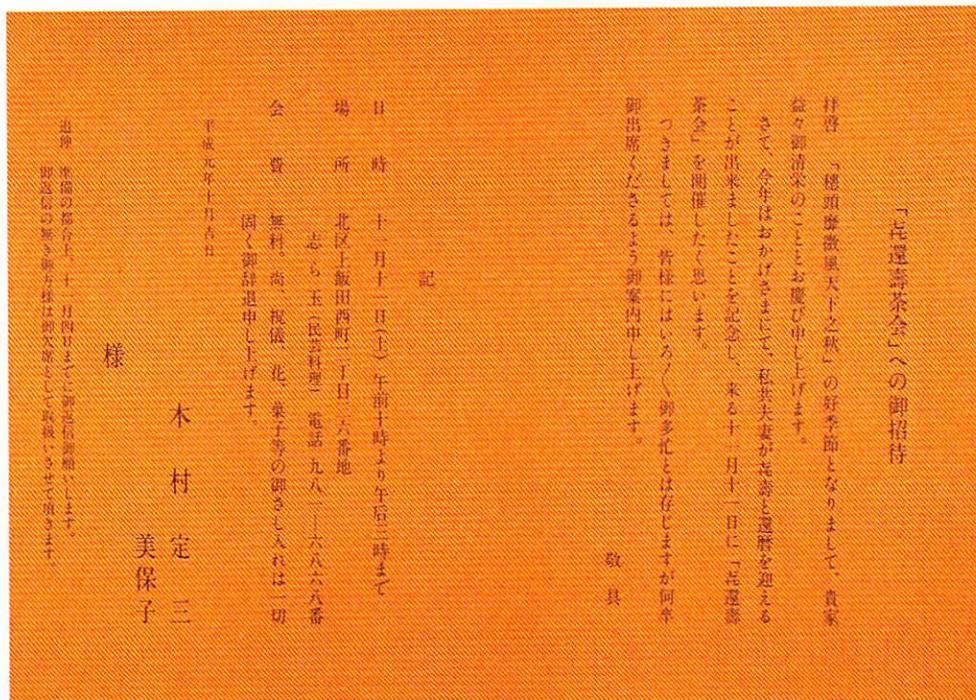


招待状

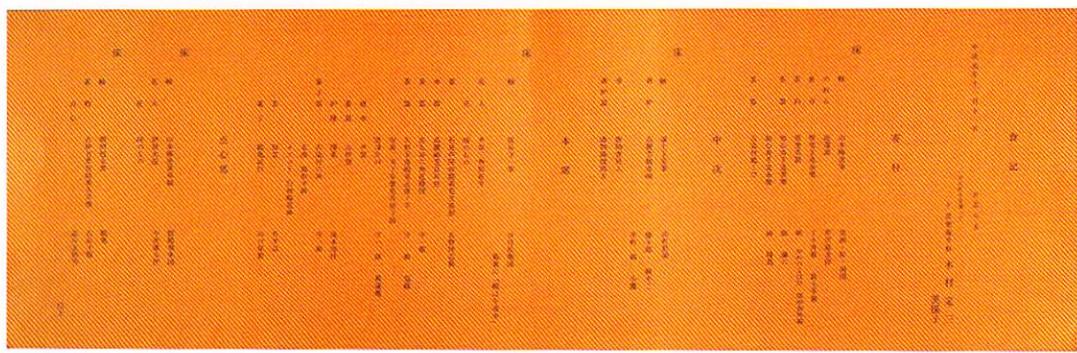


茶会会記

平成元(1989)年11月11日 壱還壽茶会

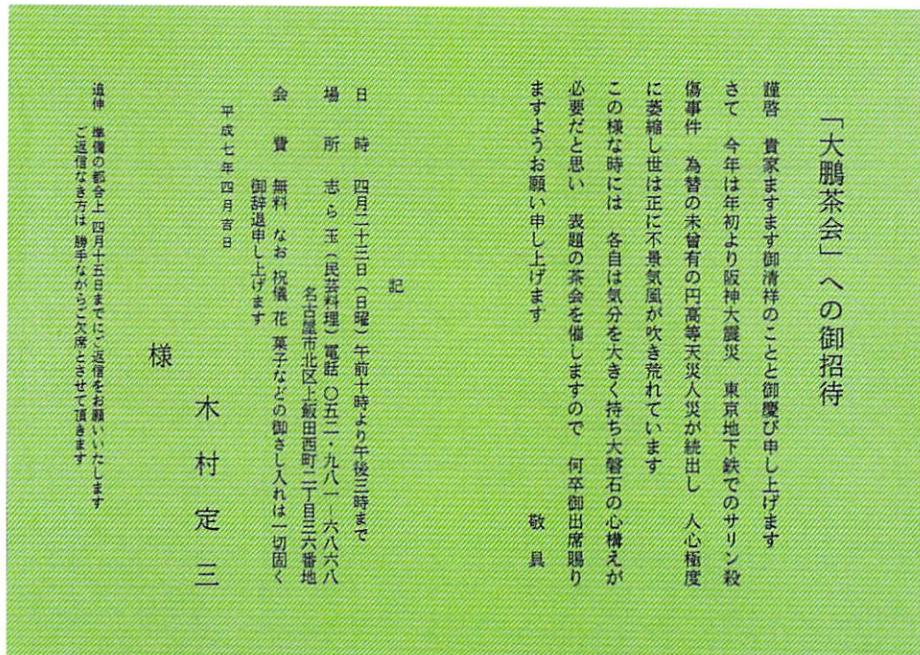


招待状

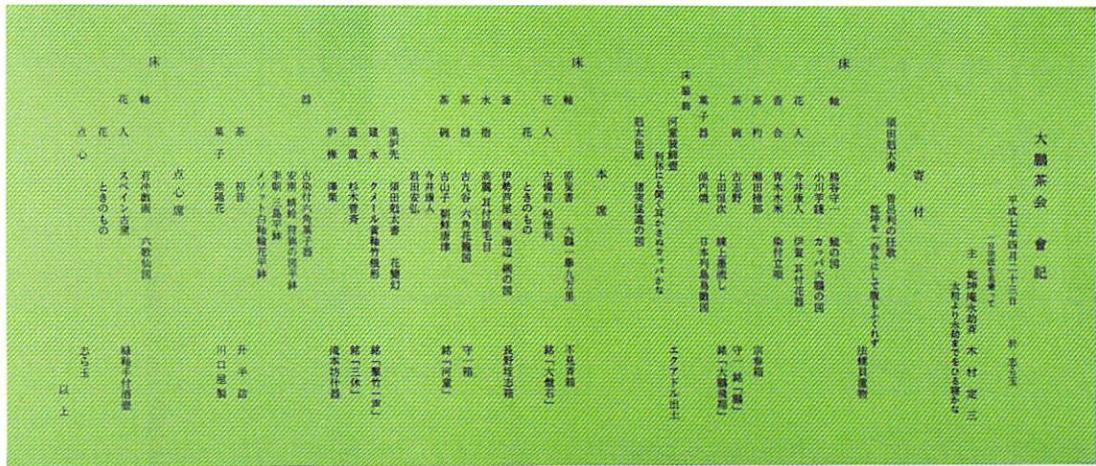


茶会会記

平成7(1995)年4月23日 大鵬茶会



招待状



茶会会記

## 4. 藏書目録

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1	西村真琴	凡人経	書物展望社	昭10	049
K2	岡戸武平	筆だこ	中部経済新聞社	出版年不明	049.1
K3	岡戸武平	筆だこ 統	中部経済新聞社	昭49	049.1
K4	木村東介	池の端界隈	青英舎	昭57	049.1
K5	木村東介	切通し界隈	博文館新社	昭60	049.1
K6	竹内尉	撫石庵隨筆	象文閣	昭11	049.1
K7	辻潤	痴人の独語	書物展望社	昭10	049.1
K8	本多静雄	シカン坊物語	電経新聞社	昭43	049.1
K9	東京国立博物館	東京帝室博物館復興開館陳列目録	東京帝室博物館	昭13	069
K10		現代7つの課題 3	筑摩書房	昭35	081.6
K11	得能文	哲学講話	第一書房	昭5	100
K12		岩波哲学辞典 増訂版	岩波書店	大14	103.3
K13	高神覚昇	空に徹するもの	甲子社書房	昭3	104
K14	得能文	最究竟者	大村書店	昭2	104
K15	村岡省吾郎	知識の問題	岩波書店	昭2	115
K16	和辻哲郎	日本精神史研究〔正〕	岩波書店	昭14	121.02
K17	本居宣長	本居全集 首巻	吉川弘文館	昭3	121.52
K18	和辻哲郎	偶像再興	岩波書店	大15	121.6
K19	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第1巻	岩波書店	昭36	121.6
K20	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第2巻	岩波書店	昭36	121.6
K21	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第3巻	岩波書店	昭37	121.6
K22	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第4巻	岩波書店	昭37	121.6
K23	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第5巻	岩波書店	昭37	121.6
K24	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第6巻	岩波書店	昭37	121.6
K25	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第7巻	岩波書店	昭37	121.6
K26	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第8巻	岩波書店	昭37	121.6
K27	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第9巻	岩波書店	昭37	121.6
K28	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第10巻	岩波書店	昭37	121.6
K29	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第11巻	岩波書店	昭37	121.6
K30	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第12巻	岩波書店	昭37	121.6
K31	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第13巻	岩波書店	昭37	121.6
K32	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第14巻	岩波書店	昭37	121.6
K33	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第15巻	岩波書店	昭38	121.6
K34	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第16巻	岩波書店	昭38	121.6
K35	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第17巻	岩波書店	昭38	121.6
K36	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第18巻	岩波書店	昭38	121.6
K37	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第19巻	岩波書店	昭38	121.6
K38	和辻哲郎	和辻哲郎全集 第20巻	岩波書店	昭38	121.6
K39	武内義雄	支那思想史(岩波全書)	岩波書店	昭11	122
K40	玄宗[撰]	御注孝經	文求堂書店	昭5	123.7
K41	佐々木土朗	考経全解	帝国漢学普及学会	昭11	123.7
K42	竹中信以	ポケット孝経講話	至誠堂書店	明43	123.7
K43	矢野恒太	ポケット論語	矢野 恒太	明40	123.8
K44	司馬遷	孔子伝(岩波文庫)	岩波書店	昭12	124.12
K45	武内義雄	老子と莊子	岩波書店	昭25	124.22
K46	武内義雄	老子の研究	改造社	昭2	124.22
K47	老子	老子(岩波文庫)	岩波書店	昭13	124.22
K48	莊子	莊子内篇	文求堂書店	昭4	126
K49	出隆	西洋哲学史	啓明社	昭5	130.2
K50	ヴィンデルバンド, W.	西洋哲学史 上巻	改造社	昭5	130.2

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K51	ヴィンデルバンド, W.	西洋哲学史 下巻	改造社	昭6	130.2
K52	デュラント, W.	西洋哲学物語	アルス	昭2	130.2
K53	河合栄治郎	トーマス・ヒル・グリーンの思想体系 上巻	日本評論社	昭5	133.4
K54	河合栄治郎	トーマス・ヒル・グリーンの思想体系 下巻	日本評論社	昭5	133.4
K55	カント, I.	純粹理性批判 上巻 (カント著作集 1)	岩波書店	昭5	134.2
K56	カント, I.	純粹理性批判 下巻 (カント著作集 2)	岩波書店	昭6	134.2
K57	フィヒテ, J.G.	懷疑・知識・信仰 普及版	アルス	昭3	134.3
K58	ニーチェ, F.	如是説法とツアラトゥストラー	山本書店	昭10	134.922
K59	黒田亮	勘の研究 [正]	岩波書店	昭8	141.2
K60	フロイト, S.	トーテムとタブー	啓明社	昭3	146
K61	小田切春江	隨一大雜書古今大成 増補新刊	尾陽書肆	天保9	148
K62	江崎公朗	干支談義—亥年にちなんで	伊吹社	昭46	148.8
K63	江崎公朗	干支談義—戊年にちなんで	伊吹社	昭45	148.8
K64	江崎公朗	干支談義—酉年にちなんで	伊吹社	昭44	148.8
K65	黄揚道人	菜根譚 新訳詳解	ニ松堂書店	昭2	159
K66	松原致遠	超日月光 [第1]	朝日新聞社	昭12	159
K67	松原致遠	超日月光 第2	朝日新聞社	昭14	159
K68	松原致遠	超日月光 第3	朝日新聞社	昭17	159
K69	上野元	櫻の老樹	熊野権現速玉大社	昭29	175.9
K70	宇井伯寿	印度大乘佛教中心思想史	久遠閣	昭9	180.225
K71		高僧名著全集 第4巻 法然上人篇	平凡社	昭5	180.8
K72		高僧名著全集 第5巻 道元禪師篇	平凡社	昭5	180.8
K73		高僧名著全集 第6巻 親鸞聖人篇	平凡社	昭5	180.8
K74		高僧名著全集 第8巻 無住禪師篇	平凡社	昭5	180.8
K75		高僧名著全集 第9巻 明惠上人篇	平凡社	昭5	180.8
K76	金子大栄	彼岸の世界	岩波書店	大14	181
K77	田中塊堂	日本写経綜鑑	三明社	昭28	183
K78		過去現在因果経巻	鹿鳴荘	出版年不明	183
K79	友松円諦	発句経講義 改定新版	偕成社	昭15	183.19
K80	高神覚昇	仏教聖典般若心経講義	第一書房	昭9	183.2
K81		壇法師海雲	上司海雲追憶記刊行会	昭55	188.32
K82	上司海雲	雑華嚴淨	毎日新聞社	昭47	188.34
K83	上司海雲	壇法師独語	徳間書店	昭48	188.34
K84	樹下快淳	慈雲尊者	大日本雄弁会講談社	昭19	188.5
K85	金子大栄	教行信証の概説	岩波書店	昭2	188.7
K86	清沢満之	定本清沢満之文集	第一書房	昭10	188.7
K87	住田智見	安心小品	信道会館	昭9	188.7
K88		信道会館創立四十周年記念誌	信道会館	昭6	188.7
K89	倉光大愚	仙厓和尚遺稿	巧芸社	昭6	188.8
K90	野村瑞城	白隱と夜船閑話	人文書院	昭15	188.8
K91	間宮英宗	茶と禪	信道会館	昭10	188.8
K92	飯田黨隱	無門閑鑽燧	森江書店	大13	188.84
K93	NHK取材班	失われた時への旅 (NHK未来への遺産取材記 1)	日本放送出版協会	昭49	202.5
K94	NHK取材班	刻まれた情念 (NHK未来への遺産取材記 2)	日本放送出版協会	昭50	202.5
K95	浜田耕作	考古学研究	座右宝刊行会	昭14	202.5
K96	杉勇	オリエント 1	角川書店	昭35	209
K97	杉勇	オリエント 2	角川書店	昭33	209
K98	学習研究社	未来への遺産 第2集	学習研究社	昭50	209.3
K99	東京国立博物館	日本の考古遺物	東京国立博物館	昭53	210.02
K100		人物日本の歴史 1 飛鳥の悲歌	小学館	昭49	210.1

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K101	大阪市立美術館	扶桑紀念銘鏡図説	便利堂	昭13	210.2
K102	香取秀眞	仏具(錫状)	日東書院	昭6	210.2
K103	京都帝国大学文学部	筑前国嘉穂郡王塚装飾古墳	桑名文星堂	昭15	210.2
K104	森浩一	馬	社会思想社	昭49	210.2
K105	直木孝次郎	日本の歴史 1 倭国の誕生	小学館	昭48	210.3
K106		古事記(岩波文庫)	岩波書店	昭2	210.3
K107	上田正昭	日本の歴史 2 大王の世紀	小学館	昭48	210.32
K108	井上光貞	日本の歴史 3 飛鳥の朝廷	小学館	昭49	210.33
K109		弘仁文化之新研究	鶴故郷舎	昭9	210.36
K110	岐阜保勝会	岐陽遺文	岐阜保勝会	昭6	210.4
K111	中日新聞社	徳川家康展	中日新聞社	昭58	210.4
K112		上杉謙信展	大塚巧藝社	昭44	210.47
K113	桑田忠親	太閤書信	地人書館	昭18	210.48
K114	渡辺世祐	豊太閤の私的生活	創元社	昭14	210.48
K115	安藤政二郎	瀬戸ところどころ今昔物語	陶都新聞社	昭15	215.5
K116	江崎公朗	山吹の歩み	「山吹の歩み」刊行会	昭42	215.5
K117	岡本柳英	尾藩史余録	黎明書房	昭40	215.5
K118		ひめゆりの乙女たち展	朝日新聞社	昭55	219
K119	生田徳太郎	東洋読史年表 比較対照	啓成社	明39	220
K120	松本文三郎	東洋文化の研究	岩波書店	昭元	220
K121	原田淑人	東亜古文化研究	座右宝刊行会	昭15	220.02
K122	梅原末治	朝鮮古代の文化	高桐書院	昭21	221.03
K123		中華人民共和国古代青銅器展	日本経済新聞社	昭51	222
K124	貝塚茂樹	中国の歴史 1 原始から春秋戦国	講談社	昭49	222.02
K125	中国科学院考古研究所	新中国の考古収穫	美術出版社	昭38	222.02
K126	西嶋定生	中国の歴史 2 秦漢帝国	講談社	昭49	222.041
K127	川勝義雄	中国の歴史 3 魏晋南北朝	講談社	昭49	222.043
K128	河合栄治郎	学生と先哲	日本評論社	昭12	280
K129	日本経済新聞社	私の履歴書 第3集	日本経済新聞社	昭32	281
K130	伴高溪	近世奇人伝(岩波文庫)	岩波書店	昭15	281
K131		大日本人名辞書 大増補	東京経済雑誌社	大10	281.03
K132	森銑三	伝記文学初雁	三省堂	昭16	281.04
K133	スマイルズ,M.	西国立志編	博文館	明27	283
K134	木村武夫	後村上天皇の聖蹟	柳原書店	昭18	288.41
K135	幸田露伴	蒲生氏郷(改造文庫 第2部 第389篇)	改造社	昭14	289.1
K136	白崎秀雄	鈍翁・益田孝 上巻	新潮社	昭56	289.1
K137	白崎秀雄	鈍翁・益田孝 下巻	新潮社	昭56	289.1
K138	日本放送協会東海支部	織田信長公三百五十年記念講演集	日本放送協会東海支部	昭6	289.1
K139	野村三三	ピアノ線の人ー村山祐太郎伝ー	にっかん書房	昭54	289.1
K140	野村三三	ピアノ線の人ー村山祐太郎の生き方ー	にっかん書房	昭54	289.1
K141	森銑三	渡辺翠山	創元社	昭16	289.1
K142		岐阜図 1枚	発行所不明	出版年不明	290
K143	日本通信教育連盟	街道歴史散歩	日本通信教育連盟	出版年不明	291.09
K144		街道を旅する 西の街道	日本通信教育連盟	出版年不明	291.09
K145		街道を旅する 東の街道	日本通信教育連盟	出版年不明	291.09
K146	社会思想社	社会科学大辞典	改造社	昭5	303
K147	河合栄治郎	社会思想家評伝	日本評論社	昭11	309.02
K148	寛克彦	大日本帝国憲法の根本義	岩波書店	昭11	323.1
K149	美濃部達吉	行政法 1(岩波全書)	岩波書店	昭8	323.9
K150	中川善之助	民法 3(岩波全書)	岩波書店	昭10	324

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K151	我妻栄	民法 1 (岩波全書)	岩波書店	昭10	324
K152	我妻栄	民法 2 (岩波全書)	岩波書店	昭10	324
K153	穂積重遠	親族法	岩波書店	昭8	324.6
K154	牧野英一	刑法 (岩波全書)	岩波書店	昭14	326
K155	横田喜三郎	国際法 (岩波全書)	岩波書店	昭8	329
K156	都留重人	岩波小辞典 経済学	岩波書店	昭35	330.33
K157	河合栄治郎	社会政策原理 改訂	日本評論社	昭10	364
K158	天理参考館民俗部	民俗資料	天理大学出版部	昭37	380
K159	折口信夫	古代研究 第二部 国文学篇	大岡山書店	昭4	381.1
K160	金田一京助	採訪隨筆	人文書院	昭12	382
K161	黄鳳姿	七娘媽生	日孝山房	昭15	382
K162	本田安次	南島採訪記	明善堂書店	昭37	382
K163	武田久吉	道祖神 (アルス文化叢書)	アルス	昭16	387
K164	柳田国男	伝説 (岩波新書)	岩波書店	昭15	388.1
K165	グシンデ, M.	アフリカの矮小民族	平凡社	昭35	389.4
K166	遠山啓	無限と連続 (岩波新書)	岩波書店	昭27	410
K167	ダンツィク, T.	科学の言葉=数	岩波書店	昭20	410.1
K168	吉田洋一	零の発見 改版	岩波書店	昭31	410.2
K169	猪木正文	数式を使わない物理学入門	光文社	昭38	421
K170	大阪営林局	高山と高山植物—日本中部—	大阪毎日新聞社	昭12	471
K171	三田定則	法医学大意	松華堂書店	昭3	498.9
K172	東京ステーションギャラリー	東京駅と煉瓦	東日本旅客鉄道株式会社	昭63	524
K173		銘風盆栽展記念帖 1973	中部盆栽組合	昭48	627.8
K174		銘風盆栽展記念帖 1975	中部盆栽組合	昭50	627.8
K175	岡戸武平	伊勢町物語	中部経済新聞社	昭37	676.3
K176	西田幾多郎	芸術と道徳	岩波書店	大12	701.1
K177		未来への遺産 第1集	学習研究社	昭49	702
K178	京都市立美術大学芸術学研究室	原始の美	毎日新聞社	昭31	702.02
K179	日本オリエント学会	オリエント学論集	講談社	昭50	702.03
K180	吉村作治	黄金のファラオ展	発行所不明	昭59	702.03
K181		古代エジプト展	読売新聞社	昭53	702.03
K182		メソポタミア展—美術の誕生 秘宝のベールをぬぐ—	中部日本新聞社	昭42	702.03
K183		メソポタミア展—美術の誕生—	中部日本新聞社	昭42	702.03
K184	埼玉県立近代美術館	現代の白と黒	埼玉県立近代美術館	昭61	702.06
K185	総合美術研究所	20世紀美術偉大な先駆者たち展	毎日新聞社	昭63	702.07
K186	京都国立博物館	神々の美術	京都国立博物館	昭49	702.09
K187	東京美術学校	法隆寺大鏡 第一	大塚巧芸社	大2~3	702.098
K188	東京美術学校	法隆寺大鏡 第二	大塚巧芸社	大3~4	702.098
K189	東京美術学校	法隆寺大鏡 第三	大塚巧芸社	大4~5	702.098
K190	東京美術学校	法隆寺大鏡 第四	大塚巧芸社	大5~6	702.098
K191	東京美術学校	法隆寺大鏡 第五	大塚巧芸社	大6~8	702.098
K192	梅尾祥雲	曼荼羅乃研究	高野山大学出版部	昭2	702.098
K193	名古屋市博物館	東海百觀音名宝展	名古屋市博物館	平5	702.098
K194	奈良国立博物館	日本仏教美術の源流	奈良国立博物館	昭53	702.098
K195		醍醐寺密教美術展	日本経済新聞社	昭50	702.098
K196	大岡実	図説日本美術史	岩波書店	昭8	702.1
K197	岡田譲	文化財講座日本の美術 第3巻	第一法規出版	昭52	702.1
K198	北川桃雄	日本美術の鑑賞 古代篇	帝国教育会出版部	昭17	702.1
K199	東京国立博物館	日本美術史展 第2期 解説	朝日新聞社	昭30	702.1
K200	濱田耕作	日本美術史研究	座右宝刊行会	昭15	702.1

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K201	藤森栄一	井戸尻遺跡	中央公論美術出版	昭40	702.1
K202	源豊宗	日本美術史図録	星野書店	昭17	702.1
K203		熊野三山秘宝展	丸栄	昭38	702.1
K204		華鬘	京都博物館	昭6	702.1
K205		虚空蔵菩薩像	奈良帝室博物館	昭5	702.1
K206		東大寺展	朝日新聞社	昭55	702.1
K207		日本の美術 2 桃山時代～現代	旺文社	昭51	702.1
K208		仏教図像集 第1期刊行ノ1	仏教図像複製刊行会	出版年不明	702.1
K209		墨画菩薩像	奈良国立博物館	出版年不明	702.1
K210	森本六爾	日本考古学研究 第3版	桑名文星堂	昭18	702.12
K211		武器 装身具	講談社	昭35	702.12
K212	岩波書店編集部	薬師寺・唐招提寺(岩波写真文庫 95)	岩波書店	昭53	702.13
K213	金原省吾	美の構造	青磁社	昭17	702.13
K214	東京国立博物館	日本考古展	東京国立博物館	昭44	702.13
K215		日本のあけぼの展	日本経済新聞社	昭43	702.13
K216		白鳳天平美術	国立博物館奈良分館	昭27	702.13
K217		宗像大社国宝展	出光美術館	昭43	702.13
K218		平城京展	[中日新聞社]	昭53	702.134
K219	杉山二郎	正倉院	ブレーン出版	昭50	702.135
K220	朝日新聞社名古屋本社	桃山の文化	朝日新聞社名古屋本社	昭51	702.14
K221	奈良国立博物館	鎌倉仏教	奈良国立博物館	平5	702.142
K222		室町時代の文化	中日新聞社	昭55	702.146
K223	本阿弥光悦	光悦遺芳	便利堂	昭10	702.148
K224	大戸吉古	東海道 1	筑摩書房	昭51	702.15
K225	児玉幸多	東海道 2	筑摩書房	昭52	702.15
K226	奥村土牛	八翁展	丸栄	昭42	702.16
K227	埼玉県立近代美術館	現代のユーモア	埼玉県立近代美術館	昭59	702.16
K228	東京国立博物館	近代日本美術の軌跡	日本美術院	昭10	702.16
K229	斎藤隆三	中尊寺大觀	精華社	大7	702.17
K230	田沢金吾	鞍馬寺経塚遺宝	鞍馬寺	昭8	702.17
K231	多度神社	多度宝鑑	国幣大社多度神社	昭12	702.17
K232	日本経済新聞社	三井寺秘宝展	日本経済新聞社	昭45	702.17
K233	町田甲一	薬師寺	グラフ社	昭59	702.17
K234		慈光院	慈光院	昭25	702.17
K235		比叡山と天台の美術	朝日新聞社	昭61	702.17
K236		平家納経と巖島の秘宝	京都国立博物館	昭47	702.17
K237	西宮市大谷記念美術館	14人の世界	西宮市大谷記念美術館	昭63	702.196
K238	金原省吾	東洋美術論叢	古今書院	昭9	702.2
K239	東京国立博物館	東洋美術展	東京国立博物館	昭43	702.2
K240	濱田耕作	東洋美術史研究	座右宝刊行会	昭17	702.2
K241	フェノロサ, E. F.	東亜美術史綱 2	創元社	昭14	702.2
K242		シルクロードの古代文物を今にみる 天理参考館50年記念特別展	東海テレビ放送	昭55	702.2
K243		東洋古美術展	三越日本橋店	昭49	702.2
K244		東洋美術大展覧会図録 上	便利堂	昭13	702.2
K245		東洋美術大展覧会図録 下	便利堂	昭13	702.2
K246	久志卓真	図説朝鮮美術史	文明商店	昭16	702.21
K247	閔野貞	楽浪郡時代の遺蹟 図版上冊	朝鮮総督府	大14	702.21
K248	閔野貞	楽浪郡時代の遺蹟 図版下冊	朝鮮総督府	大14	702.21
K249	朝鮮総督府	楽浪郡時代の遺蹟 本文	朝鮮総督府	昭2	221.02
K250	高木紀重	朝鮮の古美術	翼書房	昭19	702.21

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K251	中村亮平	朝鮮慶州の美術	改造社	昭15	702.21
K252	柳宗悦	朝鮮とその芸術	叢文閣	大11	702.21
K253		韓国美術五千年展	朝日新聞社	昭51	702.21
K254		高麗李朝五〇〇展	三越	昭49	702.21
K255	朝日新聞社	中国陶俑の美	朝日新聞社	昭59	702.22
K256	梅原末治	古銅器形態の考古学的研究	東方文化研究所	昭15	702.22
K257	梅原末治	支那古玉図録	桑名文星堂	昭30	702.22
K258	梅原末治	戦国式銅器の研究	東方文化学院京都研究所	昭11	702.22
K259	樋口隆康	銅器・玉(中国美術 第4巻)	講談社	昭48	702.22
K260		雲南博物館青銅器展	汎亜細亜文化交流センター	昭59	702.22
K261		敬吾心室彝器款識 上	発行所不明	出版年不明	702.22
K262		敬吾心室彝器款識 下	発行所不明	出版年不明	702.22
K263		中華人民共和国南京博物院展	名古屋市博物館	昭56	702.22
K264		中国の石窟寺	講談社	昭44	702.22
K265		有鄰大觀	有鄰堂	昭4	702.22
K266	共同通信社	インドネシア古代美術展	ボロブドール展組織委員会	昭55	702.23
K267		タイ古代美術展図録	日本経済新聞社	昭37	702.23
K268	インド大使館	インド古代美術展	日本経済新聞社	昭38	702.25
K269	東京府美術館	泰西美術展覧会図録	倉敷文化協会	昭3	702.3
K270	三浦直彦	南仏の旅	黎明書房	昭41	702.3
K271	朝日新聞東京本社	アステカ文明展図録	朝日新聞東京本社	昭49	702.5
K272		マヤとインカの美術	講談社	昭50	702.5
K273	寺田和夫	赤道直下の古代文明展	アートよみうり	昭55	702.6
K274		古代アメリカ・エクアドル文化展	〔栄美術画廊〕	昭54	702.6
K275		コロンビア黄金美術展	朝日新聞社	昭43	702.6
K276	学習研究社	NHK日曜美術館 第7集	学習研究社	昭53	702.8
K277	久志卓真	仏教美術の鑑賞	太和堂	昭22	702.9
K278	池田常太郎	日本書画骨董大辞典 増補	聚芳閣	大15	703.3
K279	亀井勝一郎	私の美術遍歴	大日本雄辯會講談社	昭31	704
K280	木村東介	不忍界隈	大西書店	昭53	704
K281	西川一草亭	風流生活	第一書房	昭7	704
K282	武者小路実篤	美術論集	実業之日本社	昭17	704
K283	日本美術院	日本美術院創立九十周年記念展	日本美術院	昭63	706
K284	日本美術院百年史編纂室	日本美術院百年史 5巻	日本美術院	平7	706
K285	日本美術院百年史編纂室	日本美術院百年史 7巻	日本美術院	平10	706
K286	木村東介	湯島界隈	大西書店	昭55	706.7
K287	東武百貨店美術部	有名美術商による綜合美術品展 第8回	東武百貨店美術部	昭59	706.7
K288	東武百貨店美術部	有名美術商による綜合美術品展 第12回	東武百貨店美術部	昭63	706.7
K289	中津海茂	画商雑記	中津海茂	昭44	706.7
K290	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 浮世絵派諸系	帝国絵画協会	昭8	706.7
K291	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 応挙及直系	帝国絵画協会	昭8	706.7
K292	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 海屋及对山系	帝国絵画協会	昭2	706.7
K293	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 菊山及系統	帝国絵画協会	大15	706.7
K294	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 和亭及系統	帝国絵画協会	昭2	706.7
K295	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 稔圃及海懶系	帝国絵画協会	昭2	706.7
K296	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 岸駒及在中系	帝国絵画協会	昭3	706.7
K297	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 光琳及抱一系	帝国絵画協会	昭4	706.7
K298	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 具春及景文系	帝国絵画協会	昭3	706.7
K299	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 木挽町狩野系	帝国絵画協会	大15	706.7
K300	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 宸翰之部	帝国絵画協会	昭4	706.7

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K301	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 猪仙及玉蟾系	帝国絵画協会	昭3	706.7
K302	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 豊彦及文麟系	帝国絵画協会	昭3	706.7
K303	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 大和絵諸派	帝国絵画協会	昭3	706.7
K304	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 大和絵諸派	帝国絵画協会	昭3	706.7
K305	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 容斎派	帝国絵画協会	昭3	706.7
K306	吉岡班嶺	真偽評価書画鑑定指針 薩雪及応挙系	帝国絵画協会	昭3	706.7
K307		近代日本の絵画	日本美術品競売	昭47	706.7
K308		東美オーケーション 第8回	東京美術商協同組合	昭56	706.7
K309		東美特別展 第11回	東京美術商協同組合	昭63	706.7
K310	千葉市美術館	千葉市美術館所蔵作品選	千葉市美術館	昭7	706.913
K311	東京国立博物館	東京国立博物館所蔵名品展創立100年記念	東京国立博物館	昭47	706.913
K312	名古屋市博物館	救世熱海美術館名品展	中日新聞社	昭54	706.915
K313	梶川芳友	何必館 美の風景	何必出版	昭56	706.916
K314	白鶴美術館	白鶴美術館展	白鶴美術館	昭39	706.916
K315		白鶴英華	白鶴美術館	昭53	706.916
K316	岡山美術館	岡山美術館名品選	岡山美術館	昭39	706.917
K317	登石健三	古美術品保存の知識	第一法規出版	昭45	707.9
K318	三宅久之介	美術骨董品投資の秘訣	実業之日本社	昭28	707.9
K319	円城寺次郎	美の美百選	日本経済新聞社	昭51	708
K320	日本経済新聞社	美の美展 中国三千年	日本経済新聞社	昭48	708
K321	日本経済新聞社	美の美展 第6回	日本経済新聞社	昭42	708
K322	日本経済新聞社	美の美展 第8回	日本経済新聞社	昭51	708
K323		シバ女王國の遺宝	天理ギャラリー	昭37	708
K324		世界美術全集 第10巻 日本(10)江戸2	角川書店	昭38	708
K325	「重要文化財」編纂委員会	解説版 新指定重要文化財2 絵画 II	毎日新聞社	昭56	709.1
K326	木村東介	文化庁長官への提言	大陽工業	昭59	709.1
K327	奈良国立博物館	正倉院展 第45回	奈良国立博物館	平5	709.1
K328	奈良国立博物館	正倉院展観目録	奈良国立博物館	昭27	709.1
K329	奈良国立博物館	正倉院展目録	奈良国立博物館	昭29	709.1
K330	奈良国立博物館	正倉院展目録	奈良国立博物館	昭44	709.1
K331	奈良国立博物館	正倉院展目録	奈良国立博物館	昭50	709.1
K332	奈良国立博物館	正倉院展目録	奈良国立博物館	昭53	709.1
K333	文化庁	国宝・重要文化財大全 2 絵画 下	毎日新聞社	平11	709.1
K334	文化庁文化財保護部	文化財の鑑賞	第一法規出版	昭44	709.1
K335	名古屋市教育委員会	名古屋の史跡と文化財	名古屋市教育委員会	昭45	709.2
K336	名古屋市教育委員会	名古屋の文化財	名古屋市教育委員会	昭42	709.2
K337	帝室博物館	日本古楽面	聚楽社	昭10	711.9
K338	野間清六	日本仮面史	芸文書院	昭18	711.9
K339	戸張孤雁	孤雁遺集	戸張和枝	昭5	712.1
K340	奈良帝室博物館	奈良帝室博物館彫刻図録 天平時代 第2輯 [5]	奈良帝室博物館	昭9	712.1
K341	奈良帝室博物館	奈良帝室博物館彫刻図録 天平時代 第3輯 [6]	奈良帝室博物館	昭10	712.1
K342	奈良帝室博物館	奈良帝室博物館彫刻図録 貞觀時代 第1輯 [1]	奈良帝室博物館	昭7	712.1
K343	奈良帝室博物館	奈良帝室博物館彫刻図録 藤原時代 第1輯 [1]	奈良帝室博物館	昭9	712.1
K344	奈良帝室博物館	奈良帝室博物館彫刻図録 藤原時代 第1輯 [4]	奈良帝室博物館	昭8	712.1
K345	奈良帝室博物館	奈良帝室博物館彫刻図録 鎌倉時代 第1輯 [7]	奈良帝室博物館	昭11	712.1
K346	水野清一	中国の彫刻	日本経済新聞社	昭35	712.2
K347	石川確治	支那上代彫刻	聚楽社	昭7	712.22
K348	ザッキン, オシップ	ザッキン大回顧展	現代彫刻センター	昭48	712.3
K349	明珍恒男	仏像彫刻	スズカケ出版部	昭12	718
K350		上代の彫刻	朝日新聞社	昭17	718

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K351		日本彫刻名宝展	日本経済新聞社	昭35	718
K352	奈良国立博物館	觀音菩薩	奈良国立博物館	昭52	718.1
K353	飯沢匡	異説「円空」論	俊成出版社	昭40	718.3
K354	円空	円空 その芸術	中日新聞社	昭54	718.3
K355	円空	円空・人と作品	三彩社	昭36	718.3
K356	円空学会	円空研究 1	人間の科学者	昭47	718.3
K357	谷口順三	円空	求龍堂	昭48	718.3
K358	毎日新聞社	荒子観音寺 新発見の円空仏	毎日新聞社	昭50	718.3
K359	池田三四郎	信州の石仏	東峰書房	昭41	718.4
K360	小川晴暘	大同の石仏	アルス	昭16	718.4
K361	木下奎太郎	大同石仏寺	座右寶刊行会	昭14	718.4
K362	名取洋之助	麥積山石窟	岩波書店	昭32	718.4
K363	水野清一	雲岡石仏群	朝日新聞大阪本社	昭19	718.4
K364	佐藤昭夫	法隆寺献納金銅仏	講談社	昭50	718.5
K365	奈良国立博物館	飛鳥のせん仏と塑像	奈良国立博物館	昭51	718.7
K366	岸田劉生	美乃本体	河出書房	昭16	720.1
K367		延暦寺宝物展	発行所不明	昭55	720.1
K368	土方定一	画家と画商と蒐集家	岩波書店	昭38	720.4
K369		墨の芸術	[東京国立近代美術館]	昭32	720.8
K370	朝日新聞名古屋本社企画部	日本の古画	朝日新聞名古屋本社	昭52	721
K371	閔衛	日本絵画史	日東書院	昭6	721
K372	日本経済新聞社	近世異端の芸術	日本経済新聞社	昭46	721
K373	森銑三	近世の画家	大東出版社	昭17	721
K374		桃山の屏風絵	朝日新聞社名古屋本社	昭54	721
K375	村松梢風	本朝画人伝 卷4	中央公論社	昭42	721.02
K376	村松梢風	本朝画人伝 卷5	中央公論社	昭43	721.02
K377		江戸 2 日本絵画館 8	講談社	昭45	721.025
K378		近代日本美術巨匠100選	朝日新聞社名古屋本社	昭49	721.026
K379	東京美術学校	金堂壁画 第1~4	白石村治	大7	721.034
K380	山田秋衛	田中訥言	曾保津之舎	昭13	721.1
K381		中尊寺経縫	大和絵同好会	昭13	721.1
K382	逸木盛照	冷泉為恭	中外出版	大14	721.2
K383	恩賜京都博物館	扇面古写経	便利堂印刷所	昭5	721.2
K384	京都国立博物館	特別展覧会源氏物語の美術	日本経済新聞社	昭50	721.2
K385	京都博物館	復古大和絵派訥言・一蕙・為恭画集	大雅堂	昭18	721.2
K386	俵屋宗達	宗達伊勢物語図帖 第1輯	造形芸術社	昭15	721.2
K387	俵屋宗達	宗達伊勢物語図帖 第2輯	造形芸術社	昭16	721.2
K388	俵屋宗達	宗達伊勢物語図帖 第3輯	造形芸術社	昭16	721.2
K389	俵屋宗達	宗達伊勢物語図帖 第4輯	造形芸術社	昭16	721.2
K390	俵屋宗達	宗達伊勢物語図帖 第5輯	造形芸術社	昭16	721.2
K391	俵屋宗達	宗達伊勢物語図帖 第6輯	造形芸術社	昭16	721.2
K392	俵屋宗達	宗達伊勢物語図帖 第7輯	造形芸術社	昭17	721.2
K393	俵屋宗達	宗達伊勢物語図帖 第8輯	造形芸術社	昭17	721.2
K394	東京国立博物館	特別展絵巻	東京国立博物館	昭49	721.2
K395	名古屋美術青年	訥言・一蕙斎・清展図録	名古屋美術青年	不明	721.2
K396		北野天神縁起 第1巻	大塚巧芸社	昭6	721.2
K397		北野天神縁起 第2巻	大塚巧芸社	昭6	721.2
K398		北野天神縁起 第3巻	大塚巧芸社	昭6	721.2
K399		北野天神縁起 第4巻	大塚巧芸社	昭6	721.2
K400		北野天神縁起 第5巻	大塚巧芸社	昭6	721.2

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K401		北野天神縁起 第6巻	大塚巧芸社	昭6	721.2
K402		北野天神縁起 第7巻	大塚巧芸社	昭6	721.2
K403		北野天神縁起 第8巻	大塚巧芸社	昭6	721.2
K404		北野天神縁起 第9巻	大塚巧芸社	昭6	721.2
K405	青木木米	木米名画譜	聚楽社	昭12	721.3
K406	池大雅	大雅・蕪村(水墨美術大系 第12巻)	講談社	昭48	721.3
K407	池大雅	大雅・蕪村(水墨美術大系 第12巻) 普及版	講談社	昭52	721.3
K408	浦上玉堂	玉堂・木米(水墨美術大系 第13巻)	講談社	昭50	721.3
K409	浦上玉堂	玉堂・木米(水墨美術大系 第13巻) 普及版	講談社	昭53	721.3
K410	久隅守景	守景・一蝶	集英社	昭57	721.3
K411	仙厓	仙厓遺墨集	鉄斎堂	昭52	721.3
K412	曾我蕭白	近世異端の芸術展	日本経済新聞社	昭46	721.3
K413	白隱慧鶴	白隱名品展	BSN新潟美術館	昭48	721.3
K414		山水画大全 1	日本美術教育センター	昭61	721.3
K415		山水画大全 2	日本美術教育センター	昭61	721.3
K416		新撰宗達派画驟集 第1輯	聚楽社	昭14	721.5
K417		新撰宗達派画驟集 第2輯	聚楽社	昭14	721.5
K418	円山応挙	円山応挙展	日本経済新聞社	昭55	721.6
K419		文人画と写生画	学習研究社	昭54	721.6
K420	池大雅	池大雅(日本美術絵画全集 18)	集英社	昭55	721.7
K421	池大雅	池大雅	集英社	昭54	721.7
K422	井上昇三	華山	アトリエ社	昭13	721.7
K423	浦上玉堂	浦上玉堂	日本経済新聞社	昭45	721.7
K424	浦上玉堂	浦上玉堂	集英社	昭53	721.7
K425	浦上玉堂	浦上玉堂	講談社	昭48	721.7
K426	浦上玉堂	浦上玉堂	林原美術館	平7	721.7
K427	浦上玉堂	浦上玉堂(日本美術絵画全集 20)	集英社	昭55	721.7
K428	浦上玉堂	浦上玉堂画集	山陽新聞社	平7	721.7
K429	浦上玉堂	浦上玉堂画集	日本経済新聞社	昭31	721.7
K430	浦上玉堂	浦上玉堂画譜	発行所不明	出版年不明	721.7
K431	浦上玉堂	浦上玉堂画譜	中央公論美術出版	出版年不明	721.7
K432	浦上玉堂	浦上玉堂画譜 第1輯	中央公論美術出版	昭52	721.7
K433	浦上玉堂	浦上玉堂真蹟集 vol. 1	美術出版社	昭30	721.7
K434	浦上玉堂	浦上玉堂真蹟集 vol. 2	美術出版社	昭31	721.7
K435	浦上玉堂	浦上玉堂とその時代	[岡山美術館]	昭45	721.7
K436	浦上玉堂	玉堂	講談社	平6	721.7
K437	浦上玉堂	玉堂琴士画譜	聚楽社	昭16	721.7
K438	浦上玉堂	玉堂と春琴・秋琴	福島県立博物館	平6	721.7
K439	江口正一	蕪村(東京国立博物館紀要 10号抜刷)	東京国立博物館	昭50	721.7
K440	久保三千雄	浦上玉堂伝	新潮社	平8	721.7
K441	小林一茶	一茶	集英社	昭53	721.7
K442	佐々木丞平	浦上玉堂	小学館	昭55	721.7
K443	沢田香璋	画聖田能村竹田先生	竹田会	昭49	721.7
K444	鈴木進	蕪村と俳画	小学館	昭51	721.7
K445	田野村竹田	竹田名蹟大図誌 上輯	便利堂	昭10	721.7
K446	田野村竹田	竹田名蹟大図誌 下輯	便利堂	昭10	721.7
K447	日本経済新聞社	日本の文人画	日本経済新聞社	昭46	721.7
K448	藤森成吉	華山と為恭	高見沢木版社	昭14	721.7
K449	与謝蕪村	奥の細道図巻解説	講談社	昭46	721.7
K450	与謝蕪村	蕪村	日本経済新聞社	昭33	721.7

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K451	与謝蕪村	蕪村	集英社	昭53	721.7
K452	与謝蕪村	蕪村	平凡社	昭31	721.7
K453	与謝蕪村	与謝蕪村	集英社	昭56	721.7
K454	与謝蕪村	与謝蕪村 (文人画粹編 第13巻)	中央公論社	昭49	721.7
K455	与謝蕪村	与謝蕪村展	中日新聞本社	昭59	721.7
K456	米沢嘉圃	文人画	平凡社	昭41	721.7
K457	渡辺崑山	崑山印譜	発行所不明	出版年不明	721.7
K458	渡辺崑山	崑山先生印譜	発行所不明	出版年不明	721.7
K459		江戸の画人	集英社	昭55	721.7
K460		日本の文人画	便利堂	昭41	721.7
K461		俳句 別冊太陽愛蔵版	平凡社	昭55	721.7
K462		文雅の花・綺想の鳥	学習研究社	昭58	721.7
K463	朝日新聞東京本社企画部	肉筆浮世絵名作展	朝日新聞社	昭59	721.8
K464	歌川国芳	歌川国芳展	日本経済新聞社	平8	721.8
K465	葛飾北斎	北斎展	日本経済新聞社	昭42	721.8
K466	岸田劉生	初期肉筆浮世絵	岩波書店	大15	721.8
K467	喜多川歌麿	喜多川歌麿展 解説編	朝日新聞社	平7	721.8
K468	喜多川歌麿	喜多川歌麿展 図版編	朝日新聞社	平7	721.8
K469	木村東介	日本の華浮世絵肉筆の映画製作に当たって	発行所不明	出版年不明	721.8
K470	田中喜作	浮世絵概説	岩波書店	昭5	721.8
K471	松坂屋	浮世絵肉筆名品展 (昭和49年)	羽黒洞	昭49	721.8
K472	松坂屋	浮世絵肉筆名品展 (昭和52年)	羽黒洞	昭52	721.8
K473	三越	浮世絵肉筆展	羽黒洞	昭50	721.8
K474	三越	浮世絵肉筆名品展 (昭和49年)	羽黒洞	昭49	721.8
K475	柳宗悦	初期大津絵	工政会	昭6	721.8
K476	吉川観方	大津絵	更生閣書店	昭11	721.8
K477		浮世絵肉筆名作展	発行所不明	昭44	721.8
K478		浮世絵はん画	高見沢木版社	出版年不明	721.8
K479		浮世絵版画展 第2回	松坂屋	昭63	721.8
K480		大浮世絵名品展	美術出版デザインセンター	昭54	721.8
K481		肉筆浮世絵名品展	名鉄百貨店	昭50	721.8
K482	藍川鶴影	藍川鶴影	華陽画報社	昭12	721.9
K483	浅井忠	黙語日本画集	山田芸艸堂	明40	721.9
K484	尾形乾山	乾山妙蹟譜	聚楽社	昭15	721.9
K485	小川芋銭	芋銭	日本経済新聞社	昭38	721.9
K486	小川芋銭	芋銭	日本経済新聞社	昭13	721.9
K487	小川芋銭	芋銭子開八画冊	大塚巧芸社	昭12	721.9
K488	小川芋銭	芋銭子作品選集	青梧堂	昭17	721.9
K489	小川芋銭	芋銭子文翰全集 上巻	中央公論社	昭14	721.9
K490	小川芋銭	芋銭子文翰全集 下巻	中央公論社	昭15	721.9
K491	小川芋銭	芋銭子名作集	精華房	昭19	721.9
K492	小川芋銭	小川芋銭 富田溪仙	講談社	昭38	721.9
K493	小川芋銭	小川芋銭画集	日本経済新聞社	昭63	721.9
K494	小川芋銭	小川芋銭展	茨城県文化福祉事業団	昭42	721.9
K495	小川芋銭	小川芋銭展 生誕120年	朝日新聞社	昭63	721.9
K496	小川芋銭	河童百図	綜合美術社	昭53	721.9
K497	小川芋銭	河童百図	龍星閣	昭31	721.9
K498	川合玉堂	川合玉堂展	[松坂屋本店]	昭62	721.9
K499	河北倫明	村上華岳	中央公論美術出版	昭44	721.9
K500	菊岡久利	菊岡久利君の画	[ギャラリーアート]	昭45	721.9

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K501	北沢映月	北沢映月の全生涯	東日本鉄道文化財団	平4	721.9
K502	吉川靈華	靈華画集 上	柏林社	昭5	721.9
K503	吉川靈華	靈華画集 下	柏林社	昭5	721.9
K504	熊谷守一	熊谷守一新作水墨展	ギャルリームカイ	昭46	721.9
K505	小杉放菴	小杉放菴画集	日本経済新聞社	昭62	721.9
K506	斎藤隆三	大痴芋鉄	創元社	昭16	721.9
K507	竹内栖鳳	竹内栖鳳とその後の展開	京都市美術館	昭45	721.9
K508	登内微笑	微笑画集〔正〕	登内微笑	昭15	721.9
K509	登内微笑	微笑画集〔続〕	登内微笑	出版年不明	721.9
K510	登内微笑	微笑個展作画集	登内微笑	昭12	721.9
K511	富岡鉄斎	鉄斎翁作品集	芸艸堂	昭17	721.9
K512	富岡鉄斎	鉄斎先生名画集	便利堂	昭10	721.9
K513	中村岳陵	中村岳陵展	日本経済新聞社	昭62	721.9
K514	西村五雲	西村五雲展	朝日新聞	昭58	721.9
K515	橋本明治	橋本明治	日本放送出版協会	昭55	721.9
K516	橋本明治	橋本明治	三彩社	昭39	721.9
K517	橋本明治	橋本明治自選展	朝日新聞社	昭49	721.9
K518	早川幾忠	太秦スケッチ帖	完石山人著作刊行会	昭60	721.9
K519	速水御舟	速水御舟 前田青邨	講談社	昭58	721.9
K520	速水御舟	速水御舟・岸田劉生二人展	メナード美術館	昭63	721.9
K521	東山魁夷	東山魁夷「樹々は語る」展	日本経済新聞社	昭58	721.9
K522	東山魁夷	東山魁夷第二期唐招提寺障壁画展	日本経済新聞社	昭55	721.9
K523	日高昌克	日高昌克	美術出版社	昭34	721.9
K524	平川敏夫	平川敏夫展:樹々と塔で描く日本の美	中日新聞社	昭56	721.9
K525	平山郁夫	平山郁夫 わが心のシルクロード	日本放送出版協会	昭52	721.9
K526	平山郁夫	平山郁夫素描展	日本経済新聞社	昭53	721.9
K527	平山郁夫	平山郁夫チベット素描展	朝日新聞社	昭52	721.9
K528	福田平八郎	福田平八郎追悼展	丸栄	昭50	721.9
K529	前田青邨	前田青邨遺作展	朝日新聞東京本社	昭54	721.9
K530	前田青邨	前田青邨古稀記念展図録	松屋	昭30	721.9
K531	前田青邨	定本前田青邨作品集	鹿島出版会	昭56	721.9
K532	前田青邨	前田青邨(日本画素描大観 5)	講談社	昭59	721.9
K533	前田青邨	前田青邨作品集	朝日新聞社	昭47	721.9
K534	前田青邨	前田青邨作品集	大塚巧芸社	昭36	721.9
K535	前田青邨	前田青邨展	東京国立博物館	昭50	721.9
K536	松岡映丘	松岡映丘画集	国画院	昭16	721.9
K537	村上華岳	華岳	便利堂	昭14	721.9
K538	村上華岳	村上華岳画集	中央公論美術出版	昭37	721.9
K539	村上華岳	村上華岳展	祇園画廊	昭47	721.9
K540	森田沙伊	森田沙伊・滯歐素描集	三彩社	昭39	721.9
K541		明治・大正・昭和近代日本画巨匠展	松坂屋本店	昭63	721.9
K542	石涛	石涛名画譜	聚楽社	昭14	722.2
K543	原田謹次郎	支那名画宝鑑	大塚巧芸社	昭11	722.2
K544	秋山光夫	宋元名画集 上	聚楽社	昭11	722.25
K545	秋山光夫	宋元名画集 下	聚楽社	昭11	722.25
K546	八大山人	八大山人画冊	聚楽社	昭30	722.25
K547	八大山人	八大山人画譜	聚楽社	昭13	722.25
K548	岡田謙三	岡田謙三近作展	ギャルリームカイ	昭54	723.1
K549	尾崎良二	尾崎良二油絵素描展	丸栄	昭60	723.1
K550	香月泰男	香月泰男	朝日新聞社	昭50	723.1

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K551	香月泰男	香月泰男	山口県立美術館	昭56	723.1
K552	香月泰男	香月泰男 シベリヤ・シリーズ	東京セントラル美術館	昭47	723.1
K553	香月泰男	香月泰男遺作展	朝日新聞社	昭50	723.1
K554	香月泰男	香月泰男作品集	ギャルリーユマニテ	昭55	723.1
K555	香月泰男	香月泰男スケッチ集 1	求龍堂	昭47	723.1
K556	香月泰男	香月泰男スケッチ集 2	求龍堂	昭47	723.1
K557	香月泰男	香月泰男スケッチ集 4	求龍堂	昭47	723.1
K558	香月泰男	香月泰男展	大阪フォルム画廊	昭47	723.1
K559	香月泰男	香月泰男展	大阪フォルム画廊	昭48	723.1
K560	香月泰男	香月泰男展	大阪フォルム画廊	昭44	723.1
K561	香月泰男	香月泰男展	フォルム画廊	昭45	723.1
K562	香月泰男	香月泰男展	大阪フォルム画廊	昭45	723.1
K563	香月泰男	香月泰男展	大阪フォルム画廊	昭47	723.1
K564	香月泰男	香月泰男展	高島屋	昭36	723.1
K565	香月泰男	香月泰男展	高島屋	出版年不明	723.1
K566	香月泰男	香月泰男展	大阪フォルム画廊	昭43	723.1
K567	香月泰男	香月泰男展	名古屋フォルム画廊	昭42	723.1
K568	香月泰男	香月泰男展	Galevie Knoedler	昭37	723.1
K569	香月泰男	香月泰男のおもちゃ筐	求龍堂	昭45	723.1
K570	香月泰男	香月泰男の玩具	フォルム画廊	昭44	723.1
K571	香月泰男	香月泰男ミニチュール展	高島屋	昭44	723.1
K572	香月泰男	新作3人展	石井三柳堂画廊	昭47	723.1
K573	香月泰男	私のシベリヤ	文芸春秋	昭45	723.1
K574	桂ゆき	桂ゆき展	山口県立美術館	昭55	723.1
K575	鬼頭鍋三郎	鬼頭鍋三郎回顧展	朝日新聞社	昭55	723.1
K576	国吉康雄	国吉康雄素描・版画展	松坂屋	昭51	723.1
K577	熊谷守一	蒼蠅	求龍堂	昭51	723.1
K578	熊谷守一	熊谷守一	熊谷守一刊行会	昭36	723.1
K579	熊谷守一	熊谷守一画集 限定版	日本経済新聞社	昭49	723.1
K580	熊谷守一	熊谷守一近作展	ギャレリー・ボワン 5	昭42	723.1
K581	熊谷守一	熊谷守一近作展	ギャルリームカイ	昭49	723.1
K582	熊谷守一	熊谷守一作品展	祇園画廊	出版年不明	723.1
K583	熊谷守一	熊谷守一自撰水墨画集	神無書房	昭53	723.1
K584	熊谷守一	クマガイモリカズ展	ギャルリームカイ	昭44	723.1
K585	熊谷守一	熊谷守一展	ギャラリー芦屋	昭49	723.1
K586	熊谷守一	熊谷守一展	発行所不明	昭51	723.1
K587	熊谷守一	熊谷守一展	発行所不明	昭44	723.1
K588	熊谷守一	熊谷守一展	発行所不明	昭47	723.1
K589	熊谷守一	熊谷守一展	日本経済新聞社	昭53	723.1
K590	熊谷守一	熊谷守一展	神奈川県立近代美術館	昭45	723.1
K591	熊谷守一	熊谷守一展	ギャルリームカイ	昭45	723.1
K592	熊谷守一	熊谷守一展	ギャルリームカイ	昭43	723.1
K593	熊谷守一	熊谷守一展	日本経済新聞社	昭37	723.1
K594	熊谷守一	熊谷守一展 生誕100年記念	サンケイ新聞社	昭54	723.1
K595	熊谷守一	生誕百年熊谷守一展	[ギャルリームカイ]	昭55	723.1
K596	熊谷守一	鳥獸虫魚:熊谷守一クロッキー集	神無書房	昭50	723.1
K597	熊谷守一	追悼熊谷守一展	ギャルリームカイ	昭52	723.1
K598	熊谷守一	へたも絵のうち	日本経済新聞社	昭46	723.1
K599	熊谷守一	名コレクションによる熊谷守一展	日動画廊	昭46	723.1
K600	佐伯祐三	佐伯祐三展	朝日新聞社	昭53	723.1

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K601	阪本勝	佐伯祐三	日動出版部	昭45	723.1
K602	島田鮎子	島田鮎子画集	島田鮎子	昭63	723.1
K603	鈴木信太郎	鈴木信太郎油絵展	三越	昭61	723.1
K604	須田剋太	須田剋太「街道をゆく」とその周辺	朝日新聞社	平2	723.1
K605	須田剋太	須田剋太油絵展	光琳社	昭52	723.1
K606	須田剋太	須田剋太油絵展	三越	昭58	723.1
K607	須田剋太	須田剋太油絵展	三越	昭53	723.1
K608	須田剋太	須田剋太油絵展	三越	昭56	723.1
K609	須田剋太	須田剋太油絵展	三越	昭56	723.1
K610	須田剋太	須田剋太油絵展	三越	昭54	723.1
K611	須田剋太	須田剋太油絵展	三越	昭58	723.1
K612	須田剋太	須田剋太1987展	三越	昭62	723.1
K613	須田剋太	須田剋太秀作展	丸栄	平4	723.1
K614	須田剋太	須田剋太展	三越	昭61	723.1
K615	須田剋太	須田剋太展	須田剋太後援会	平5	723.1
K616	須田剋太	須田剋太展	三越	昭63	723.1
K617	須田剋太	須田剋太展	丸栄	昭56	723.1
K618	須田剋太	須田剋太展	三越	昭60	723.1
K619	須田剋太	須田剋太展	丸栄	昭59	723.1
K620	須田剋太	須田剋太展	朝日新聞社	平4	723.1
K621	須田剋太	須田剋太展	三越	平1	723.1
K622	須田剋太	須田剋太展	丸栄	昭61	723.1
K623	須田剋太	須田剋太展	丸栄	昭63	723.1
K624	須田剋太	須田剋太展	阪急百貨店美術部	平1	723.1
K625	須田剋太	私の造型	大阪書籍	昭59	723.1
K626	須田剋太	私の曼陀羅	光琳社出版	昭59	723.1
K627	中川一政	中川一政展	朝日新聞東京本社	昭56	723.1
K628	中村貞夫	中村貞夫画集 第4巻	中村貞夫	昭63	723.1
K629	西岡務	幻窓展	大阪フォルム画廊	昭47	723.1
K630	長谷川利行	長谷川利行遺作画集	明治美術研究所	昭16	723.1
K631	長谷川利行	長谷川利行画集	講談社	昭47	723.1
K632	長谷川利行	長谷川利行作品集	発行所不明	出版年不明	723.1
K633	長谷川利行	長谷川利行展	画廊ニシキナゴヤ	昭48	723.1
K634	長谷川利行	長谷川利行展	毎日新聞社	昭51	723.1
K635	長谷川利行	長谷川利行展	〔中日新聞社〕	昭54	723.1
K636	原田泰治	原田泰治の世界展	朝日新聞社	昭59	723.1
K637	土方定一	岸田劉生	アトリエ社	昭16	723.1
K638	安井曾太郎	安井曾太郎表紙画集〔第一〕	文芸春秋	昭29	723.1
K639	山下清	山下清画集	新潮社	昭30	723.1
K640	横井礼以	米寿記念横井礼以自選展	大阪フォルム画廊	昭49	723.1
K641	横井礼以	横井礼以画集	三彩社	昭35	723.1
K642	エッシャー, M.C.	M.C.エッシャー展	日本海外美術	昭51	723.3
K643	エルンスト	エルンスト展	西部美術館	昭52	723.3
K644	ギアマン, ポール	ギアマン展 1968	大阪フォルム画廊	昭43	723.3
K645	ギアマン, ポール	ポール・ギアマン展	〔名古屋フォルム画廊〕	昭44	723.3
K646	ギアマン, ポール	ポール・ギアマン展	ギャルリー・ためなが	昭50	723.3
K647	クレー, パウル	クレー 2 (原色版美術ライブラリー 39)	みすず書房	昭32	723.3
K648	ゴッホ, ヴィンセント・ヴァン	原色版ヴァン・ゴッホ大画集 1	福山書店	昭8	723.3
K649	ゴッホ, ヴィンセント・ヴァン	原色版ヴァン・ゴッホ大画集 2	アトリエ社	昭8	723.3
K650	ゴッホ, ヴィンセント・ヴァン	原色版ヴァン・ゴッホ大画集 3	アトリエ社	昭8	723.3

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K651	ゴッホ, ヴィンセント・ヴァン	ゴッホ	みすず書房	昭31	723.3
K652	ゴッホ, ヴィンセント・ヴァン	ゴッホ 2	みすず書房	昭32	723.3
K653	ゴッホ, ヴィンセント・ヴァン	ゴッホ巡礼	学風書院	昭28	723.3
K654	シェレーダー・ゾンネンシュターン,F	ゾンネンシュターン展	中日新聞	昭50	723.3
K655	セザンヌ, ポール	セザンヌ展	東京新聞	昭61	723.3
K656	種村季弘	F・S・ゾンネンシュターン	河出書房新社	昭51	723.3
K657	テレスコビッチ,K	テレスコビッチ展	東美デザイン	昭44	723.3
K658	ドーミエ, オノレ	ドーミエ展	毎日新聞社	昭50	723.3
K659	ピカソ, パブロ	P・ピカソ展	画廊ニシキナゴヤ	昭48	723.3
K660	ピカソ, パブロ	PICASSO	高見沢木版社	昭14	723.3
K661	ピカソ, パブロ	ピカソ秘蔵のピカソ展	ピカソ展実行委員会	昭56	723.3
K662	ピュッフェ, ベルナール	ピュッフェ展	発行所不明	昭45	723.3
K663	ピュッフェ, ベルナール	ピュッフェ展	国立近代美術館	昭38	723.3
K664	ブラジリエ, アンドレ	アンドレ・ブラジリエ陶画展	丸栄	昭63	723.3
K665	ペーコン, フランシス	フランシス・ペーコン	東京新聞	昭58	723.3
K666	マチス, アンリ	マチス	高見沢木版社	昭14	723.3
K667	ムンク, エドヴァルト	ムンク展	東京新聞	昭57	723.3
K668	ムンク, エドヴァルト	ムンク版画展	日本経済新聞社	昭52	723.3
K669	モダリアニ, アメデオ	モダリアニ画集	アトリエ社	昭7	723.3
K670	レオナルド・ダ・ヴィンチ	レオナルド・ダ・ヴィンチ	春鳥会	昭16	723.3
K671	ワイエス, A	アンドリュー・ワイエス展	日本経済新聞社	昭53	723.3
K672		クレー、カンディンスキー、ミロ展	クレー、カンディンスキー、ミロ展実行委員会	昭59	723.3
K673	上野照夫	日本肖像画	弘文堂書房	昭15	724.15
K674		巧芸画目録	大塚巧芸社	出版年不明	724.9
K675	宮城まり子	ほんとにみたんだもん	至光社	昭 [54]	726.5
K676	岡本クロード	クロード岡本少年のえ	王様芸術部	昭29	726.7
K677	宮城まり子	画集ねむの木の詩	宮城まり子	昭52	726.7
K678	浅井忠	黙語図案集	芸艸堂	明42	727
K679	常盤山文庫	墨の美	常盤山文庫	昭47	728
K680		書 別冊太陽愛蔵版	平凡社	昭54	728
K681	東京帝国大学文学部史料編纂掛	古文書時代鑑 上	東京帝国大学文学部史料編纂掛	大14	728.2
K682	東京帝国大学文学部史料編纂掛	古文書時代鑑 下	東京帝国大学文学部史料編纂掛	大14	728.2
K683	東京帝国大学文学部史料編纂掛	古文書時代鑑 統編 上	東京帝国大学文学部史料編纂掛	大14	728.2
K684	東京帝国大学文学部史料編纂掛	古文書時代鑑 統編 下	東京帝国大学文学部史料編纂掛	大14	728.2
K685	天野琴香	天野琴香書展	天野琴香書展実行委員会事務局	昭54	728.21
K686	石田豪澄	豪潮律師遺墨集	日賀出版社	昭57	728.21
K687	一休禪師	一休禪師	本間美術館	昭47	728.21
K688	上司海雲	海雲の絵と字	求龍堂	昭50	728.21
K689	上司海雲	上司海雲遺墨展	丸栄	昭60	728.21
K690	上司海雲	上司海雲遺墨展	[阪急百貨店]	昭51	728.21
K691	上司海雲	上司海雲墨蹟展	丸栄	昭49	728.21
K692	熊谷守一	熊谷守一書展	吉井画廊	昭43	728.21
K693	熊谷守一	書	神無書房	昭55	728.21
K694	熊谷守一	書画小品	弥生画廊	昭48	728.21
K695	東大寺	東大寺昭和大納絃展	[東大寺]	昭55	728.21
K696	正岡子規	子規遺墨集	巧芸社	昭10	728.21
K697	松尾芭蕉	芭翁遺芳	春陽堂	昭5	728.21
K698	村上鬼城	村上鬼城遺墨集	あさを社	昭49	728.21
K699	山中蘭徑	池大雅	アトリエ社	昭14	728.21
K700	良寛	良寛遺墨	アトリエ社	昭15	728.21

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K701	良寛	良寛遺墨集	第一書房	昭4	728.21
K702		明治・大正・昭和の書・文人・墨客展	三越	昭63	728.21
K703	後藤朝太郎	硯と筆	大東出版社	昭16	728.3
K704	湯川玄洋	精華硯譜 上	博文堂	大7	728.3
K705	湯川玄洋	精華硯譜 下	博文堂	大7	728.3
K706	森川勘一郎	谷水	宇治久商店	昭16	728.5
K707	新井狼子	ここにこそ書は生きている	新井狼子	昭57	728.8
K708	東京国立博物館	日本の書	東京国立博物館	昭53	728.8
K709	野田哲也	野田哲也全作品 1964-1978	フジテレビギャラリー	昭53	732.1
K710	浜田知明	浜田知明	熊本県立美術館	昭54	732.1
K711	浜田知明	浜田知明	北九州市立美術館	昭50	732.1
K712	浜田知明	浜田知明銅版画作品 1971-1977	ヒロ画廊	昭52	732.1
K713	浜田知明	浜田知明の全容	朝日新聞社	平8	732.1
K714	南桂子	南桂子の世界	美術出版社	昭48	732.1
K715	棟方志功	板歡喜	龍星閣	昭29	732.1
K716	棟方志功	板散華	山口書店	昭17	732.1
K717	ミロ、ホアン	ミロの版画	三越	昭63	732.3
K718	富岡益太郎	無量寿仏堂印譜 卷之一	寸紅堂	大15	739
K719	富岡益太郎	無量寿仏堂印譜 卷之二	寸紅堂	大15	739
K720	富岡益太郎	無量寿仏堂印譜 卷之三	寸紅堂	大15	739
K721	富岡益太郎	無量寿仏堂印譜 卷之四	寸紅堂	大15	739
K722	富岡益太郎	無量寿仏堂印譜 卷之五	寸紅堂	大15	739
K723	羅福頤	中国の印章	二玄社	昭40	739
K724	小野賢一郎	ちゃわん十三びん	宝雲舎	昭8	751
K725	小野賢一郎	陶心集	宝雲社	昭9	751
K726	古陶瓷研究会	陶苑 第3輯	田中平安堂	昭3	751
K727	五島美術館	陶磁こま犬名品展	五島美術館	昭44	751
K728	陶器全集刊行会	陶器大辞典 第1巻	陶器全集刊行会	昭10	751
K729	陶器全集刊行会	陶器大辞典 第2巻	陶器全集刊行会	昭10	751
K730	陶器全集刊行会	陶器大辞典 第3巻	陶器全集刊行会	昭10	751
K731	陶器全集刊行会	陶器大辞典 第4巻	陶器全集刊行会	昭11	751
K732	陶器全集刊行会	陶器大辞典 第5巻	陶器全集刊行会	昭11	751
K733	楢崎彰一	奈良・平安・鎌倉・室町の陶磁	発行所不明	昭46	751
K734	楢崎鐵香	はぎやき	盛運堂	昭18	751
K735	本多静雄	岡譜陶磁のこま犬	発行所不明	昭45	751
K736	本田静雄	陶磁のこま犬の戸籍簿	求竜堂	昭53	751
K737	本田静雄	陶磁のこま犬の戸籍簿 続	求竜堂	昭51	751
K738	真清水蔵六	藏六漫筆古陶錄 全	小林写真製版所	大14	751
K739		古染付皿百選 前篇	山中商会	昭8	751
K740		酒器展	名古屋美術青年会	昭39	751
K741		陶磁大系 第17巻	平凡社	昭47	751.08
K742		陶磁大系 第47巻	平凡社	昭53	751.08
K743	朝日新聞名古屋本社	古萬古展	朝日新聞社	昭43	751.1
K744	朝日新聞西部本社企画部	一楽二萩三唐津	朝日新聞社	昭55	751.1
K745	朝日新聞名古屋本社	古瀬戸と志野織部	朝日新聞名古屋本社	昭53	751.1
K746	朝日新聞名古屋本社企画部	日本の名陶	朝日新聞社	昭50	751.1
K747	伊東忠太	南海古陶瓷	寶雲舎	昭12	751.1
K748	今井康人	今井康人茶陶展	三越	昭57	751.1
K749	上村独笑	鑑定秘訣陶磁器考	成光館書店	昭7	751.1
K750	宇野宗堯	宗堯	宇野真理栄	昭49	751.1

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K751	永楽善五郎	永楽善五郎作品展	日本橋三越	昭62	751.1
K752	大島楽庵	楽庵自作伊賀花入	大島保次郎	昭41	751.1
K753	勝尾黎彦	勝尾黎彦作陶展	[三越]	昭59	751.1
K754	加藤孝造	加藤孝造作陶展	三越	昭63	751.1
K755	加藤舜陶	加藤舜陶作品展	[加藤舜陶]	出版年不明	751.1
K756	加藤唐九郎	志野 黄瀬戸 織部	日本経済新聞社	昭59	751.1
K757	加藤唐九郎	追悼加藤唐九郎展	加藤唐九郎展実行委員会	昭62	751.1
K758	河井寛次郎	河井寛次郎 陶芸の世界	世界文化社	昭55	751.1
K759	河井寛次郎	河井寛次郎展	三越	昭54	751.1
K760	川喜田敦	川喜田敦作品集 1	竜合窯	平3	751.1
K761	川喜田敦	川喜田敦作品集 2	竜合窯	平6	751.1
K762	川喜田敦	川喜田敦作品集 3	竜合窯	平6	751.1
K763	川瀬竹春	川瀬竹春作陶展	丸栄	昭61	751.1
K764	河本礫亭	河本礫亭展	丸栄	昭63	751.1
K765	北大路魯山人	北大路魯山人展	光琳社	昭42	751.1
K766	北大路魯山人	北大路魯山人展	日本経済新聞社	昭54	751.1
K767	北大路魯山人	北大路魯山人展	京都新聞社	昭63	751.1
K768	北大路魯山人	北大路魯山人展	丸栄	昭45	751.1
K769	北大路魯山人	天才北大路魯山人展	オリエンタル中村百貨店	昭45	751.1
K770	北大路魯山人	魯山人逸品展	丸栄	昭54	751.1
K771	小西平内	太閤窯小西平内茶陶展	三越	昭63	751.1
K772	小林太市郎	乾山 京都篇	全国書房	昭23	751.1
K773	小林東五	對州小林東五展	三越	昭60	751.1
K774	小山富士夫	小山富士夫作陶展	天満屋	昭50	751.1
K775	小山富士夫	小山富士夫作品展	三越	昭51	751.1
K776	小山富士夫	作陶十年	小山富士夫	昭49	751.1
K777	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和51年）	セントラルギャラリー	昭51	751.1
K778	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和51年）	坂田泥華	昭51	751.1
K779	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和52年）	坂田泥華	昭52	751.1
K780	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和53年）	坂田泥華	昭53	751.1
K781	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和54年）	坂田泥華	昭54	751.1
K782	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和55年）	坂田泥華	昭55	751.1
K783	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和56年）	坂田泥華	昭56	751.1
K784	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和57年）天耳庵	坂田泥華	昭57	751.1
K785	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和58年）	坂田泥華	昭58	751.1
K786	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和59年）	坂田泥華	昭59	751.1
K787	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和60年）	坂田泥華	昭60	751.1
K788	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和61年）	坂田泥華	昭61	751.1
K789	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和62年）	坂田泥華	昭62	751.1
K790	坂田泥華	坂田泥華作陶展（昭和63年）	坂田泥華	昭63	751.1
K791	坂田泥華	坂田泥華作陶展（平成4年）	坂田泥華	平4	751.1
K792	坂田泥華	坂田泥華作陶展（平成6年）	坂田泥華	平6	751.1
K793	坂田泥華	坂田泥華作陶展（平成8年）	坂田泥華	平8	751.1
K794	坂田泥華	坂田泥華作陶展（平成10年）	坂田泥華	平10	751.1
K795	坂田泥華	坂田泥華作陶展（平成12年）	坂田泥華	平12	751.1
K796	坂田泥華	坂田泥華作陶展（平成14年）	坂田泥華	平14	751.1
K797	坂田泥華	坂田泥華茶陶展（平成3年）	坂田泥華	平3	751.1
K798	坂田泥華	坂田泥華茶陶展（平成7年）	坂田泥華	平7	751.1
K799	清水日呂志	清水日呂志作陶展	三越	昭63	751.1
K800	杉本貞光	躰と旅枕展	[尚古堂]	昭58	751.1

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K801	鈴木藏	炎舞する藏志野展	松坂屋本店	昭61	751.1
K802	高橋茂	高橋茂の陶芸	名鉄百貨店	昭62	751.1
K803	高橋道八	八世高橋道八展	三越日本橋店	昭61	751.1
K804	高橋義雄	大正名器鑑 第6編	宝雲舎	昭12	751.1
K805	高橋義雄	大正名器鑑 第7編	宝雲舎	昭12	751.1
K806	高橋義雄	大正名器鑑 第8編	宝雲舎	昭12	751.1
K807	高橋義雄	大正名器鑑 第9編	宝雲舎	昭12	751.1
K808	高橋義雄	大正名器鑑 索引	宝雲舎	昭12	751.1
K809	竹中浩	竹中浩作陶展	壺中居	昭63	751.1
K810	竹中浩	竹中浩作陶展	壺中居	昭59	751.1
K811	竹中浩	竹中浩作陶展	壺中居	昭51	751.1
K812	辻村史朗	辻村史朗展	丸栄	昭63	751.1
K813	辻村史朗	辻村史朗展	三越松山店	昭61	751.1
K814	辻村史朗	辻村史朗展	丸栄	昭61	751.1
K815	徳川美術館	天目	徳川美術館	昭54	751.1
K816	中里太郎右衛門	十三代中里太郎右衛門展	名古屋三越榮本店	昭62	751.1
K817	中村道年	中村道年茶陶展	三越	昭61	751.1
K818	中村道年	中村道年茶陶展(昭和59年)	三越	昭59	751.1
K819	中村道年	中村道年茶陶展(昭和63年)	丸栄	昭63	751.1
K820	中村道年	八事窯中村道年茶陶展	丸栄	昭60	751.1
K821	西岡小十	西岡小十茶わん展	松坂屋	昭62	751.1
K822	野村泰三	はち・さら	平安堂書店	昭48	751.1
K823	濱田庄司	濱田庄司とその仲間たち展	三越	昭59	751.1
K824	本田静雄	遠清の壺	発行所不明	出版年不明	751.1
K825	真清水蔵六	泥中庵今昔陶話	学芸書院	昭11	751.1
K826	三浦竹泉	三浦竹泉作陶展	三越	昭63	751.1
K827	三輪休雪	三輪休雪 鬼萩展	【松坂屋】	昭60	751.1
K828	山田山庵	楽茶碗 自選	大塚巧芸社	昭63	751.1
K829	吉賀大眉	吉賀大眉作陶展	【三越】	昭60	751.1
K830		鑑陶図録 第1期第2輯	鑑陶図録刊行会	昭10	751.1
K831		古伊万里・柿右衛門古陶磁展	日本橋高島屋	昭50	751.1
K832		信楽	中央公論社	昭52	751.1
K833		須恵器・古信楽展	三越	昭46	751.1
K834		日本の陶磁 1	中央公論社	昭49	751.1
K835		日本の陶磁 2	中央公論社	昭49	751.1
K836		日本の陶磁 4	中央公論社	昭49	751.1
K837		日本の陶磁 5	中央公論社	昭49	751.1
K838		日本の陶磁 7	中央公論社	昭49	751.1
K839		日本の陶磁展	東京新聞	昭55	751.1
K840		幻の茶陶名品展 細川家伝来	毎日新聞社	昭53	751.1
K841		民芸巨匠秀作展	名古屋三越	昭63	751.1
K842		六古窯名品展	松坂屋	昭53	751.1
K843	内山省三	朝鮮陶磁鑑賞	学芸書院	昭11	751.2
K844	久志卓真	支那の陶磁	寶雲舎	昭17	751.2
K845	高島屋	東洋陶磁名品展	日本経済新聞社	昭45	751.2
K846	田中豊太郎	李朝陶磁譜 磁器篇	聚楽社	昭19	751.2
K847	中尾万三	朝鮮高麗陶磁考	学芸書院	昭10	751.2
K848	日本経済新聞社	東洋の染付	日本経済新聞社	昭52	751.2
K849		安宅コレクション名陶展 高麗・李朝	日本経済新聞社	昭51	751.2
K850		オリエント古美術展	ギャラリーオリエント	昭49	751.2

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K851		寄贈広田松繁コレクション目録	東京国立博物館	昭48	751.2
K852		中国陶磁展	日本経済新聞社	昭55	751.2
K853		東洋陶磁展 中国・朝鮮・日本	東京国立博物館	昭45	751.2
K854	ガレ、エミール	エミール・ガレ展	日本経済新聞社	昭55	751.5
K855	ガレ、エミール	エミール・ガレとナンシコレクション	グラス・ギャラリー・ナンシイ	昭55	751.5
K856	深井晋司	ベルシアのガラス	淡交社	昭48	751.5
K857		日本のガラス展	日本経済新聞社	昭49	751.5
K858		東洋の漆工芸	東京国立博物館	昭52	752
K859	太陽出版社	古代埃及裂地大觀	太陽出版社	大13	753
K860	古賀フミ	佐賀錦古賀フミ自選集	三越日本橋店	平6	753.3
K861	宮脇綾子	宮脇綾子 アブリケ展	西宮市大谷記念美術館	昭59	753.7
K862	宮脇綾子	宮脇綾子アブリケ 愛蔵版	京都書院	昭59	753.7
K863	宮脇綾子	宮脇綾子遺作展	朝日新聞社	平9	753.7
K864	芹沢鉢介	芹沢鉢介展	丸栄美術部	昭59	753.8
K865	末永雅雄	日本上代の武器 3版	弘文堂書房	昭18	756
K866	廣瀬都異	日本銅鏡の研究	清閑舎	昭18	756
K867	香取秀真	日本の鎔金	三笠書房	昭17	756.14
K868	香取秀真	金工史談	桜書房	昭16	756.2
K869	香取秀真	金工史談 続	桜書房	昭16	756.2
K870	田辺孝次	磬	工芸美術会	大10	756.4
K871	梅原末治	歐米に於ける支那古鏡	刀江書院	昭6	756.5
K872	梅原末治	漢以前の古鏡の研究	東方文化学院京都研究所	昭11	756.5
K873	後藤守一	古鏡聚英 上篇 秦鏡と漢六朝鏡	大塚巧芸社	昭17	756.5
K874	後藤守一	古鏡聚英 下篇 隋唐鏡より和鏡	大塚巧芸社	昭10	756.5
K875	廣瀬都異	和鏡粹聚 上巻	清閑舎	昭16	756.5
K876	廣瀬都異	和鏡粹聚 下巻	清閑舎	昭16	756.5
K877	山川七左衛門	梅仙居藏日本出土漢式鏡図集	山川七左衛門	大12	756.5
K878		桃華庵古鏡図録	発行所不明	出版年不明	756.5
K879		和鏡漢鏡選集	便利堂	昭3	756.5
K880	小山富士夫	骨董百話	新潮社	昭52	756.8
K881		16~18世紀ヨーロッパの時代家具展	三越	昭50	758
K882	平田郷陽	人形芸五十年	講談社	昭51	759
K883	岩波書店編集部	能 (岩波写真文庫 66)	岩波書店	昭27	773
K884	野上豊一郎	能一研究と発見一	岩波書店	昭5	773
K885	野上豊一郎	能の再生	岩波書店	昭10	773
K886	金剛巖	能と能面	創元社	昭26	773.4
K887	野上豊一郎	能面	岩波書店	昭12	773.4
K888	朝日新聞社	珠玉の香合展	朝日新聞社	昭53	791
K889	井口海仙	茶道 全集巻の1	創元社	昭11	791
K890	井口海仙	茶道 全集巻の2	創元社	昭11	791
K891	井口海仙	茶道 全集巻の3	創元社	昭11	791
K892	井口海仙	茶道 全集巻の4	創元社	昭11	791
K893	井口海仙	茶道 全集巻の5	創元社	昭11	791
K894	井口海仙	茶道 全集巻の6	創元社	昭11	791
K895	井口海仙	茶道 全集巻の7	創元社	昭11	791
K896	井口海仙	茶道 全集巻の8	創元社	昭11	791
K897	井口海仙	茶道 全集巻の9	創元社	昭10	791
K898	井口海仙	茶道 全集巻の10	創元社	昭11	791
K899	井口海仙	茶道 全集巻の11	創元社	昭12	791
K900	井口海仙	茶道 全集巻の12	創元社	昭11	791

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K901	井口海仙	茶道 全集卷の13	創元社	昭12	791
K902	井口海仙	茶道 全集卷の14	創元社	昭11	791
K903	井口海仙	茶道 全集卷の15	創元社	昭12	791
K904	小林一三	新茶道	文芸春秋社	昭26	791
K905	主婦の友社	茶の湯全書	主婦の友社	昭34	791
K906	高橋龍雄	茶道	大岡山書店	昭10	791
K907	東京国立博物館	特別展茶の美術	東京国立博物館	昭55	791
K908	中村清兄	茶家職方年表(茶道全集完成記念付録)	創元社	昭12	791
K909	松下智	茶一副読本	豊茗会	昭49	791
K910	重森三玲	日本茶道史	河原書店	昭9	791.2
K911	竹内尉	千利休	創元者	昭14	791.2
K912	徳大寺典	小説裏千家	三一書房	昭57	791.2
K913	西堀一三	日本茶道史	創元社	昭15	791.2
K914	池田瓢阿	瑞籬の香木	求龍堂	昭51	791.5
K915	茶美の会	古美術茶道具展 第11回	茶美の会	昭56	791.5
K916	茶美の会	古美術茶道具展 第17回	茶美の会	昭62	791.5
K917	茶美の会	古美術茶道具展 第18回	茶美の会	昭63	791.5
K918	高原慶三	茶杓	河原書店	昭23	791.5
K919	田中仙翁	茶道具入門	講談社	昭46	791.5
K920	長野坪志	茶之湯釜全集 1	駿々堂	昭48	791.5
K921	長野坪志	茶之湯釜全集 2	駿々堂	昭49	791.5
K922	長野坪志	茶之湯釜全集 3	駿々堂	昭48	791.5
K923	長野坪志	茶之湯釜全集 4	駿々堂	昭48	791.5
K924	長野坪志	茶之湯釜全集 5	駿々堂	昭49	791.5
K925	長野坪志	茶之湯釜全集 6	駿々堂	昭49	791.5
K926	長野坪志	茶之湯釜全集 7	駿々堂	昭49	791.5
K927	長野坪志	茶之湯釜全集 8	駿々堂	昭50	791.5
K928	長野坪志	茶之湯釜全集 9	駿々堂	昭50	791.5
K929	長野坪志	茶之湯釜全集 10	駿々堂	昭50	791.5
K930	長野坪志	茶の湯釜名品図録	大塚巧芸社	昭50	791.5
K931	長谷川順次	茶と椿	なおい茶会	昭42	791.5
K932	吉田堯文	茶器の鑑賞	河原書店	昭10	791.5
K933		茶の湯釜名品展	丸栄スカイル	昭51	791.5
K934		利休・幽斎・三斎の茶道具名品展	毎日新聞社	昭52	791.5
K935	北尾春道	数奇屋聚成 1	洪洋社	昭10	791.6
K936	北尾春道	数奇屋聚成 2	洪洋社	昭10	791.6
K937	北尾春道	数奇屋聚成 3	洪洋社	昭10	791.6
K938	北尾春道	数奇屋聚成 4	洪洋社	昭11	791.6
K939	北尾春道	数奇屋聚成 5	洪洋社	昭11	791.6
K940	北尾春道	数奇屋聚成 6	洪洋社	昭10	791.6
K941	北尾春道	数奇屋聚成 7	洪洋社	昭11	791.6
K942	北尾春道	数奇屋聚成 8	洪洋社	昭11	791.6
K943	北尾春道	数奇屋聚成 9	洪洋社	昭10	791.6
K944	北尾春道	数奇屋聚成 10	洪洋社	昭10	791.6
K945	北尾春道	数奇屋聚成 11	洪洋社	昭10	791.6
K946	北尾春道	数奇屋聚成 12	洪洋社	昭12	791.6
K947	北尾春道	数奇屋聚成 13	洪洋社	昭11	791.6
K948	北尾春道	数奇屋聚成 14	洪洋社	昭10	791.6
K949	北尾春道	数奇屋聚成 15	洪洋社	昭11	791.6
K950	北尾春道	数奇屋聚成 16	洪洋社	昭11	791.6

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K951	北尾春道	数奇屋聚成 17	洪洋社	昭11	791.6
K952	北尾春道	数奇屋聚成 18	洪洋社	昭11	791.6
K953	北尾春道	数奇屋聚成 19	洪洋社	昭10	791.6
K954	北尾春道	数奇屋聚成 20	洪洋社	昭12	791.6
K955	吉田堯文	表千家流点前	河原書店	昭14	791.7
K956	加藤義一郎	型物香合 図鑑篇	全国書房	昭26	792
K957	加藤義一郎	型物香合 説文篇	全国書房	昭26	792
K958	秦秀雄	野花を生ける	神無書房	昭54	793
K959	勅使河原蒼風	勅使河原蒼風の眼展	朝日新聞社	昭56	793.2
K960	池田四郎次郎	故事熟語大辞典	宝文堂	大2	813.4
K961	守隋憲治	故事ことわざ事典 増補普及版	新文学書房	昭46	813.4
K962	金田一京助	明解古語辞典	三省堂	昭31	813.6
K963	藤村作	日本文学史概説	中興館	昭13	910.2
K964	久松潛一	上代日本文学の研究	至文堂	昭3	910.22
K965	松田修	上田秋成	集英社	昭56	910.25
K966	谷川徹三	自然主義の作家	岩波書店	昭6	910.26
K967	小堀杏奴	晩年の父	岩波書店	昭11	910.268
K968	小宮豊隆	夏目漱石	岩波書店	昭13	910.268
K969	夏目鏡子	漱石の思ひ出	改造社	昭3	910.268
K970	森田草平	夏目漱石	甲鳥書林	昭17	910.268
K971	吉田孤洋	啄木を繰る人々	改造社	昭4	910.268
K972	金田一京助	ユーカラ:アイヌ叙事詩	岩波書店	昭11	910.29
K973	木村正辞	万葉歌百首講義	早稲田大学出版部	大15	911.12
K974	武田祐吉	続万葉集	古今書院	大15	911.12
K975	相馬御風	良寛を語る	博文館	昭16	911.152
K976	相馬御風	良寛百考	厚生閣	昭10	911.152
K977	蓮月尼	蓮月尼全集	蓮月尼全集頒布会	昭2	911.157
K978	石井直三郎	青樹	水窓社	昭6	911.16
K979	伊藤左千夫	増訂左千夫歌集	岩波書店	昭6	911.16
K980	斎藤茂吉	伊藤左千夫	中央公論社	昭17	911.16
K981	佐々黙々	尾張野	名古屋短歌会	昭12	911.16
K982	高田浪吉	現代短歌の鑑賞	古今書院	昭7	911.16
K983	早川幾忠	八十有八年	完石山人記念集刊行会	昭57	911.16
K984	正岡子規	竹乃里歌全集	アルス	大14	911.16
K985	神田豊穂	日本俳書大系 1	日本俳書大系刊行会	大15	911.3
K986	神田豊穂	日本俳書大系 2	日本俳書大系刊行会	大15	911.3
K987	神田豊穂	日本俳書大系 3	日本俳書大系刊行会	大15	911.3
K988	神田豊穂	日本俳書大系 4	日本俳書大系刊行会	大15	911.3
K989	神田豊穂	日本俳書大系 5	日本俳書大系刊行会	大15	911.3
K990	神田豊穂	日本俳書大系 6	日本俳書大系刊行会	大15	911.3
K991	神田豊穂	日本俳書大系 7	日本俳書大系刊行会	大15	911.3
K992	神田豊穂	日本俳書大系 8	日本俳書大系刊行会	昭2	911.3
K993	神田豊穂	日本俳書大系 9	日本俳書大系刊行会	昭2	911.3
K994	神田豊穂	日本俳書大系 10	日本俳書大系刊行会	昭2	911.3
K995	神田豊穂	日本俳書大系 11	日本俳書大系刊行会	昭2	911.3
K996	神田豊穂	日本俳書大系 12	日本俳書大系刊行会	昭2	911.3
K997	神田豊穂	日本俳書大系 13	日本俳書大系刊行会	昭2	911.3
K998	神田豊穂	日本俳書大系 14	日本俳書大系刊行会	昭2	911.3
K999	神田豊穂	日本俳書大系 15	日本俳書大系刊行会	昭2	911.3
K1000	神田豊穂	日本俳書大系 16	日本俳書大系刊行会	昭3	911.3

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1001	神田豊穂	日本俳書大系 篇外	日本俳書大系刊行会	昭2	911.3
K1002	清水孝之	蕉村・一茶	角川書店	昭32	911.3
K1003	白石悌三	芭蕉・蕉村	集英社	昭53	911.3
K1004	信道会館	千代尼のおもかげ	信道会館	昭9	911.3
K1005	高浜虚子	俳句入門	大洋社	昭12	911.3
K1006	千代尼	加賀千代尼発句集 前	発行所不明	出版年不明	911.3
K1007	正岡子規	子規俳話	改造社	昭4	911.3
K1008	山本三生	俳諧歳時記 新年の部	改造社	昭8	911.3
K1009	山本三生	俳諧歳時記 春の部	改造社	昭8	911.3
K1010	山本三生	俳諧歳時記 夏の部	改造社	昭8	911.3
K1011	山本三生	俳諧歳時記 秋の部	改造社	昭8	911.3
K1012	山本三生	俳諧歳時記 冬の部	改造社	昭8	911.3
K1013	穎原退藏	芭蕉・去來	創元社	昭16	911.32
K1014	荻原井泉水	続旅人芭蕉	春秋社	昭2	911.32
K1015	勝峰晋風	芭蕉七部集定本	岩波書店	大14	911.32
K1016	川口竹人	芭蕉翁全伝	天青堂	大13	911.32
K1017	小宮豊隆	芭蕉の研究	岩波書店	昭8	911.32
K1018	沼波瓊音	芭蕉と其周囲	資文堂	昭3	911.32
K1019	松尾芭蕉	芭蕉俳句集	岩波書店	昭7	911.32
K1020	室生犀星	芭蕉襍記	武蔵野書院	昭3	911.32
K1021	榎本基角	基角全集	聚英閣	大10	911.33
K1022	寒川鼠骨	基角研究	アルス	昭2	911.33
K1023	与謝蕪村	新花摘	俳書堂	大5	911.34
K1024	与謝蕪村	蕪村 俳人真蹟全集 第7巻	平凡社	昭5	911.34
K1025	与謝蕪村	蕪村集	和泉書院	昭59	911.34
K1026	与謝蕪村	蕪村俳句集	岩波書店	昭10	911.34
K1027	荻原井泉水	一茶研究	新潮社	昭13	911.35
K1028	小林一茶	一茶 俳人真蹟全集 第10巻	平凡社	昭5	911.35
K1029	小林一茶	おらが春 全	発行所不明	明38	911.35
K1030	小林一茶	おらが春 和春集	岩波書店	昭2	911.35
K1031	小林一茶	新編一茶俳句集	岩波書店	昭10	911.35
K1032	河東碧梧桐	観魚	観魚刊行会	昭45	911.36
K1033	佐藤春夫	佐藤春夫詩集	第一書房	大15	911.56
K1034	近松門左衛門	近松門左衛門全集 第3巻	春陽堂	大11	912.4
K1035	倉田百三	出家とその弟子	岩波書店	昭2	912.6
K1036	岡一男	源氏物語	旺文社	昭32	913.36
K1037	谷崎潤一郎	源氏物語 卷1	中央公論社	昭14	913.36
K1038	谷崎潤一郎	源氏物語 卷2	中央公論社	昭14	913.36
K1039	谷崎潤一郎	源氏物語 卷3	中央公論社	昭14	913.36
K1040	谷崎潤一郎	源氏物語 卷4	中央公論社	昭14	913.36
K1041	谷崎潤一郎	源氏物語 卷5	中央公論社	昭14	913.36
K1042	谷崎潤一郎	源氏物語 卷6	中央公論社	昭14	913.36
K1043	谷崎潤一郎	源氏物語 卷7	中央公論社	昭14	913.36
K1044	谷崎潤一郎	源氏物語 卷8	中央公論社	昭14	913.36
K1045	谷崎潤一郎	源氏物語 卷9	中央公論社	昭14	913.36
K1046	谷崎潤一郎	源氏物語 卷10	中央公論社	昭14	913.36
K1047	谷崎潤一郎	源氏物語 卷11	中央公論社	昭14	913.36
K1048	谷崎潤一郎	源氏物語 卷12	中央公論社	昭14	913.36
K1049	谷崎潤一郎	源氏物語 卷13	中央公論社	昭14	913.36
K1050	谷崎潤一郎	源氏物語 卷14	中央公論社	昭14	913.36

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1051	谷崎潤一郎	源氏物語 卷15	中央公論社	昭15	913.36
K1052	谷崎潤一郎	源氏物語 卷16	中央公論社	昭15	913.36
K1053	谷崎潤一郎	源氏物語 卷17	中央公論社	昭15	913.36
K1054	谷崎潤一郎	源氏物語 卷18	中央公論社	昭15	913.36
K1055	谷崎潤一郎	源氏物語 卷19	中央公論社	昭15	913.36
K1056	谷崎潤一郎	源氏物語 卷20	中央公論社	昭15	913.36
K1057	谷崎潤一郎	源氏物語 卷21	中央公論社	昭15	913.36
K1058	谷崎潤一郎	源氏物語 卷22	中央公論社	昭15	913.36
K1059	谷崎潤一郎	源氏物語 卷23	中央公論社	昭16	913.36
K1060	谷崎潤一郎	源氏物語 卷24	中央公論社	昭16	913.36
K1061	谷崎潤一郎	源氏物語 卷25	中央公論社	昭16	913.36
K1062	谷崎潤一郎	源氏物語 卷26	中央公論社	昭16	913.36
K1063	野田寿雄	近世初期小説論	笠間書院	昭53	913.5
K1064	藤井乙男	秋成文抄	積善館	大10	913.5
K1065	泉鏡花	泉鏡花集	春陽堂	昭4	913.6
K1066	井上靖	西城小説集	講談社	昭40	913.6
K1067	井上靖	花と波濤	講談社	昭53	913.6
K1068	内田百閒	居候忽々	小山書店	昭12	913.6
K1069	内田百閒	冥途	三笠書房	昭9	913.6
K1070	国木田独歩	縮刷独歩全集	博文館	大14	913.6
K1071	齐藤孝	夕焼けの詩	齐藤孝平	昭59	913.6
K1072	佐藤春夫	霧社	昭森社	昭11	913.6
K1073	里見弔	里見弔集	春陽堂	昭4	913.6
K1074	志賀直哉	志賀直哉全集	改造社	昭6	913.6
K1075	司馬遼太郎	司馬遼太郎短編総集	講談社	昭46	913.6
K1076	島崎藤村	破戒	新潮社	昭29	913.6
K1077	鈴木三重吉	返らぬ日	春陽堂	明45	913.6
K1078	鈴木三重吉	櫛	春陽堂	大8	913.6
K1079	中里介山	大菩薩峠 第六冊	春秋社	昭5	913.6
K1080	夏目漱石	漱石名作読本	新潮社	昭13	913.6
K1081	夏目漱石	明治大正文学全集 第27巻	春陽堂	昭2	913.6
K1082	正宗白鳥	生まざりしならば	岩波書店	昭3	913.6
K1083	武者小路実篤	空想先生	新潮社	昭32	913.6
K1084	武者小路実篤	幸福者	岩波書店	昭2	913.6
K1085	武者小路実篤	馬鹿一	新潮社	昭32	913.6
K1086	武者小路実篤	母と子	改造社	昭2	913.6
K1087	吉川英治	貝殻一平 上巻	新潮社	昭16	913.6
K1088	吉川英治	玉堂琴士	六興出版社	昭28	913.6
K1089	大庭光雄	新選評釈枕草子	新興出版社・啓林館	昭31	914.3
K1090	橘純一	徒然草	旺文社	昭31	914.45
K1091	会津八一	渾斎隨筆	創元社	昭17	914.6
K1092	阿部次郎	三太郎の日記	角川書店	昭43	914.6
K1093	荻原井泉水	山川行住	創元社	昭5	914.6
K1094	河東碧梧桐	煮くたれて	双雅房	昭10	914.6
K1095	倉田百三	絶対的生活	大東出版社	昭15	914.6
K1096	藏原伸二郎	隨筆 風物記	ぐろりあ・そさて	昭15	914.6
K1097	幸田露伴	竹頭	岩波書店	昭14	914.6
K1098	志賀直哉	志賀直哉対話集	大和書房	昭44	914.6
K1099	新村出	南蛮広記	岩波書店	大14	914.6
K1100	新村出	南蛮広記 続	岩波書店	大14	914.6

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1101	杉村楚人冠	湖畔吟	朝日新聞社	昭3	914.6
K1102	杉村楚人冠	湖畔吟 続	日本評論社	昭10	914.6
K1103	杉村楚人冠	へちまのかは 白馬城	日本評論社	昭12	914.6
K1104	薄田泣菴	艸木虫魚	創元社	昭11	914.6
K1105	平井平治	遙筆 悪筆	本郷書林	昭29	914.6
K1106	正岡子規	仰臥漫録	岩波書店	昭2	914.6
K1107	正岡子規	病床六尺	岩波書店	昭2	914.6
K1108	正岡子規	墨汁一滴	岩波書店	昭2	914.6
K1109	武者小路実篤	自然のつくったもの	発行所不明	出版年不明	914.6
K1110	武者小路実篤	死に克つには	春秋社	大15	914.6
K1111	室生犀星	天馬の脚	改造社	昭4	914.6
K1112	室生犀星	庭を造る人	改造社	昭2	914.6
K1113	紀貫之	土佐日記	広文堂	昭4	915.32
K1114	前嶋成	全訳更級日記詳解	大修館書店	昭32	915.36
K1115	井本農一	奥の細道新解	明治書院	昭30	915.5
K1116	小林一茶	七番日記	目黒分店	大11	915.5
K1117	松尾芭蕉	おくのはそ道	広文堂	昭4	915.5
K1118		豪華版日本現代文学全集 1	講談社	昭44	918.6
K1119		豪華版日本現代文学全集 2	講談社	昭44	918.6
K1120		豪華版日本現代文学全集 3	講談社	昭44	918.6
K1121		豪華版日本現代文学全集 4	講談社	昭44	918.6
K1122		豪華版日本現代文学全集 5	講談社	昭44	918.6
K1123		豪華版日本現代文学全集 6	講談社	昭44	918.6
K1124		豪華版日本現代文学全集 7	講談社	昭44	918.6
K1125		豪華版日本現代文学全集 8	講談社	昭44	918.6
K1126		豪華版日本現代文学全集 9	講談社	昭44	918.6
K1127		豪華版日本現代文学全集 10	講談社	昭44	918.6
K1128		豪華版日本現代文学全集 11	講談社	昭44	918.6
K1129		豪華版日本現代文学全集 12	講談社	昭44	918.6
K1130		豪華版日本現代文学全集 13	講談社	昭44	918.6
K1131		豪華版日本現代文学全集 14	講談社	昭44	918.6
K1132		豪華版日本現代文学全集 15	講談社	昭44	918.6
K1133		豪華版日本現代文学全集 16	講談社	昭44	918.6
K1134		豪華版日本現代文学全集 17	講談社	昭44	918.6
K1135		豪華版日本現代文学全集 18	講談社	昭44	918.6
K1136		豪華版日本現代文学全集 19	講談社	昭44	918.6
K1137		豪華版日本現代文学全集 20	講談社	昭44	918.6
K1138		豪華版日本現代文学全集 21	講談社	昭44	918.6
K1139		豪華版日本現代文学全集 22	講談社	昭44	918.6
K1140		豪華版日本現代文学全集 23	講談社	昭44	918.6
K1141		豪華版日本現代文学全集 24	講談社	昭44	918.6
K1142		豪華版日本現代文学全集 25	講談社	昭44	918.6
K1143		豪華版日本現代文学全集 26	講談社	昭44	918.6
K1144		豪華版日本現代文学全集 27	講談社	昭44	918.6
K1145		豪華版日本現代文学全集 28	講談社	昭44	918.6
K1146		豪華版日本現代文学全集 29	講談社	昭44	918.6
K1147		豪華版日本現代文学全集 30	講談社	昭44	918.6
K1148		豪華版日本現代文学全集 31	講談社	昭44	918.6
K1149		豪華版日本現代文学全集 32	講談社	昭44	918.6
K1150		豪華版日本現代文学全集 33	講談社	昭44	918.6

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1151		豪華版日本現代文学全集 34	講談社	昭44	918.6
K1152		豪華版日本現代文学全集 35	講談社	昭44	918.6
K1153		豪華版日本現代文学全集 36	講談社	昭44	918.6
K1154		豪華版日本現代文学全集 37	講談社	昭44	918.6
K1155		豪華版日本現代文学全集 38	講談社	昭44	918.6
K1156	芥川龍之介	芥川龍之介全集 第1巻	岩波書店	昭2	918.68
K1157	芥川龍之介	芥川龍之介全集 第2巻	岩波書店	昭3	918.68
K1158	芥川龍之介	芥川龍之介全集 第3巻	岩波書店	昭3	918.68
K1159	芥川龍之介	芥川龍之介全集 第4巻	岩波書店	昭2	918.68
K1160	芥川龍之介	芥川龍之介全集 第5巻	岩波書店	昭3	918.68
K1161	芥川龍之介	芥川龍之介全集 第6巻	岩波書店	昭3	918.68
K1162	芥川龍之介	芥川龍之介全集 第7巻	岩波書店	昭3	918.68
K1163	芥川龍之介	芥川龍之介全集 別冊	岩波書店	昭4	918.68
K1164	志賀直哉	志賀直哉全集 第1巻	岩波書店	昭48	918.68
K1165	志賀直哉	志賀直哉全集 第2巻	岩波書店	昭48	918.68
K1166	志賀直哉	志賀直哉全集 第3巻	岩波書店	昭48	918.68
K1167	志賀直哉	志賀直哉全集 第4巻	岩波書店	昭48	918.68
K1168	志賀直哉	志賀直哉全集 第5巻	岩波書店	昭48	918.68
K1169	志賀直哉	志賀直哉全集 第6巻	岩波書店	昭48	918.68
K1170	志賀直哉	志賀直哉全集 第7巻	岩波書店	昭49	918.68
K1171	志賀直哉	志賀直哉全集 第8巻	岩波書店	昭49	918.68
K1172	志賀直哉	志賀直哉全集 第9巻	岩波書店	昭49	918.68
K1173	志賀直哉	志賀直哉全集 第10巻	岩波書店	昭48	918.68
K1174	志賀直哉	志賀直哉全集 第11巻	岩波書店	昭48	918.68
K1175	志賀直哉	志賀直哉全集 第12巻	岩波書店	昭49	918.68
K1176	志賀直哉	志賀直哉全集 第13巻	岩波書店	昭49	918.68
K1177	志賀直哉	志賀直哉全集 第14巻	岩波書店	昭49	918.68
K1178		志賀直哉全集 別巻	岩波書店	昭49	918.68
K1179	高浜虚子	高浜虚子全集 第8巻	改造社	昭9	918.68
K1180	高浜虚子	高浜虚子全集 第9巻	改造社	昭9	918.68
K1181	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第1巻	岩波書店	昭11	918.68
K1182	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第2巻	岩波書店	昭12	918.68
K1183	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第3巻	岩波書店	昭12	918.68
K1184	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第4巻	岩波書店	昭12	918.68
K1185	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第5巻	岩波書店	昭11	918.68
K1186	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第6巻	岩波書店	昭11	918.68
K1187	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第7巻	岩波書店	昭12	918.68
K1188	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第8巻	岩波書店	昭12	918.68
K1189	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第9巻	岩波書店	昭12	918.68
K1190	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第10巻	岩波書店	昭12	918.68
K1191	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第13巻	岩波書店	昭12	918.68
K1192	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第15巻	岩波書店	昭12	918.68
K1193	寺田寅彦	寺田寅彦全集 文学編 第16巻	岩波書店	昭13	918.68
K1194	夏目漱石	漱石全集 第1巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1195	夏目漱石	漱石全集 第2巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1196	夏目漱石	漱石全集 第3巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1197	夏目漱石	漱石全集 第4巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1198	夏目漱石	漱石全集 第5巻	漱石全集刊行会	昭4	918.68
K1199	夏目漱石	漱石全集 第6巻	漱石全集刊行会	昭4	918.68
K1200	夏目漱石	漱石全集 第7巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1201	夏目漱石	漱石全集 第8巻	漱石全集刊行会	昭4	918.68
K1202	夏目漱石	漱石全集 第9巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1203	夏目漱石	漱石全集 第10巻	漱石全集刊行会	昭4	918.68
K1204	夏目漱石	漱石全集 第11巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1205	夏目漱石	漱石全集 第12巻	漱石全集刊行会	昭4	918.68
K1206	夏目漱石	漱石全集 第13巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1207	夏目漱石	漱石全集 第14巻	漱石全集刊行会	昭4	918.68
K1208	夏目漱石	漱石全集 第15巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1209	夏目漱石	漱石全集 第16巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1210	夏目漱石	漱石全集 第17巻	漱石全集刊行会	昭4	918.68
K1211	夏目漱石	漱石全集 第18巻	漱石全集刊行会	昭3	918.68
K1212	夏目漱石	漱石全集 第19巻	漱石全集刊行会	昭4	918.68
K1213	夏目漱石	漱石全集 第20巻	漱石全集刊行会	昭4	918.68
K1214	北條民雄	北條民雄全集 上巻	創元社	昭13	918.68
K1215	北條民雄	北條民雄全集 下巻	創元社	昭13	918.68
K1216	正岡子規	子規全集 第1巻	アルス	大13	918.68
K1217	正岡子規	子規全集 第2巻	アルス	大13	918.68
K1218	正岡子規	子規全集 第3巻	アルス	大14	918.68
K1219	正岡子規	子規全集 第4巻	アルス	大14	918.68
K1220	正岡子規	子規全集 第5巻	アルス	大13	918.68
K1221	正岡子規	子規全集 第6巻	アルス	大15	918.68
K1222	正岡子規	子規全集 第7巻	アルス	大13	918.68
K1223	正岡子規	子規全集 第8巻	アルス	大13	918.68
K1224	正岡子規	子規全集 第9巻	アルス	大14	918.68
K1225	正岡子規	子規全集 第10巻	アルス	大13	918.68
K1226	正岡子規	子規全集 第11巻	アルス	大13	918.68
K1227	正岡子規	子規全集 第12巻	アルス	大14	918.68
K1228	正岡子規	子規全集 第13巻	アルス	大15	918.68
K1229	正岡子規	子規全集 第14巻	アルス	大15	918.68
K1230	正岡子規	子規全集 第15巻	アルス	大15	918.68
K1231	村上鬼城	村上鬼城全集 第1巻	あさを社	昭49	918.68
K1232	村上鬼城	村上鬼城全集 第2巻	あさを社	昭49	918.68
K1233	室生犀星	室生犀星全集 卷1	非凡閣	昭11	918.68
K1234	室生犀星	室生犀星全集 卷2	非凡閣	昭12	918.68
K1235	室生犀星	室生犀星全集 卷4	非凡閣	昭11	918.68
K1236	室生犀星	室生犀星全集 卷6	非凡閣	昭12	918.68
K1237	室生犀星	室生犀星全集 卷7	非凡閣	昭11	918.68
K1238	室生犀星	室生犀星全集 卷8	非凡閣	昭12	918.68
K1239	室生犀星	室生犀星全集 卷9	非凡閣	昭11	918.68
K1240	室生犀星	室生犀星全集 卷10	非凡閣	昭12	918.68
K1241	室生犀星	室生犀星全集 卷12	非凡閣	昭12	918.68
K1242	室生犀星	室生犀星全集 卷13	非凡閣	昭12	918.68
K1243	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第1巻	岩波書店	昭14	918.68
K1244	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第2巻	岩波書店	昭14	918.68
K1245	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第3巻	岩波書店	昭13	918.68
K1246	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第4巻	岩波書店	昭14	918.68
K1247	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第5巻	岩波書店	昭14	918.68
K1248	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第6巻	岩波書店	昭14	918.68
K1249	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第7巻	岩波書店	昭13	918.68
K1250	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第8巻	岩波書店	昭14	918.68

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1251	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第9巻	岩波書店	昭13	918.68
K1252	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第10巻	岩波書店	昭14	918.68
K1253	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第11巻	岩波書店	昭13	918.68
K1254	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第12巻	岩波書店	昭14	918.68
K1255	森鷗外	鷗外全集 翻訳編 第13巻	岩波書店	昭14	918.68
K1256	小國壽	名詩朗吟集	田中元文社	昭10	919
K1257	良寛	譯註 良寛詩集	岩波書店	昭8	919
K1258	日本中国文化交流協会	中華人民共和国魯迅展	日本経済新聞社	昭51	920
K1259	陶潛	陶淵明詩集	日向新しき村出版部	昭2	921
K1260	安本健吉	評釈 千字文	岩波書店	昭12	921.4
K1261	早稲田大学編輯部	漢籍國字解全書 第5巻	早稲田大学出版部	明42	921.4
K1262	太田悌藏	寒山詩	岩波書店	昭9	921.43
K1263	杜甫	譯註 杜詩 卷之一	岩波書店	昭4	921.43
K1264	李攀龍	唐詩選	文求堂書店	昭4	921.43
K1265	周作人	周作人文芸隨筆抄	富山房	昭15	924
K1266	ヘミングウェイ,E	老人と海	三笠書房	昭33	933
K1267	ギッシング,G	ヘンリ・ライクロフトの手記	春秋社	大13	934
K1268	平田禿木	炉に凭りて	文体社	昭9	934
K1269	林久男	ゲーテの面影	岩波書店	昭3	940.28
K1270	茅野蕭々	ゲヨエテ研究	第一書房	昭7	941
K1271	ジード,A	狭き門	角川書店	昭42	953
K1272	ドストエーフスキイ,F	カラマーゾフの兄弟 第1巻	岩波書店	昭2	983
K1273	ドストエーフスキイ,F	カラマーゾフの兄弟 第2巻	岩波書店	昭3	983
K1274	ドストエーフスキイ,F	カラマーゾフの兄弟 第3巻	岩波書店	昭3	983
K1275	ドストエーフスキイ,F	カラマーゾフの兄弟 第4巻	岩波書店	昭3	983
K1276	トルストイ,L.G.	トルストイ全集 第1巻	岩波書店	昭5	988
K1277	トルストイ,L.G.	トルストイ全集 第8巻	岩波書店	昭5	988
K1278	Kant,Immanuel	Kritik der reinen Vernunft	PhB	1926	134.2
K1279	Giacometti,Alberto	Derriere le miroir	Maeght Editeur	1961	712.3
K1280	Kozo,Inoue	Kozo	FRTRACES	1983	721.9
K1281		Famous paintings	Cassel	1914	723
K1282		Great pictures by great painters vol.1	Cassel	出版年不明	723
K1283		Great pictures by great painters vol.2	Cassel	出版年不明	723
K1284	Kazuki Yasuo	Kazuki	Galerie Knoedler	1962	723.1
K1285	Leonard de Vinci	Leonard de Vinci	TEL	1934	723.3
K1286	Durer,Albrecht	Durer	E.U.Seemann	出版年不明	723.34
K1287	Guiramand,Paul	Guiramand	Ides et Calendes	1973	723.35
K1288	Murillo,Bartolome Esteban	Murillo	E.U.Seemann	出版年不明	723.36
K1289	Escher,Maurits Cornelis	The world of M.C. Escher	Abrams	1971	732.359
K1346		The World's Famous Pictures 1	The Educational Book	1927	
K1347		The World's Famous Pictures 2	The Educational Book	1927	
K1348		The World's Famous Pictures 3	The Educational Book	1927	
K1349		The World's Famous Pictures 4	The Educational Book	1927	
K1350		The World's Famous Pictures 5	The Educational Book	1927	
K1351		The World's Famous Pictures 6	The Educational Book	1927	
K1352		The World's Famous Pictures 7	The Educational Book	1927	
K1353		The World's Famous Pictures 8	The Educational Book	1927	
K1354		The World's Famous Pictures 9	The Educational Book	1927	
K1355		The World's Famous Pictures 10	The Educational Book	1927	
K1356		The World's Famous Pictures 11	The Educational Book	1927	

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1357		The World's Famous Pictures 12	The Educational Book	1927	
K1358		The World's Famous Pictures 13	The Educational Book	1927	
K1359		The World's Famous Pictures 14	The Educational Book	1927	
K1360		The World's Famous Pictures 15	The Educational Book	1927	
K1361		The World's Famous Pictures 16	The Educational Book	1927	
K1362		The World's Famous Pictures 17	The Educational Book	1927	
K1363		The World's Famous Pictures 18	The Educational Book	1927	
K1364		The World's Famous Pictures 19	The Educational Book	1927	
K1365		The World's Famous Pictures 20	The Educational Book	1927	
K1366		The World's Famous Pictures 21	The Educational Book	1927	
K1367		The World's Famous Pictures 22	The Educational Book	1928	
K1368		The World's Famous Pictures 23	The Educational Book	1928	
K1369		The World's Famous Pictures 24	The Educational Book	1928	
K1370		アサヒグラフ 別冊 4巻1号	朝日新聞社	昭53	
K1371		アサヒグラフ 別冊 7巻1号	朝日新聞社	昭56	
K1372		アサヒグラフ 別冊 13巻2号	朝日新聞社	昭62	
K1373		アトリエ 臨時増刊 15巻4号	アトリエ社	昭13	
K1374		アトリエ 臨時増刊 15巻8号	アトリエ社	昭13	
K1375		畫論 4号	造形芸術社	昭16	
K1376		季刊 明日香風 1巻4号	飛鳥保存財團	昭57	
K1377		季刊 銀花 46号	文化出版局	昭56	
K1378		求美 41号	求美編集室	昭54	
K1379		求美 42号	求美編集室	昭54	
K1380		近代の美術 4号	至文堂	昭46	
K1381		芸術新潮 51巻2号	新潮社	平12	
K1382		月刊 全生 108号	整体協会	昭48	
K1383		月刊 全生 151号	整体協会	昭51	
K1384		月刊 全生 164号	整体協会	昭52	
K1385		月刊 全生 167号	整体協会	昭53	
K1386		月刊 全生 168号	整体協会	昭53	
K1387		月刊 全生 169号	整体協会	昭53	
K1388		月刊 全生 170号	整体協会	昭53	
K1389		月刊 全生 171号	整体協会	昭53	
K1390		月刊 全生 172号	整体協会	昭53	
K1391		月刊 全生 173号	整体協会	昭53	
K1392		月刊 全生 174号	整体協会	昭53	
K1393		月刊 全生 175号	整体協会	昭53	
K1394		月刊 全生 176号	整体協会	昭53	
K1395		月刊 全生 177号	整体協会	昭53	
K1396		月刊 全生 178号	整体協会	昭53	
K1397		月刊 美術 4巻7号	サン・アート	昭53	
K1398		月刊 美術 4巻8号	サン・アート	昭53	
K1399		月刊 美術 4巻9号	サン・アート	昭53	
K1400		工芸 26号	聚楽社	昭8	
K1401		工芸 63号	日本民芸協会	昭11	
K1402		国華 第997号	国華社	昭52	
K1403		古美術 30号	三彩社	昭45	
K1404		古美術 43号	三彩社	昭48	
K1405		古美術 44号	三彩社	昭49	
K1406		古美術 45号	三彩社	昭49	

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1407		古美術 46号	三彩社	昭49	
K1408		古美術 47号	三彩社	昭50	
K1409		古美術 48号	三彩社	昭50	
K1410		古美術 49号	三彩社	昭50	
K1411		古美術 50号	三彩社	昭51	
K1412		古美術 51号	三彩社	昭51	
K1413		古美術 52号	三彩社	昭52	
K1414		古美術 53号	三彩社	昭52	
K1415		古美術 54号	三彩社	昭52	
K1416		古美術 55号	三彩社	昭53	
K1417		古美術 56号	三彩社	昭53	
K1418		三彩 413号	三彩新社	昭57	
K1419		三彩 467号	三彩新社	昭61	
K1420		週刊アーティスト・ジャパン 50号	同朋舎出版	平5	
K1421		自由思想 9号	石橋湛山記念財団	昭53	
K1422		書画:蒐集と鑑賞 10号	思文閣	昭60	
K1423		書源 15卷2号	書源社	昭56	
K1424		書源 15卷4号	書源社	昭56	
K1425		書源 15卷9号	書源社	昭56	
K1426		書の美 復刊第28号 通巻57号	書の美研究会	昭58	
K1427		書の美 復刊第30号 通巻59号	書の美研究会	昭59	
K1428		清閑 19冊	清閑舎	昭19	
K1429		洗硯 第1期第1輯	洗硯社	昭14	
K1430		洗硯 第1期第2輯	洗硯社	昭14	
K1431		洗硯 第1期第3輯	洗硯社	昭14	
K1432		洗硯 第1期第4輯	洗硯社	昭14	
K1433		洗硯 第1期第5輯	洗硯社	昭14	
K1434		洗硯 第1期第6輯	洗硯社	昭14	
K1435		洗硯 第1期第7輯	洗硯社	昭14	
K1436		洗硯 第1期第8輯	洗硯社	昭14	
K1437		洗硯 第1期第9輯	洗硯社	昭14	
K1438		染色の美 5号	京都書院	昭55	
K1439		相馬 通巻108号	相馬美術出版	昭58	
K1440		太陽 134号	平凡社	昭49	
K1441		太陽 157号	平凡社	昭51	
K1442		太陽 312号	平凡社	昭62	
K1443		塔影 14卷9号	塔影社	昭13	
K1444		南画研究 2卷10号	中央公論美術出版	昭33	
K1445		南画研究 2卷12号	中央公論美術出版	昭33	
K1446		日本のなかの朝鮮文化 第6年22号	朝鮮文化社	昭49	
K1447		日本の美術 42号	至文堂	昭44	
K1448		日本の美術 109号	至文堂	昭50	
K1449		日本の美術 148号	至文堂	昭53	
K1450		美術 14卷2号	美術発行所	昭14	
K1451		美術の窓 12卷5号	生活の友社	平5	
K1452		兵庫のベン 17号	「兵庫のベン」編集委員会	昭57	
K1453		婦人之友 65卷12号	婦人之友社	昭46	
K1454		仏教美術 1冊(第2版)	飛鳥園	大14	
K1455		別冊 太陽 15号	平凡社	昭51	
K1456		別冊 太陽 16号	平凡社	昭51	

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1457		別冊 太陽 34号	平凡社	昭56	
K1458		別冊 太陽 39号	平凡社	昭57	
K1459		宝雲 31冊	宝雲刊行所	昭18	
K1460		星岡 46号	星岡研究所	昭9	
K1461		みずゑ 433号	春鳥会	昭15	
K1462		みずゑ 834号	美術出版社	昭49	
K1463		むすび 65号	〔生田神社〕	昭54	
K1290		浅田家蔵品展観入札	発行所不明	昭9	
K1291		熱田故深田仙太郎氏外某家所蔵品壳立	発行所不明	昭11	
K1292		天野家愛蔵品入札並壳立	発行所不明	昭7	
K1293		有賀家所蔵品展観入札	発行所不明	昭10	
K1294		伊東子爵並某両家所蔵品入札	発行所不明	昭13	
K1295		井上侯爵家御所蔵品入札	発行所不明	大14	
K1296		岩津水雲軒三宅市山居両家所蔵品壳立	発行所不明	昭8	
K1297		大辻草生雷庵両家所蔵品入札目録	発行所不明	昭9	
K1298		糟谷家所蔵品入札並壳立	発行所不明	昭8	
K1299		川崎男爵家蔵品入札目録	春光美術社	昭3	
K1300		神戸鹿峰翁遺愛品展観図録	発行所不明	昭2	
K1301		京紙團いづう佐々木寿庵所蔵品入札	発行所不明	昭9	
K1302		京都老之橋伊藤家所蔵品入札	発行所不明	昭8	
K1303		京都画壇展覧会図録	大阪朝日新聞社会事業団名古屋支部	昭15	
K1304		京都大仏広瀬都巽軒愛蔵品入札	発行所不明	昭7	
K1305		侯爵蜂須賀家御蔵品入札	山澄商店	昭8	
K1306		香雪斎蔵品展観図録	藤田男爵家什器係	〔昭12〕	
K1307		鴻池男爵家蔵品展観目録	永井日英堂印刷所(印刷)	〔昭15〕	
K1308		高野山遍照尊院日黒師青島天籟洞井上家蔵品入札	発行所不明	昭10	
K1309		故織田徳兵衛氏遺愛品入札壳立目録	発行所不明	昭6	
K1310		三楽庵所蔵品入札	発行所不明	昭15	
K1311		三楽荘某旧家蔵品入札	発行所不明	昭15	
K1312		静岡県尾崎楽山堂此君室蔵品入札	東京美術俱楽部	昭16	
K1313		時代錦織古代人形蒔絵物肉筆浮世絵展覧会	山中商会	昭11	
K1314		七石翁遺愛品展観図録	発行所不明	昭12	
K1315		勢州吉田明月庵所蔵品壳立	発行所不明	昭8	
K1316		閑戸松下軒所蔵品入札並壳立	発行所不明	昭8	
K1317		閑戸松下軒蔵器入札並壳立	発行所不明	昭10	
K1318		閑戸松下軒蔵器入札並ニ壳立	発行所不明	昭10	
K1319		双軒庵第三回入札目録	発行所不明	昭9	
K1320		雙軒庵美術集成図録	九州電気軌道	昭8	
K1321		雙軒庵美術集成図録 続	九州電気軌道	昭8	
K1322		高橋家所蔵品入札並壳立	発行所不明	昭8	
K1323		高橋蓬庵所蔵品入札并壳立	発行所不明	昭12	
K1324		高松定一氏所蔵品入札壳立目録	発行所不明	昭7	
K1325		長春閣蔵品展観図録	長春閣蔵品図録刊行会	昭11	
K1326		展観入札	発行所不明	昭15	
K1327		東西諸大家名画展	石黒雅友堂	昭15	
K1328		当市清風庵並某大家愛蔵品壳立	発行所不明	昭15	
K1329		当市内貴家所蔵品入札目録	発行所不明	昭15	
K1330		当市山田定兵衛山田定七両家入札目録	発行所不明	大15	
K1331		涛声館蔵品入札図録	発行所不明	昭16	
K1332		東洋古美術展観図録	山中商会	昭14	

コレクション番号	著者名等	書名	発行所	出版年	分類
K1333		西区森田家並某家所藏品壳立	発行所不明	昭14	
K1334		日本支那古陶美術展覧会	山中商会	昭8	
K1335		橋本家御藏品入札	発行所不明	昭15	
K1336		広島県藤井此君園氏所藏品入札	発行所不明	昭8	
K1337		釜山香椎家藏品入札	発行所不明	昭9	
K1338		藤田男爵家藏品入札目録	発行所不明	昭4	
K1339		某家所藏品壳立	発行所不明	昭8	
K1340		某家所藏品壳立	発行所不明	昭14	
K1341		本入札	発行所不明	昭2	
K1342		丸栄古美術	丸栄	昭48	
K1343		宮田魚軒氏愛藏品展観図録	発行所不明	昭14	
K1344		名美入札展 第10回記念	名古屋美術商協同組合	昭63	
K1345		山内飽霜軒旧藏品並某家所藏品入札壳立	発行所不明	昭10	

## 5. 藏書分析

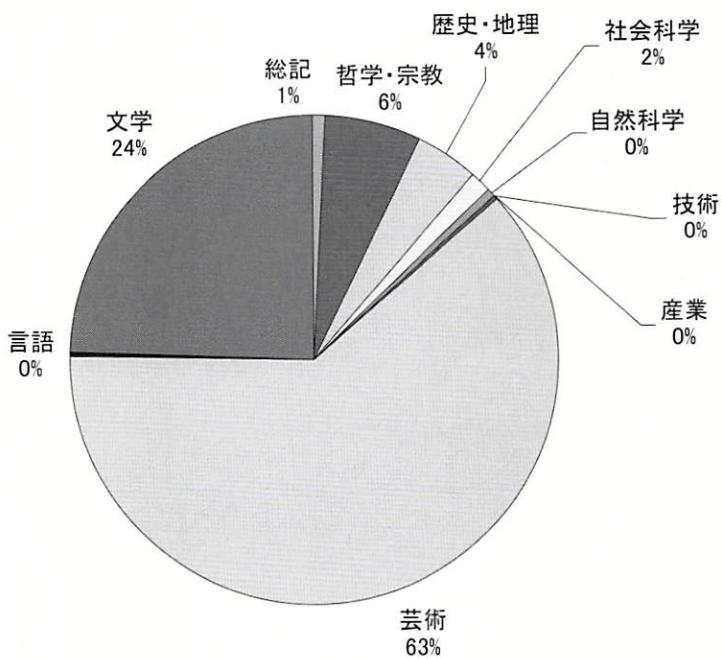
### 日本十進分類法(Nippon Decimal Classification 略称NDC)による藏書分類

これは木村定三氏のご遺族から、愛知県に寄贈を受けた蔵書のみを分析した比率表であり、木村定三氏の全蔵書の内訳を示した資料ではない。

類別蔵書比率

類			
記号	総数	%	
0	総記	10	1%
1	哲学・宗教	83	6%
2	歴史・地理	53	4%
3	社会科学	20	2%
4	自然科学	6	1%
5	技術	1	0%
6	産業	3	0%
7	芸術	795	62%
8	言語	3	0%
9	文学	315	24%
	合計	1289	100%

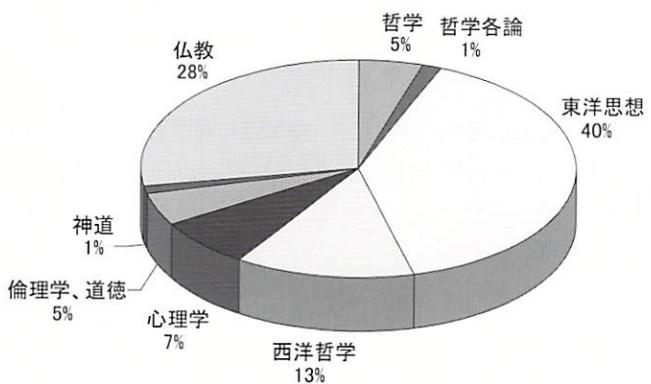
類別蔵書比率



類「哲学・宗教」の中の綱別蔵書比率

類	綱		
	記号	総数	%
哲学・宗教	0 哲学	4	5%
	1 哲学各論	1	1%
	2 東洋思想	33	40%
	3 西洋哲学	11	13%
	4 心理学	6	7%
	5 倫理学、道徳	4	5%
	6 宗教	0	0%
	7 神道	1	1%
	8 仏教	23	28%
	9 キリスト教	0	0%
合計		83	100%

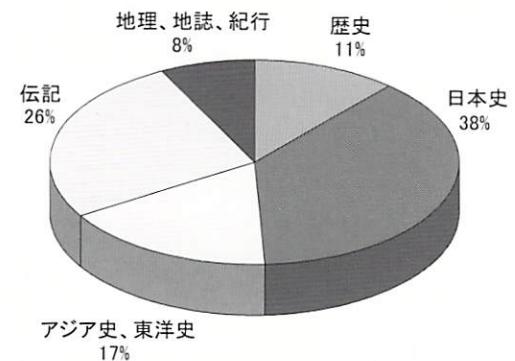
類「哲学・宗教」の中の綱別蔵書比率



類「歴史・地理」の中の綱別蔵書比率

類	綱		
	記号	総数	%
歴史・地理	0 歴史	6	11%
	1 日本史	20	38%
	2 アジア史、東洋史	9	17%
	3 ヨーロッパ史、西洋史	0	0%
	4 アフリカ史	0	0%
	5 北アメリカ史	0	0%
	6 南アメリカ史	0	0%
	7 オセアニア史、南太平洋諸島	0	0%
	8 伝記	14	26%
	9 地理、地誌、紀行	4	8%
合計		53	100%

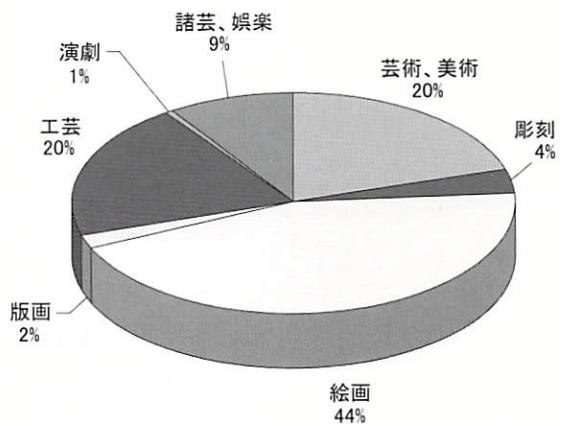
類「歴史・地理」の中の綱別蔵書比率



類「芸術」の中の綱別蔵書比率

類	綱		
	記号	総数	%
芸 術	0 芸術、美術	161	20%
	1 彫刻	30	4%
	2 絵画	352	44%
	3 版画	16	2%
	4 写真	0	0%
	5 工芸	159	20%
	6 音楽	0	0%
	7 演劇	5	1%
	8 スポーツ、体育	0	0%
	9 諸芸、娯楽	72	9%
合計		795	100%

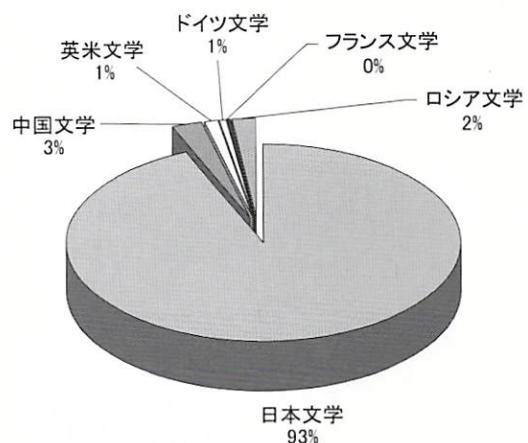
類「芸術」の中の綱別蔵書比率



類「文学」の中の綱別蔵書比率

類	綱		
	記号	総数	%
文 学	0 文学	0	0%
	1 日本文学	295	94%
	2 中国文学	8	3%
	3 英米文学	3	1%
	4 ドイツ文学	2	0%
	5 フランス文学	1	0%
	6 スペイン文学	0	0%
	7 イタリア文学	0	0%
	8 ロシア文学	6	2%
	9 その他の諸文学	0	0%
合計		315	100%

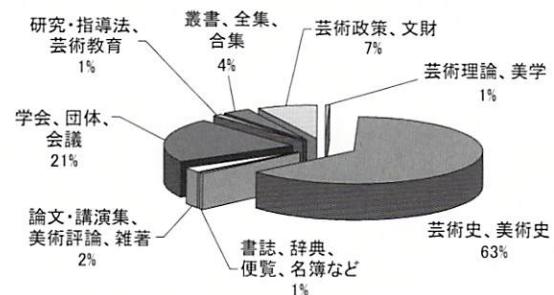
類「文学」の中の綱別蔵書比率



類「芸術」綱「芸術・美術」の中の目別蔵書比率

綱	目	総数	%
	記号		
芸術、美術	0 芸術、美術	0	0%
	1 芸術理論、美学	1	1%
	2 芸術史、美術史	102	63%
	3 書誌、辞典、便覧、名簿など	1	1%
	4 論文・講演集、美術評論、雑著	4	2%
	5 逐次刊行物:年鑑	0	0%
	6 学会、団体、会議	34	21%
	7 研究・指導法、芸術教育	2	1%
	8 叢書、全集、合集	6	4%
	9 芸術政策、文化財	12	7%
合計	162	100%	

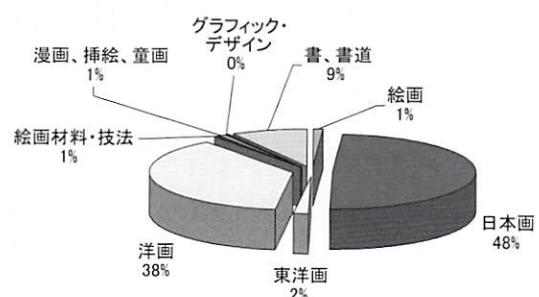
綱「芸術、美術」の中の目別蔵書比率



類「芸術」綱「絵画」の中の目別蔵書比率

綱	目	総数	%
	記号		
絵 画	0 絵画	4	1%
	1 日本画	173	49%
	2 東洋画	6	2%
	3 洋画	133	38%
	4 絵画材料・技法	2	0%
	5 素描、描画	0	0%
	6 漫画、挿絵、童画	3	1%
	7 グラフィック・デザイン	1	0%
	8 書、書道	30	9%
	合計	352	100%

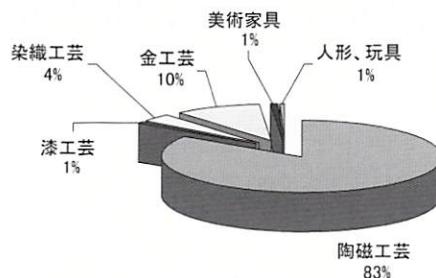
綱「絵画」の中の目別蔵書比率



類「芸術」綱「工芸」の中の目別蔵書比率

綱	目	総数	%
	記号		
工 芸	1 陶磁工芸	134	84%
	2 漆工芸	1	0%
	3 糸織工芸	6	4%
	4 木竹工芸	0	0%
	5 宝石・牙角・皮革工芸	0	0%
	6 金工芸	16	10%
	7 デザイン、装飾美術	0	0%
	8 美術家具	1	0%
	9 人形、玩具	1	0%
	合計	159	100%

綱「工芸」の中の目別蔵書比率



類「文学」綱「日本文学」の中の目別蔵書比率

綱	目	総数	%
	記号		
日本文学	0 日本文学	10	3%
	1 詩歌	61	21%
	2 戯曲	2	0%
	3 小説、物語	53	18%
	4 評論、小品、隨筆	24	8%
	5 日記、書簡、紀行	5	2%
	6 ルポルタージュ	0	0%
	7 諷刺、ユーモア	0	0%
	8 作品集:全集、選集	138	47%
	9 漢詩文、日本漢文学	2	0%
合計		295	99%

綱「日本文学」の中の目別蔵書比率

